臺灣日日新報　夕刊

九月三十日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人　前野[illegible]
發行所　臺北市榮町四丁目三十二番地　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

露滿兩國の正式交涉期
ロシアの奉天總領事の
モスクワよりの歸任後

【奉天二十九日發電通】事變以來東鐵の收入は大減少しこのまま放置せばロシャの既得權益は喪失するの懼あるため、ロシアは東鐵の權益に就き滿洲國と外交交涉を希望し居るも滿洲國は先決條件としてロシアの正式承認を希望し居り近く歸國する奉天總領事ズナメンスキー氏のモスクワよりの歸任後正式交涉が開始さるる見込である

露から提出する條件
不可侵條約の締結その他

【新京三十日發聯合】露國側は日本に續いて滿洲國を正式に承認すべく期待されてゐるが[illegible]するにその際の露國側は不可侵條約締結其他左の如き條件を提出するらしい

一、兩國間に相互に領土權を尊重すべき條約の締結
一、東支鐵道附屬財產に存する露國側の權益確認
一、滿洲國內居住の白系露人の反勞農運動並びに宣傳の禁止取締
一、滿洲國內居住の勞農國籍人の生命財產保證

四川省の將僚が
反目から戰亂の形勢
國府で代表會議を開き
戰亂を避けよと通電

【南京二十九日發聯合】目下四川省內では省內將領間の反目より將に戰亂を見んとする形勢にあり、南京政府當局は戰亂勃發を憂慮し本日當地で四川省各將領代表會議を開催の結果各代表はその將領に宛それぞれ左の如く電報した

四川の內亂は目下四川に向つて進入の隙を狙つてゐる西藏軍に對する防禦力を必然に薄弱ならしむるものにつき是非とも之を避けられたい

リットン報告の漏洩を恐れ
タイピスト等を監視
聯盟初まつて以來の事

【ゼネバ二十九日發電通】リットン報告は目下印刷中だが公表まで外部に漏洩させまいとする[illegible]飜譯、校正員擔當者は一々特別の監視員附で原稿の持運び係員の往來は總て監視專門自動車を用ゐ、副本を造つたタイピスト孃から印刷部の製本ボーイまで全部私服[illegible]附で食事の後の湖畔の散步の立話にも忽ち目附役が現はれて注意すると言ふ念の入つたものでこんな警戒は聯盟初まつて以來未曾有の事で[illegible]監視者連大こぼし、早く二日午後一時の公表時刻が來て解放されたいものだと言つてゐる

日支何れかに
規約違反の罪あり
聯盟總會本會議で
セシル卿が演說

【ゼネバ二十九日發電通】國際聯盟總會本會議は二十九日午前十一時開會、エリオ佛首相先づ起つて聯盟の仕事の不成功を云々する事は[illegible]に等しく之に答ふる意味で國際司法裁判所設置ローザンヌ及びストレーザに於ける會議の成功は皆聯盟の進步を示すものである

と演說した、次でセシル卿は

聯盟加入國の或るものは聯盟に國際問題解決の努力なしと非難するがこの非難は當らない、若し佛獨が協調してゐたら世界不安の七十五パーセントは解消したらう、又規約が峻嚴に適用されたら世界は今の困難を[illegible]しなかつたらう、然るに何故聯盟は規約を適用しなかつたかその理由は言はぬ、然し日支何れかに規約違反の罪はある

と演說したる後イタリーのアロイジ男はグランヂが外相の地位を去つても伊國の外交政策は變らないと說明した後

伊國はストレーザの中東歐經濟復興會議の決議を支持するものなり

と聲明し會議は午後一時散會、次回は三十日午前十時開會の豫定

有吉公使
孫文靈前に
花環を捧ぐ

【南京二十九日發電通】有吉公使一行は二十九日午前十一時中山陵に詣で孫文氏靈前に花環を捧げ午後は外交官の訪問を受け八時羅文幹外交部長の晚餐會に出た、三十日夜我が總領事館で國民政府要人各國代表を招待同夜[illegible]にて上海に歸る豫定である

紐育株式鈍調

【ニューヨーク二十九日發電通】當地株式市場はワールドシリーズ野球戰に[illegible]市內鈍調で[illegible]ドル八分の七安の四十一ドル八分の[illegible]、アナコンダ八分の[illegible]ドル四分の[illegible]

その日その日

○結局支那の自力更生より外ないと[illegible]、米國も頼みにはならず、遠くても[illegible]よりはましだ、更に直接交涉の外ないといふ事に落付けば極東の爲めにも幸福

○西藏の背後にはユニオン・ジャックの大きな手が大つぴらに動いてゐる、[illegible]もトテモ[illegible]に……

○この事實を[illegible]に持ち出したら、白人文明の[illegible]興味が湧くだらう、[illegible]の問題にもなる

○今秋の內地米收穫豫想、三千萬石[illegible]、豐作だつた昨年より更に三百萬石の增收見込み、イヤハヤ

○來年度の豫算が二十億を越えたとするとどうなる、公債の[illegible]か增稅か――

○ヘタをすると之がまた政界の大[illegible]にならぬとも限らぬ、政府だけの問題ではない

○日滿の經濟統制に[illegible]朝鮮も含ませやうとある、[illegible]米の移入防止だけの統制なら御免

○州市街庄の協議會員が一齊に更新される、名刺の肩書だけの協議會員なんかに[illegible]

○[illegible]の決定は[illegible]、この爲め植民地の[illegible]とでもなつたら眼も當られぬ

五錢、拾錢の白銅貨
純ニッケルに改鑄
圖案は近く懸賞募集

【東京三十日發電通】長い間國民の御馴染となつてゐた五錢、十錢の白銅貨を政府は今回純ニッケル貨に改めることとなつた、白銅貨はニッケル二五〇銅七五〇の合金なので軟いのと僞造貨が多いため二十九日大藏省に[illegible]會議を開き黑田次官、[illegible]理財局長、大久保銀行、[illegible]造幣各局長參集協議の上五錢、十錢を純ニッケル貨に改鑄するに決した、ニッケルにすれば

一、白銅より堅くて磨損し難く
一、磁石に吸收に感ずるから僞造の鑑別も容易になる

等の長所がある、唯純ニッケルは値が高くなるが不景氣の際せめて貨幣でも氣持のよい樣にと大藏省は大いに氣前を見せてゐる、形は現在のものと略同じものとし穴をあけるかどうかは未定である、圖案は近く懸賞募集の筈で來る通常議會には之に必要な貨幣法改正案を提出する筈、白銅貨は目下六千萬圓出てゐる

南京米總領事
廬山に赴く
フォード借款交涉の爲

【上海二十九日發電通】南京アメリカ總領事ペック氏は二十八日宋子文氏と廬山に赴いた、これは宋子文氏の希望に依り蔣介石氏と會見フォード借款問題交涉の爲めと云はる、借款は約三千萬金弗で支那政府はアメリカから自動車購入の外に河南、安徽、江西、湖北、湖南六省に自動車道を建設するもので昨年[illegible]擔保不確實の爲め不成立に終つたが今回は如何なる確實擔保を提供するや注目さる

名譽領事格の
機關を設置
近く滿洲國が
神戶門司大連に

【東京二十九日發本社特電】滿洲國政府は先づ日本に對し外交代表最初の駐日代表として東京に派遣したが更に領事事務處理の爲め神戶、門司、大連に名譽領事格の機關を置き查證に當らしむるに決定、目下外交部に於て詮衡中であるがブラゴエ、ハルビンの[illegible]、ハバロフスク、チタ等に機關を增設し查證取扱ひを[illegible]力外國人入國の便宜を圖る事になつた

國璽尙書
後任發表

【ロンドン二十九日發聯合】國璽尙書スノーデン氏の後任その他二十九日發表された

樞密院議長ボールドウイン（保守）兼任國璽尙書ホーア・リシア（國民自由）任大藏財務次官[illegible]

自力更生運動に
側面から援助
全國の教化團體と
文部省が提携して

國民更生運動は中央及道府縣教化聯合團體が主體となり其目的を一にする政府の施設に協力し、又有力なる中央的諸團體の提携協力によつて遂行せしめんと文部省もこれが運動の促進を圖る事になつた

[illegible]なる講演會に止まらず、國民の自覺を喚起し大衆の日常生活の[illegible]に[illegible]の徹底を期せしむる爲め適切なる指導に務める指導者を中心に鄕土聚落、町村單位の座談會を隨時開催し左の綱領により指導實行に移さんとするものである

一、依頼心を排除し克己忍苦の修練に耐へ、自力更生の溌剌たる氣力を發揮せしむる事
二、產業の經營を改善し消費の合理化を圖り以て新興生活の基本を確立せしむる事
三、立憲的思想愛國の主旨に基き公民としての自覺を喚起し、特に選擧の淨化自由の確立に力むる事
四、勤儉勞働の氣風を涵養し、緊張努力の精神を振興し、特に官公吏及教育家宗教家は自己の使命に鑑み率先指導に力むる事
五、經濟生活の道德的意義を明かにし國民の實生活に即せしむる事
六、社會連帶の意義を明かにし共濟協力の美風を助長し特に鄰保の振興に力むる事

強調に　努めたる實情

[illegible]であるが、これは全國教化聯合會の主催で去る本月十日から一週間に亘つて國民更生運動の第一回を行ひ第二回を十月一日から一週間、第三回は國民精神作興詔書渙發記念日を中心として十月七日から十三日まで強調實施する事となつたこれは一時的のものでなく今後あらゆる機會を通じてその趣旨の徹底を期するものであるが擧國一致運動をなすためには適時一定の強調期間を設くるの必要から實施するものである

社會課長更迭
高橋秀人氏が新課長
江藤課長は稅務課長

高橋秀人氏の[illegible]社會課長事務は當時の事情より見て暫定的であつたが三十日附左の通り異動發表された

[illegible]社會課長事務を命す　社會課長　江藤昌之
財務局稅務課長を命す
[illegible]　高橋秀人
文教局社會課長を命す
名和仁一

鐵道現業員の
勤勉手當支給方法
愈よ復活して近く支給

鐵道部では從來一時停止中であつた現業員の勤勉手當を[illegible]したことと[illegible]八月以降復[illegible]することに決定してゐたが[illegible]十月中[illegible]に支給することになつた[illegible]

支給方法

[illegible]

一、定時間外勤務一時間當りの支給率が半分になつたこと
一、從來定時間は月を單位として定めてあつたものを今度は日を單位にしたこと
一、[illegible]

右の支給

はおそくとも十月中旬には行はれることにな[illegible]

吉野丸
入港

【基隆電話】三十日午後零時十五分吉野丸が基隆に入港した、總乘客四百六十一名、搭荷二千百噸、知名者としては僅かに日糖工務部長[illegible]一氏其他であつたが、浪曲京山華千代、浪花家綾太郎の一行が乘込んでゐたので、稍花を添へてゐた、去る十日朝日丸で出發した門司、阪神、名古屋、京濱の都市のバナナ輸送販賣者荷狀態を視察中であつた臺中青果組合の[illegible]氏引率外十名の臺中青果組合の視察團一行が歸つて來たが內地の果物は非常に値が安いと語つてゐた

軍部獨裁を
希臘首相決意

【アテネ二十八日發本社特電】ギリシャ首相は軍部獨裁を決意した

民事訴訟法の
講座を擔任
新臺北高等法院判官　中野峰夫氏

二十九日附で東京地方裁判所判事より府法院判官に任ぜられた中野峰夫氏は臺北高等法院判官として傍ら臺北帝大に於て民事訴訟法の講座を擔任する事となつてゐるが同氏は大分縣の人、五高を經て大正十一年東大獨法科卒業試補時代よりずつと東京地方裁判所に在り敏腕なる司法官として令名高かつた人で、熱心學究的な新進法曹者でその研究は屢々學界、雜誌等にも發表されてをり將來を嘱望されてゐる人である

名取夏司氏來臺

帝國生命保險の專務取締役名取夏司氏は島內の業界視察を兼ね來臺する事となつたが此の機會に四日臺北の官民を鐵道ホテルに招待晚餐會を催す由

野島艦の謝電
基隆市尹に

【基隆電話】曩に上海より凱旋基隆に寄港し市民の熱誠溢れる歡迎を受けた野島艦搭乘海軍將兵二百名を代表して野島艦長[illegible]佐より基隆市尹宛左の謝電があつた

基隆在泊中の御厚情を深謝し貴下の御健康を祈る

旬貿易
出超千七百萬圓

【東京三十日發電通】九月下旬對外貿易概算左の如し（大藏省發表）（單位千圓）

輸出　五一、七〇八
輸入　三四、三三四
差引出超　一七、三七四

辭令

【東京二十九日發電通】左の通り發表さる

任督府地方事務官（七等）（[illegible]）　新竹州郡屬　沼木桂次郎
同　原正邦

人事

▲廣地佐吉氏（日糖重役）二十九日來北（吾妻）
▲川端昇太郎氏（辰馬商會監查役）三十日來臺（吾妻）

會事

▲七星郡男女青年聯合第五回體育會は十月二日（日曜）午前八時から圓山運動場で開催される由

無絃琴

[illegible]務局長の[illegible]氏一行も總督府から一步も外出する暇がなかつたが此程少閑を得て中南部を飛脚視察を爲したが[illegible]は[illegible]の女中に給仕をして貰ひ河川や水田、山、芭蕉畑等何れも珍らしいものばかりであつたと[illegible]ホガラカ▲阿里山に[illegible]つて新高山を望むとムラ〳〵と氣が起つて急に日本最高峰を極めたくなり日程をさいてその翌朝午前[illegible]時半出發登山[illegible]ほり五分[illegible]東埔を[illegible]下して直ちに[illegible]に[illegible]午後八時半[illegible]、行程十五里を十六時間で[illegible]した[illegible]新高山の[illegible]登り登山は[illegible]人としては官界では[illegible]第一[illegible]▲地方の各[illegible]始めての[illegible]

火の鳥
(203)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚[illegible]監修）

秋　（一）

九月に入つてから、毎日雨ばかり降つてゐた。もう彼是二週間も續いてゐた。秋霖とか秋の長雨とかいふ季節なのだが、夏が稀な暑天續きだつたその反動でか、今年は特にそれが甚だしく、全く梅雨時も同樣で、文字通りの長雨だつた。人々は毎朝々々起き出て空を眺めるまでもなく、眼が覺めると同時に、寢床の中でしと〳〵と打つ雨の音を耳にしては「ああ、また今日も！……」とうんざり氣を腐らすのであつた。

それは如何なる階級、如何なる職業、如何なる年齡の者も同樣だつた。ブルジョアもプロレタリアも、商人も百姓も、サラリイマンも紳士も、スポーツマンも女學生も、飛行家も船乘も、女給もダンサアも、紙芝居のおぢさんも、それを待ち兼ねる子供等も、皆毎朝一樣に天を仰いでは「ああ〳〵！」と嘆息するのだつた。そして又一樣にそれを呪ふのだつた。

だが如何に呪つても怒つても、天氣ばかりは人間の力ではどうすることも出來ない。如何に科學が進步しても、降る雨を晴らしたり吹く風を凪ぎにしたりする事だけは絕對に不可能である。ただ諦めながら諦める外はない。

それと同樣に、もう一つ人間の力で如何ともすることの出來ないものに、所謂「寄る年波」といふものがある。これも不可抗力である。尤も、近代の進步した化粧法や藝術によつて、或る程度までの若返りは可能だらう。例へば、四十代の女が二十代の女の樣に、一寸は若返化して見せかけることは出來るだらう。けれども、如何に巧に顔を飾つても、內部に潜んでゐる齡の感じは、何處かにそれを現はして、その人をして「ああ！」と嘆ぜしめずには措かないのである。そしてこの「寄る年波」を口にする事ほど、人の心を暗く憂鬱にならせるものはない。

S・S映畫のスター女優として撮影所通ひをし始めた新城葉子も今やこの憂鬱に惱み、寄る年波の不可抗力を呪つてゐる一人だつた。

丁度人々が、今日此頃の雨を呪つてゐるやうに……。

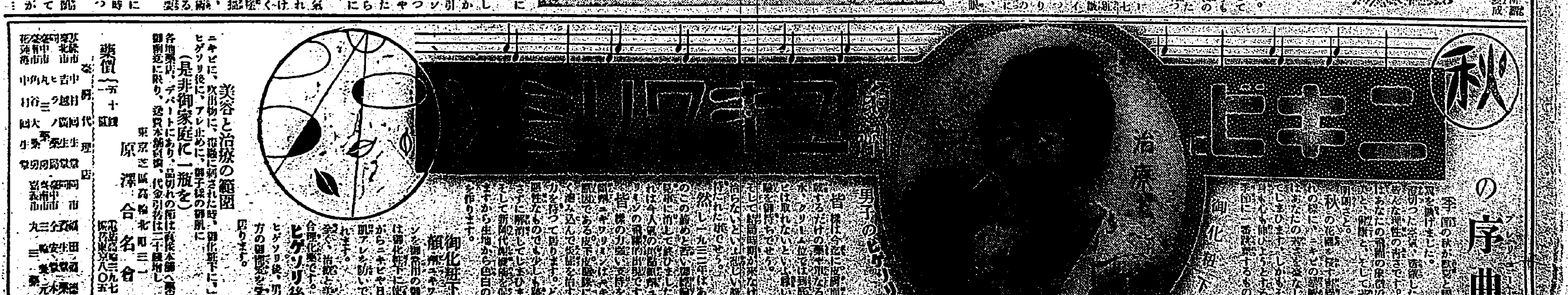
彼女は毎朝、午前十時のスタート時間までに撮影所へ行く爲に、七時頃から起き出して、すぐ顔の化粧りを始めるのだつた。眼尻の小皺を除去する爲に、[illegible]の或るドイツ人の病院で眼の手術をして貰つたが、そのあとがまだ完全に治りきらず、[illegible]が殘つてゐるので、かすかながらも素顔が歪になつて見えるのだつた。その上、最初の手術の時、醫者が片方の眼尻の[illegible]手術を施したので、まだ左右の眼と眼が微にピッコになつてゐた。

彼女はホテルの一室で、しと〳〵降りそそぐ窓外の雨にも氣付かぬ程熱心に、一生懸命鏡と睨めつ引しながら、白やセピヤのドーランで陰を取つたり、眉で[illegible]をつけたりして、先づその眼の歪みや眼のピッコを[illegible]するのであつたが、よつぽど器用に手際よくやらないと、どうかすると藪にらみに見えたりして困るのだつた。

それから、最初手術の時ふと氣まぐれ半分に剃り落した眉、それをピッコの眼の上に、出來るだけ距離を取つて、スペイン風に細く綺麗に引き、次いで唇に紅を塗る――といふよりも紅で唇を描くといつた方がよいのであるが、それらは何れも非常に巧妙な技術と、細心の注意と、[illegible]手數と、そして異常な根氣とを要することだつた。

彼女は毎朝その爲に、どんなに早くても一時半乃至二時間もの時間と精力とを費さねばならなかつた。

斯樣にして漸く仕上げ[illegible]された顔が、さてそれから撮影所へ行つてカメラに收められた場合、それがどんなに寫し撮られてゐたか……



秋の序曲

季節の秋が[illegible]と[illegible]の[illegible]を[illegible]けました。[illegible]秋の[illegible]

御化粧下に

ニキビに

男子のヒゲソリ後に

御化粧下に　顏劑ユーキャリン

ヒゲソリ後、男子の方の御愛用を受けて居ります。

美容と治療の範圍

ニキビに、吹出物に、蚊蟲に刺された時、御化粧下に、ヒゲソリ後に、アレ止めに、[illegible]

（是非御家庭に一瓶を）

各地藥店、デパートにあり、品切れの節は[illegible]、代金引換は[illegible]

藥價　五十錢

東京芝區高輪北町三一
原澤合名會社

發賣代理店
臺北市　[illegible]
基隆市　[illegible]
臺中市　[illegible]
臺南市　[illegible]
花蓮港　[illegible]

領事館員特務機關は露領事の自動車で避難

廿八日危險逼迫と共に

【ハルビン二十九日發電通】其後判明せる所に依ると滿洲里我領事館員特務機關は廿八日危險逼迫と共にソヴエート領事スミルノフ氏の提供した自動車で安全地帶に避難した

邦人理髪師夫妻虐殺さる

東鐵西部線布哈圖で

【ハルビン二十九日發電通】東鐵西部線布哈圖の邦人理髪師梅野若次夫妻は暴徒に虐殺されたこと判明した

邦人の生命財産は護路軍司令が保護

蘇炳文から報告來る

【奉天二十九日發聯合】滿洲里事變に關聯して護路軍司令蘇炳文は海拉爾の在留邦人は自分の手で完全に生命財産を保護してゐる旨哈爾賓に報告して來た

蘇炳文がチチハル政府に忠誠の意思表示

【ハルビン二十九日發電通】呼倫貝爾[illegible]蘇炳文は二十九日齊々哈爾政府に對し目下事變の鎭壓に努めつゝあり今後も滿洲國に對し忠誠を誓ふとの意思表示をなした、問題は政治的に解決を見やう

李奉昌に死刑宣告

（東京三十日發電通）三十日午前九時十五分李奉昌に死刑の判決があった

顏色も變へず神妙に頷く被告

死刑の判決下った刹那

【東京三十日發電通】大逆犯人李奉昌（三二）にかかる大逆事件は去る十六日特別裁判の公判開かれ傍聽を禁止して審理されたが三十日午前九時判決言渡しが公開のまま開廷された、定刻被告李奉昌は前回審理の時にも增した神妙さで入廷被告席に著きしつとうなだれた、程なく和仁裁判長、林檢事總長以下入廷裁判長は低い聲で開廷を宣すれば滿廷[illegible]裁判長は[illegible]を正し判決理由を讀み上げた上嚴然として死刑に處すと宣告した時に午前九時十五分被告は[illegible]顏色もかへず蒼白の顏を上げて頷いた

東京市が明日から世界第二の大都會

三十五區、二千二百町

江戸八百八町の二倍半

【東京三十日發電通】大東京市は明十月一日第三十四回市政記念日を期し世界第二の大都會となるが從來の人口二百萬は一躍五百萬となり、隣接五郡八十二町村は解消して品川、目黑、荏原、大森、蒲田、世田ヶ谷、澁谷、淀橋、中野、杉並、豐島、瀧野川、荒川、王子、板橋、足立、向島、城東、葛飾、江戸川の新二十區となり舊市に合して三十五區となる、町數は新二十區が持つ數千百餘町を加へて二千二百町、江戸の昔の八百八町も今は夢と化し約二倍半日本一の大都市で人口世界第二位名實共に世界に誇る帝都の姿である、大東京のあらゆる

施設は　來年度あたりから文化都市の模式化が始まる、此の新事業にかかる豫算は約八億六千萬圓で此の內新市部への割當は三億八千四百四十萬圓で十五年後は面目を一新することとなった、御新町の解散式は澁谷町を最初に大抵二十九日擧行された

臺北の競馬

一、二日の兩日も續開

臺北秋季競馬の第三日競馬は十月一日競馬第四日は二日午前九時から練兵場で催される、同二日間の競馬は天候に惠まれなかったがそれでも投票數四萬千五百を突破したのであるから一日の第三日、二日の第四日の最終競馬には人氣を湧せて投票數もグッと增すものと思はれる、同競馬で[illegible]吉野山、イネトヨを初め鈴久娘、九州男、高武、トペパユクなども其後の調子はいいやうだ、更に興味を唆るのは一日の競馬から新に競馬が三頭出場することとなり、その中の一頭は內地競馬界で名を知られた遠征王者「キク」號を破くとさへ謂はれてゐる、此の「?」號がキク、ハジメ、鼓山の甲馬に對して如何なレースを試みるか注目に値しい[illegible]競馬飛行は[illegible]日午前七時花火を打揚げて飛行の合圖とすることとなってゐる

朝鮮共産黨の巨頭逮捕さる

【上海二十九日發電通】上海總領事館警察は二十九日午前十時フランス租界公館で搜査中の朝鮮共産黨の巨頭朴某を逮捕[illegible]未逮捕者[illegible]大事件に關聯したものである

伏見少佐宮妃殿下

御懷姙

【東京三十日發本社特電】海軍少佐伏見宮博英王妃殿下には御目出度御懷姙の御兆候を拜したので[illegible]博士拜診申上げた所御懷姙五ヶ月に亙らせらるゝ事が拜されたので來月四日の戌の吉日に麴町御殿で御著帶式を行はせらるゝ事になった、同妃殿下には今春一月王子御分娩遊ばされ宮家では重ねての御慶事に御喜びである御分娩は明春三月の御豫定である

世界野球戰

第二回戰

ヤンキース勝つ

【ヤンキースタディアム二十九日發聯合】ワールド・シリーズ第二回戰は昨日の一勝一敗の後をうけて本日午後一時三十分から當地で擧行された、カップス先攻五A對二でヤンキース勝つ、バッテリーカ軍ワーネケ、ハートネット、ヤ軍ゴメス、テイツキー

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
カ軍（先）	1	0	1	0	0	0	0	0	0
ヤ軍	2	0	2	0	1	0	0	0	A

5A－2

北商對二師

野球戰

あす圓山で

臺北市內中等學校野球リーグ戰第[illegible]北商對二師試合は十月一日午後二時より圓山球場にて擧行の豫定であるが其後の試合番組は臨時試驗其他の都合で[illegible]未定であると

英靈を慰むる涙ぐましい奉納

靖國神社の係の者

國民の赤誠に感謝

滿洲事變勃發以來今日までの戰死者は一千七百二十八人の多數に達してゐるが、現在靖國神社に護國の鬼として合祀されてゐるのは四百七十六柱に過ぎず、殘りの一千二百五十二柱は明春の

大祭を　期して合祀されることとなってゐるので[illegible]祭神も明年は十二萬六千三百八十柱の多數に上る譯である、靖國神社の祭神は明治維新以來[illegible]めに身命を捧げられた人々であるので、國民の崇拜は常に厚く各方面から種々の奉納物があるが、滿洲事變勃發以來はこの傾向が特に著しく、その赤誠を現はしたものが多い、中でも目立って大きいのは東京の關谷兵助、留崎吉一郎、今井長八郎、村野[illegible]氏等が發起となって

奉納し　た海軍[illegible]常夜燈五十基、群馬縣の安田氏の肉彈三勇士像、小林氏の水屋等で小さいのは見るからに涙ぐましい樣なものが多數あり、何れも戰死者に對し[illegible]の誠を捧げて英靈を慰安せんとするものであるので係のものもその赤誠に對しては感激してゐる

大隊記念祭

蕃人踊其他の

餘興も開催

【花蓮港電話】花蓮港分遣大隊では來月一日隊創立滿二十五周年の記念行事を行ふが同大隊は明治四十年十月一日開隊されたもので今年まで記念行事を行はなかったが[illegible]として引續き行ひたいと[illegible]大隊長は語ってゐた、當日は午前九時から在郷軍人分會[illegible]で建設した[illegible]戰死者の忠魂碑除幕式、同十時から記念式典[illegible]として兵式[illegible]、[illegible]蕃人踊り、

基隆の慰問袋

三千箇に達す

市內關係團體の活動

一旦基隆市に於ける[illegible]基隆市の北部水災兵[illegible]に對しては各方面で慰問[illegible]るが、[illegible]市では市內關係[illegible]を市役所に招集して慰問[illegible]の結果在郷軍人分會[illegible]、[illegible]、[illegible]婦人會、[illegible]、[illegible]千箇を[illegible]が[illegible]とになり[illegible]婦人會では[illegible]ため婦人會で[illegible]ある

郵船松本丸船長

伊太利から表彰

郵船松本丸が先年支那海で遭難したイタリー驅逐艦の乘員を救助した事件はかねてイタリー政府及同國人の賞讚を博してゐたが、今回同國政府より松本丸並子船長以下二十一人に有功章を贈って來たので二十二日午前十時よりイタリー大使館で授與式が擧行された（寫眞右が伊太利大使）

陪審員

德川圀順公

憂鬱

【東京三十日發本社特電】東京地方裁判所の放火事件公判に二番陪審員となった水戸德川家の當主德川圀順公は公判がやつと午後七時半に至り閉廷になったので漸く歸宅を許されるかと一安心したのも束の間小林裁判長から明日も公判を續けますから今夜は裁判所の[illegible]に泊って貰ひたいと宣告され完全に構內の陪審宿舍に監禁となり一擧一動書記の命令通り僅か[illegible]陪審員の主人逃と食事を囲み構內荒屋から取寄せた一圓弁當をボソ〳〵口にしたが[illegible]けいな自殺も禁ぜらるゝ始末に夕飯の後茶でも飲みたいと申出たが夕飯たるや日本茶、一杯[illegible]に爲を入れた代物で殿樣の御機嫌[illegible]であるすっかり憂鬱になった殿樣は勸めらるゝ風呂も斷り九時ぎ[illegible]舍の主人と[illegible]枕を並べてあはれ一夜を[illegible]を結んだ

高雄の女給

お客と駈落ち

取押へ方を願出づ

【高雄電話】高雄[illegible]町カフェ[illegible]の女給[illegible]（二）は二十八日午後六時半[illegible]客の中村[illegible]（二）と共に店を出たまま歸らぬので心當りを搜査の結果同夜急行で基隆に行き二十九日朝の大和丸で內地に駈け落ちせんとした形跡があるので警察から二十九日朝高雄署に取押へ方を願ひ出た

基隆荒しの怪盜捕はる

犯人はお尋ね中のもの

【基隆電話】去る二十五日夜基隆市[illegible]町[illegible]合社宿舍でクローム時計その他合計約四十圓の盜難事件あり搜査中の處二十六日夜元町[illegible]生院前を徘徊中の挙動不審の男を誰何取押へ[illegible]を逮捕せ　る所持中にクローム時計を所持してゐたので嚴重取調べた結果右は本籍地基隆郡[illegible]員山下中段[illegible]と云ひ基隆署刑事係全員を擧げて約四年前から必死となって行方を搜査してゐた稀代の怪盜と判明した、同人の手口はガラスにとーもちをつけて音のせぬ樣にこれを破し忍び込むのであって何分古い事とて被害は全部は判明せぬが今の所自白しただけでも十數件約五千圓に上ってをり、天神町方面の知名者は全部

襲はれ

てをり中には[illegible]

漁業匡救低資

借入は

三分の一承認か

【花蓮港電話】花蓮港漁業組合では[illegible]はかねて總督府に對して[illegible]漁業者匡救のため六萬圓の低資借入方を申請中であったが要求額の三分の一の二萬圓程度を融通されるものらしく近く總督府當局より出張調査の上貸與する模樣である

僞判任官の

詐欺漢

懲役四年の判決

熊本縣[illegible]池[illegible]川[illegible]村生れ現住所不定[illegible]五郎[illegible]川正助（二[illegible]）は本年七月一日臺南刑務所を出所後臺南市東門町[illegible]に對し[illegible]し[illegible]代八十圓を[illegible]れ中[illegible]金した[illegible]八月上旬同市田町[illegible]より入場券二百[illegible]九十四を[illegible]し之を一枚二十錢で五十錢で他人に[illegible]の金を[illegible]食に[illegible]し、更に八月二十五日[illegible]

門田幸吉氏逝く

元臺北州文書課長たりし門田幸吉氏は三十日午前九時臺北市文化村一[illegible]の自宅にて逝去した、胃潰瘍多年にて多年苦しんでゐたものである、葬儀は一日午後四時三橋町齋場にて佛式にて行ふ由

太平公學校三十五年記念會

一日から三日間

全島の公學校の中でも有數の古い歷史と數千の卒業者とを有する臺北市太平公學校は今年創立三十五周年に當るので十月一、二、三の三日間學藝會、家庭會、同窓會の聯合で左記の如く記念行事をなす事となり同窓生多數の參加を希望してゐる

▲十月一日の分

臺太子殿下行啓記念碑除幕式午後一時より同校玄關

記念式、午後二時同校講堂

記念展覽會午後より

映寫會（雨天の際は二日）午後より同校校庭

▲二日の分

臺灣神社參拜　同窓會員有志

午前八時迄第一鳥居前に集合

學校關係物故者追悼會午前十時より同校講堂

記念展覽會午前八時より午後四時迄

▲三日の分

記念大運動會午前八時より校庭に於いて擧行するにつき同窓會員多數の出場を希むと

基隆各學校の體育會

【基隆電話】基隆郡教育會及び聯合青年團では一日午前十時より小公學校兒童聯合運動會、二日午前十時よりは青年團員、學校職員聯合陸上競技を何れも聯合グラウンドにて開催（雨天の際は八、九日に延期）

×

基隆中學校では二日午前七時より校庭に於て運動會開催

×

基隆高女では一日午前十時より同じく校庭に於て運動會開催

滿洲講演會から慰問袋

この程[illegible]に開いた田中一二氏の國防滿洲講演會は入場料二十錢を徵した結果[illegible]を控除し五十六圓を殘したので右を以て慰問袋約六十個を調製し[illegible]を經て將兵へ寄贈する事にした由

傷害犯逮捕さる

【基隆電話】基隆郡[illegible]庄九[illegible]二八[illegible]所不定[illegible]は去る二十四日午後[illegible]下に於て[illegible]をなして[illegible]じ二十九日[illegible]に現はれ[illegible]をすると[illegible]ともに[illegible]切りつけ[illegible]死の重傷を負はせて逃走したので[illegible]基隆[illegible]では[illegible]搜査中[illegible]逮捕の下に[illegible]死の[illegible]

天氣概況（三十日）

本島は東部及南部は晴れ北西部は曇って居ります、七四八耗の颱風は北緯一七・五度東經一二八度即ち恒春の南東五五〇哩、海上にあり昨夜來進行緩徐となり不均時速凡そ十哩にて進行方向を北西より次第に北に轉じつつある模樣

▲天氣豫報（一日）

一區（北部）北東後風強かる[illegible]

二區（東部）北の和風[illegible]時々[illegible]

三區（西部）北西の和風[illegible]後晴れ

臺北地方　北東の和風[illegible]晴れ

（一）淡水　滿潮　前[illegible]　後[illegible]　干潮　前[illegible]　後[illegible]

（日）基隆　滿潮　前[illegible]　後[illegible]　干潮　前[illegible]　後[illegible]

各地氣溫（二十九日）

	最高	最低
恒春	三〇・二	二三・六
臺東	三〇・六	二三・七
高雄	三二・〇	二三・九
臺南	三二・〇	二三・三
澎湖	二八・〇	二三・四
臺中	二九・四	二三・四
花蓮港	二九・七	二三・〇
基隆	二五・一	二三・五
那覇	二八・四	二三・〇
長崎	二四・九	一七・八
臺北	二九・〇	二二・二

靜修女學校の廢物利用品展覽會

靜修女學校では夏季休暇前より全生徒に廢物利用品を製作せしめたが一日午前九時から同校講堂に於て製作品約一千點の廢物利用品展覽會を開催する由

臺北州下傳染病（三十日の分）

▲腸チフス、臺北市御成町五丁目九三番地陳林氏法（三）赤十字病院

▲腸チフス、臺北市日新町二丁目一二八番地林進（九）赤十字病院

▲腸チフス、臺北市大橋町二丁目七九番地李[illegible]（三）赤十字病院

▲腸チフス、臺北市日新町一の三四五番地洪[illegible]（三）臺北醫院

▲腸チフス、臺北市新起町三の六三番地顏文[illegible]（八）赤十字病院

▲腸チフス、新莊郡新莊街新莊一〇七番地[illegible]（三）赤十字病院

▲パラチフス、基隆郡瑞芳庄金瓜石鑛山社宅西原ノヤ子（二）赤十字病院

▲流腦、臺北市大正町三の一三番地有田ミネ子（三）臺北醫院

ウエルカム

▲家長會議も大分賑やかになりました、次は主婦會議をやって下さい、北署長さん（家長）▲御尤もよ、新公園の〇〇所近藤を南門に直轄つて下さい（女子に）▲大龍峒[illegible]部とい、のに何の目的ですか（他人）▲[illegible]、事務長さんよ有難う[illegible]の監督[illegible]ます（臺北）▲北稱會と龍友會との野球、[illegible]

商況（三十日）

米況

正米市場

公定相場

	當	中	先	出來高
一期蓬萊米中	六、〇〇三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一期蓬萊米先	六、四四	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一期九穗米	不	出	[illegible]	[illegible]
總出來高	[illegible]			六〇一車

正米市況（前場）

▲一期蓬萊米　當限　六、〇四　六、〇五　六、〇四　六、〇三　中限　六、〇二　六、〇一　六、〇〇　五、九九　先限　六、〇一

▲二期蓬萊米　先限　六、四二　四三　四四　四四

▲一期九穗米　當中先不申

一期蓬萊は昨夜船[illegible]の氣分を映じた期米當限當中先限小[illegible]るゝ在庫增に當限六圓〇四錢と二丁高に市り小動きあつてヂリ安く〇三錢と止め十三車中限六圓〇二錢と一丁安に市り下向いて五圓九十九錢と六圓寄持つて甘く止め五十四車先限は六圓〇一錢と寸丁安に一本三十[illegible]車二期蓬萊は先限六圓四二錢と二丁安に市り上向いて四[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

父 門田幸吉儀病氣療養中の處本日午前九時死去仕候此段謹告仕候　追而葬儀は[illegible]

昭和七年十月三十日

男 門田潤一郎　同 門田榮　親戚 小川[illegible]　同 西澤義[illegible]　同 松山[illegible]　同 山口宗之助

生徒募集　晝間十一月一日夜間每月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム（全十五卷）
臺北市[illegible]（電話四〇六九番）
公認 東洋自動車講習所

淋病　治療と性病豫防に絕對有效
ブラオンチン
ゲンジコール
本劑は、前東京帝國大學病院皮膚科[illegible]先生が十餘年間數千の患者に實驗研究して完成發表せられたる新劑にて、既に多數専門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての[illegible]たる殺菌[illegible]作用の強烈的にして、治療期間を[illegible]たる點は、絕對に他劑の追隨を許さゞる所とす、而も殺菌力頗る強烈にして〇・[illegible]%の稀薄液に[illegible]使用一回毎にその效果[illegible]洗滌藥の如く[illegible]にして之が豫防し得る作用は[illegible]本劑の[illegible]は[illegible]として使用する[illegible]の如く[illegible]の作用は[illegible]
[illegible]
日東製藥化學研究所

洗顏用化粧用
ツバメ石鹸
清新な中に高雅な氣品がありますそれがツバメです！
正價一個十錢

西條八十作詩
大東京市制實施記念
松竹蒲田映畫主題歌
小林千代子 獨唱
コロムビアレコード
戀の東京
あだなさけ
西條八十作詩
佐々木俊一作曲
ビクターレコード

僥倖月譜（5）

志乃田廸司作
清水三重三畫

大八車（五）

「何？」

一服か、一緒に嘉衛を見た。「俳優奴——」と云ふ面持ちで黒野の親分。

「おい！孫えの、氣を殺ぐちやねえぞ」

「へい、済みません！」

と、嘉衛、態度だけは丁寧に。

「わたしは心願があつて、急に、その谷汲觀音へ早く參詣したいのです、それで親分」

嘉衛は黒野の親分の顔を見て、につ、と笑つた。

「へい、誠に恐れ入りますが、さて、丁が出やうか半が出やうが、負けたら此の胴巻、そつくり取つて頂くとし、勝つたら親分、失禮ですが、酒手は、しつかり出しまする、済まないが、家迄、届けて貰ひたいんで」

「ふーん」

胴巻を睨んで親分が唸つた。

「勝負を見んでもえゝと云ふのか？」

「へい、萬事、親分任せ、へい、其の方が此處で此の眼で勝負を見るより、長い樂みでさあ」

「ふふふ、面白え客人ぢや」

と、黒野の親分、女と、致るさうな眼配せをして。

「男だ、よし承知した、勝つたら乾兒に持たせてやらうし、負けたら、そのままだぞ」

「へい、御念にや及びませぬ、孫所のを、すつかりお差引きの上で、結構なんで——」

「よろしい！」

「わたしは谷汲野村の庄屋ひ嘉衛と云ふ者です、へい、お陰で面白え樂みが見られます、勝つたら、勝つたと思ひ、儲りがなければ負けたと諦める、はは、では親分、孫所は買つて行きますぜ」

「うむ、客人、せいぜい、日の出るやう、谷汲さまへ、しつかり拜みなせい」

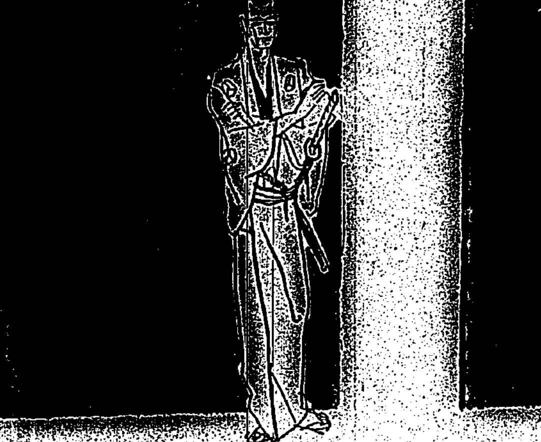
「ありがたう存じます」

嘉衛は、悠々と立ち上つた。

「親分、大きにお邪魔しました、が、わたしの姿の見えなくなる迄、此の胴巻は開けずにおくんなさい」

「こーす！」

ユビの孫さが、嘉衛の顔を呆れて仰ぎ見た。



「おつと、承知、客人、惡みが薄くなるでのう」

「へえ、さうなんで」

と、嘉衛は小腰をかがめて。

「では、御免蒙ります」

賭場の外へ出た嘉衛は、用心棒に睨み据ゑられて、小さくなつて二人で縮まつて居る茂十と平太に囁つた。

「何を、てめえ達は、小さくなつて居やがるんだい、さつさと來い！」

と用心棒の方を、ぐい、と睨んで云つた。

「大將、どうなりましたんで——」

茂十が世辭笑ひして尋ねた。

「默つてろい」

「へい」

「嘉衛さ」

と、茂さ、が叫んだ。

「何だ」

「済みませなんだ」

「氣をつけろ！」

「へい、だけど、嘉衛さ」

「何だ」

「賭目も確かめずに勿體ない」

「それで、てまえ達は年中、文なしの情ないユビ茂だぞ」

「どうして？」

「默つて、參詣しろ、二三日經ちや、ものが判らあ」

「だけど、あの親分狡いぜ、勝つても負けたことにして金を取つてしまふに——」

茂さ、が惜しさうに呟いた。

童話

不思議な男の不思議な笛

坪田まさし

遠い遠い 昔のドイツのお話ですよ。

ハンメルといふ平和な町に、急に不幸がわいて來たのでありました。その不幸といふのは外でもありません。町中に澤山の鼠がゐることです。ネズミなんかとお考へになさいますな。それは／＼深山のネズミなんです。壁といふ壁、天井といふ天井、どこもかしこもネズミだらけ、タンスも、テーブルのひきだしも、食物の倉庫も、まるでネズミの洪水であります。町の人達は毎日々々、ネズミ退治の相談ばかり、わけても

町長さん は一番頭をいためました。何故つて、もうこの町には二月位しか町民の命を支へる食物がなくなつてゐたのですから。すると、そこへ一人の男が妙な音のする笛を ふいて やつてきました。その男は口にかう叫んでゐました。

「ネズミとり／＼」

町長さんは早速その男を呼んで家の中へ入れました。

「あなたはネズミをとる商賣ですか」

「さうです私はどんなたくさんの

ネズミで もすぐ退治出來るのですよ」

「ホウ、ではこの町にゐるあんなに澤山の鼠を退治できますか」

「勿論できます。しかしネズミ一匹に米一合の報酬をいただきたいのですが」

「よろしい、差上げます一刻も早く退治して下さい」

町長さんは男と約束をしました。その男は靜かに街路を歩いてゆきました。そして

妙な音の する笛をトルラテルラ、ララ……とふいてゆきます。すると、どうでせう。家の窓や入口から、數知れぬ程澤山のネズミが先を爭つてその男の後を追いてゆくではありませんか。町中、鼠は一匹のこらず、男の後に行列をつくつてまるで道路は一杯にネズミです。男は足を早めて橋の上へやつてきて立止り、一きわ高く笛を吹きました。今までついてきたネズミは、橋の上からドンドンと

川へ飛び こみます。後から後からと、遂に一匹のこらず川へ落ちて死んでしまひました。そこで男は、町長さんの所へきました。男は約束通りネズミ一匹一合の米をくれと申しました。そして

ネズミは九千九百九十九萬九千九百九十九匹だと付加へました。これに相當するたくさんの米なんかありませんから、町長さんは、これを聞いて急に惡い心を起して、「それは違ふ、一匹に一合です。一匹づつもつてきたら米一合を差上げる約束でした。」と答へました。男は町長さんの

言葉を聞 くとジーッとにらみつけて默つてどこかへ行つてしまひました。その翌日は町中の人は、ネズミの居なくなつたお祝ひに教會へ集まつて神様にお祈りをしました。そしてめい／＼家へかへつてきますと、どこの家でも大切な子供がゐません。大騒ぎをして探してゐるうち町はづれから一人の跛の子供がトボ／＼やつてきます。それは町の子供の一人です。どうしたのかとききますと、子供は次のやうに語りました

「ネズミを退治した

男が笛を 吹いて町へやつて來ると、町中の子供は皆んなその男について お山の方へ行つたのです。私も一番後からついてゆつたのです。すると、お山に大きな門があつてそれへ皆んな入つてしまつた。私も入らうとするとあまり皆んなと離れてゐたので門は閉つてしまひました」

町人は急いでそのお山へ行つたけれど、そんな門はなく、そこを掘つても何も出てきませんでした

それから

百五十年 も經つた頃ハンメルの町より何百里も離れた、ハンガリーといふ國の深い山の中にドイツの言葉を話す人々が住んでゐました。これはきつと居なくなつた子供達の子孫であらうと云はれました（をはり）

公開欄

本欄は讀者の自由寄稿中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

吉野村の將來

花蓮港　須田清基

◇官營移民村たる吉野村が失敗に陥りたとは屡々耳にする言葉である而して其の理由はと問へば甲は官廳の施設保護は誠に至れり盡せりであるが農民は依頼心のみ多く自立自營の精神に乏しく酒・酒色に溺るる者雜業に流るる者多きが故にと云ひ乙は其反對に農民は組合組織に勤勉であつたが當局の指導保護が不徹底であつた、故にと云ふ

◇然り移民は植民である、植民は外國の民を移し植ゑることである、されば如何程施肥手入を加へても苗木なる農民が不良ならば成育は望み東なく又如何に優良なる苗木であつても手入指導を加ふべき官廳の保護が不充分であつたならば完全なる發育を見ること能はぬは當然のことである

◇之を既往の吉野村に就て考へて見るに成程農民に勤勉力行の精神が乏しかつたと云へば云へぬこともなからうし又立場を異にして云へば官廳の保護指導が不充分であつたとも云へぬことはなからう、併乍ら其の生立ちを知る者の目にはかかる觀察は許されないのである

◇回顧すれば二十有餘年前花蓮港の砂濱に打上げられ溺の沈溺を受け混沌のまま抛り置いたのが昔日の吉野村、當時茫々深く前途く瘴癘猛獸、農民は風土病に抗し生活難と闘ひつつ晝にはコワチを搜探し自分等家を出で開拓に從事し陽傾く昇れば乳呑見を苛酷に臥させ夫婦共に炎天下に涙を拂ひ夕には蕃火點々盜勇猛奮闘の鼓を聞きつつ耕路を急ぐといふ一面も數年ならずして親を喪うて側に泣く子等夫に先立たれて路頭に迷ふ若妻子に死なれて望を失へる親達一家全滅の悲運に終つた家も少くはなかつたのである

◇然るにも不拘之を忍び之れ努め當局の保護指導の下に漸く農民は根を地に下ろし地盤が固め今や安んじて部落平原に骨を埋むるの覺悟と喜んで吉野村の土となるの決心が出來てきたのである、近く開村記念碑も成らんとしてゐるが之等を見ても如何に農民が郷土愛に燃え來れるかを察することが出來るのである

◇退給が握つたら故郷に歸るの小金を貯めたら內地に引揚げやうのといふフラ／＼腰掛の人間ばかり多い移民に移民士系の大和民族の生れつつあることは喜ぶべきことではないか、吉野村を失敗と誰かいふ、この精神の生れたることこそ大成功である、この精神の失せざる限り吉野村の將來は洋々たるものがある、當局移民の叫ばるる矢先さ移民の成功を現し益々健實なる發展を遂げられんことを祈る次第である

◇雜誌朝日新載

◇安藤盛原作

餓ゑたる武士道

久見田喬司第一回監督作品

脚　色……卯月　貢介
潤　色……鈴木　治吉
撮　影……安本　淳

—配　役—

松枝　松吉……澤村國太郎
池田市之助……永井廣二郎
妹　小篠……櫻井　京子
大崎　主膳……賀川　清
中坂友三郎……寺島　貢
中間　萬助……尾上　桃翠
高田虎三郎……高木　吾一
腰元　お節……上村　節子

—梗　概—

百姓の家に育つた若い松吉は若い希望に燃えてゐた、で田舍に安閑と過ごしてゐる事が彼には堪へ難い事だつた、廣い世の中に出てみたい——そして松吉は住みなれた郷里を旅立つた、和州郡山の大崎主膳と中坂友三郎は犬猿の仲だつたが、今日しも同藩一刀流指南高田虎三郎と同道で行列を騒がせてゐた、と中坂の供がフトした事で足を踏みつけたため大崎に負ける事を恐ひ途中松吉を雇入れたが百姓の松吉は武家奉公の掟を知らず益々稽々敵へられてゐたがフト頼んだ拍子に扇を折つた、今や御手討ちと云ふとき池田市之助の爲に助けられた、後高田虎三郎に見込まれ劍道を仕込まれ免許を得たが時に松吉は招れた武士派の武士に憎惡を抱いてゐた。時に家老山崎は指南番を二百石で召しかかへる旨を發表した腕自慢の浪人達は集つた、その頃池田市之助は病氣をかかへ浪人してゐたからこの催しに參加したが松吉に及ばない事を悲しんだ市之助の妹で腰元の小篠が兄の心中を察し松吉の下に助を請つて或る探依頼したが松吉は武士道に背く惜しみから無氣に却けたが、愈々當日相手が若て自分を救つてくれた池田市之助である事に氣づいて勝ちを讓つた、數日の後松吉は飄然として浪々の士に刀持つ手に鍬持つ身となつた……（寫眞は澤村國太郎と上村節子）

チヤプリンの『街の灯』愈々今秋封切か？

高野祕書が來朝の上SP系で封切の豫定

最近の映畫で飛世かいろ／＼の噂を殘したチヤプリンの『街の灯』は今度いよいよ

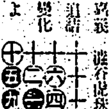
日本に於 ける封切問題は秘書の高野虎市氏が過般來渡中の際折りに對する種々の意味でチヤプリンから同氏に讓渡される事になつたので十一月上旬にはプリントを携へて再び來朝する旨、最近某氏の許に來信があつたが我國に於ける封切に就いては既に上森健一郎氏の斡旋に依つて入荷次第SP系に公開と決定してゐる模樣である、尚セカンド以後の上映權は上森氏が獲得してゐるので同氏の手に依つて如何に

配給され るかは未定であるが定めし日活、松竹その他に於て目覺ましい爭奪戰が演ぜられることになるであらうと豫測されてゐる、これに付き上森健一郎氏は語る

「チヤップリン氏が歸米する直前に私達の間にさう云つた約束が交された事はあります、けれども何分にもあの樣に問題の大作ですからはつきりした事は高野氏が見えた上でなければ斷りませんが、困つてSPの內諾を得てゐるといふ樣なことも何とも申し上げられません云々」

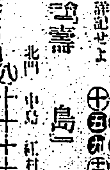
臺日聯珠

大倉の三『羅　山』　澁谷說珠選案



▲（三五）より黒詰　勝を問ふ變化も詳記せよ

大倉の二『壽　島』　北門　中島　紅村案



▲（一五）より黒詰　諸勝を問ふ變化も詳記せよ

▲規定は二十九日附本欄にあり

新刊紹介

◇米國斯の如し（陸軍大佐八木熊馬著）百餘艦艇と四萬の人員とを總動員して世界の耳目を聳動した空前の海軍大演習は去る五月二十八日を以て終了したがアメリカ艦隊の主力は尚演習終了後と雖も十月一日まで太平洋に殘留するやう命じられてゐる、滿洲問題武藏と聯盟調査團の報告書をめぐつて世界注視の中に立つ日本は如何に主張すべきであるか？本書に日米關係についての諸問題が提示されてゐる（東京小九社發行定價八十錢）

△雄辯（十月特大號）亞細亞を舉げて一城となす（永井柳太郎）世界は動きつつあり（米田實）外務大臣內田康哉（北公明）滿洲國の前衛に立つ（駒井德三）列國軍備の現狀（平田晋策）凱旋將校實戰座談會、論壇上公開演說會、卓上演說會模範例、オリンピック決勝記（松爪健）偉人コント傑作集、世直し大祭り餘興いろ／＼等々、尚他に別冊附錄として巨人新人出世のスタートなる二百八十八頁の本を添へてある（七十錢△東京本郷大日本雄辯會講談社）

△現代（十月號）主なる讀物は新滿洲國の大使命（駒井德三）何がヒトラーを成功させたか（五來欣造）オリムピック戰記（吉名子兵太）インフレーション殊聚（矢野吉）無人の荒野に模範村を築く（熊谷正男）乃木將軍とカイゼル（老川茂信）踊り場漫談（新居格、徳川夢聲、サトウハチロー氏ら）懸賞小說黒白風雲祕史（松前治策）他三上、甲賀、中村、淺原、山中大佛、南氏らの創作等尚は海外殺戮家と南米並に時局解說論典なる二大特輯があり例により內容豐富（五十錢△東京本郷大日本雄辯會講談社）

△經濟往來（秋季增刊）本號は非新日本の基本原理と題して根本制度、金融、商工業、農業問題財政等に亘り問題に對するその道の專門家の意見を紹介してゐる、主なるものは：內閣制度の種々相（矢部貞治）經濟參謀本部論（土方成美）地方制度の改造（前田多門）將來及貿金の統制（高橋龜吉）銀行の統制（岡田）貿易管理（竹內謙次）農業統制（荒木光太郎）（那須皓）協同組合の役割（本位田祥男）米穀統制（橋本傳左衛門）財政整理（土方成美）等其他（八十錢△東京丸の內日本評論社）

臺日案內

料金 [illegible]

書籍　[illegible]

藥種商　感冒にピータ　臺北　[illegible]

醫院　増全齒科醫院　[illegible]
許章內科醫院　[illegible]

料理屋　壽司・辨當・料理　賀茂川　府前公園北入　電五〇九

履物　かしわの水炊き　[illegible]
一式附物◇府中屋履物店　臺北市西門町三丁目四通り

下宿屋　高等下宿　便利な一等場所にあります　臺北本町三　電三〇二五　大陽館

食料品　大衆の十錢辨當　臺北市北門町　[illegible]

洋服　服地と裏地　逢坂　電二五四五
共進堂洋服店　臺北本町一丁目　電二〇一九番

紙文房具　ちり紙頗る大勉強　新起町　電九四四　市原商店

雜件　志々田商會　臺北市京町　電話三八二三
ケーキ・グレン　在品一掃廉賣　臺北京町（新通り）三和合名社
技術を生命とする店　正公時計店　御成町職業紹介所前
大理石　[illegible]
親王號稻扱器　臺北市川端町
田中サンゴ專門店　臺北京町二ノ一（臺灣銀行前）
絹絲類　絹糸　ミシン糸　[illegible]　橋本太八糸店　名古屋市中區新榮町五丁目　電話東局一七四五番　振替名古屋一五三四八

滋強飲料　スピルカ

キユーピーマヨネーズ
秋晴れの行樂に
毎日のお食膳に

面膚髮之

◎ミツワ石鹸

純正雪文、以酒精溶解至透明、因無遊離脂肪、故不溷濁、又因無混雜物、故不見沈留渣滓。再用「フエノールフタレイン」細驗其遊離亞爾加里時、仍毫無反應者、正所謂正純雪文也、我國人皮膚粗澁、皮脂分泌量亦多、尤尚黑漆毛髮之風者、當其洗滌用何雪文、切不可止因化學上謂純正雪文、立斷其適否耳。

◎ミツワ石鹸欲圖品質愈佳不遺餘力日夜埋沒於科學的研究諸技術家主要各位
理學博士　小平　勘氏
農學博士　河村正熊氏
工學博士　三國大四郎氏
工學博士　野中正夫氏

◎ミツワ石鹸

不唯稱謂化學上純正雪文、尚具備有左列諸性狀。

一、確有溫雅芳香。
一、能生出極細泡沫、作用緩和、於洗滌時決不殘止文底碎。
一、含有適度溶解性、浸水易解、而無中途溶崩之慮。

實於各家庭、浴室用化粧用、俱合我國人用以洗滌皮膚毛髮等、最宜衛生、世可節省之理想的實用品也

◎ミツワ石鹸有德用大形　三塊匣、六塊匣、一打匣三種

トモエ石鹸
サーワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ煉齒磨
ミツワ椿油
肝油ドロップス
ミツワ藥用葡萄酒（各種）
ミツワ純良葡萄酒

發賣元　◎（登錄商號）　丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹸・香粧品・小間物問屋
東京・兩國　振替口座東京七一〇番
電話浪花代表番號（67）一一〇〇・一四〇〇・六四三一・一八〇〇番

對台灣廣均以各格外勉强從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

合名會社　張　德昌商行
臺北市入船町一丁目
電話一一三九番　四五五五番
振替臺灣一一六五番　電略（ドク）又は（ト）

Mitsuwa Soap
MADE IN JAPAN
ミツワ石鹸

漢文 臺灣日日新報

國際聯盟總會本會議開
法首相盛稱聯盟進步
西壽卿疵日華一違約

二十九日壽府電。國際聯盟總會本會議。二十九日午前十一時開會。法國赫首相。先言及聯盟事業不成功云々之非難。其意答之如左。設國際司法裁判所。爲洛桑及斯特黎査會議成功。皆足證聯盟之進步也。西壽卿演說如左。聯盟加入國或者。非難聯盟。無解決國際問題之能力。其實雖非不當。若泛從協調。世界不安。百中可以除消七十五。又規約如適用於極東。世界或不經驗此番之困難。然何故聯盟不適用規約。茲不言其理由。然日華何者有違反規約之非。意國亞路西男。說明[illegible]。雖去外相之位。意國外交政策不變。續言如左。意國亦承斯特黎查東歐經濟復興會議之決議者。會議午後一時散會。次回三十日午前十時開會云。

有吉公使謁中山陵
臨羅外長晚餐會

二十九日南京電。有吉公使一行。二十九日午前十一時。謁中山陵。獻花輪。午後受外交官訪問。八時臨羅文幹外交部長晚餐會。三十日夜。我領事館。招待國民政府要人各國代表。夜乘軍艦天龍歸上海云。

國府再謀福特借款
美金三千萬弗
美總領事赴廬山會蔣氏

二十九日上海電。南京美國總領事伯克氏。二十八日與宋財政部長赴廬山。即照國府希望。往會蔣介石氏。再交涉福特借款。借款約三千萬金弗。國府擬自美國購入自動車。並於江蘇。河南。安徽。江西。湖北。湖南六省。建設自動車路。唯昨年因擔保不確實。不至成立。此回提供如何確實擔保。所共注目云。

內地蠶業界好轉
關係者來臺採種
本島當然受好影響

內地蠶絲界之好況。于本島亦有好影響。蓋迄今不振之蠶絲界。幾陷于自滅。幸因政府之蠶絲救濟奏效。自三月至四月。最低四百三十圓。迨于八月。一躍奔騰至千百圓。其後雖一時跌爲八百圓。而最近再漲至九百五十五圓。以此推之。當在七八百圓之譜。內地俱見養蠶熱。然而最要之蠶種。供給不足。非于暖地之沖繩或臺灣。製造原蠶種。則于來春之供給趕不及。故各府縣爲蠶種製造。蠶業關係者。自本秋大舉來臺。其對殖產局養蠶所。依託種々斡旋之主要者。爲群馬蠶絲同業組合。現下需要種紙三萬張。去二十九日。技術員七名。來臺。于新竹州大湖一帶。飼育秋蠶。爲來春準備。又滋賀縣。于苗栗。竹南。欲製造二萬張。技術員七名。于十一月五日來臺。又香川縣。欲製造五千張。飼育地擬在埔里及魚池方面。或新店方面。現在未定。而技術員之來臺。期雖未明。豫想不遠也。又據新。于大隅所經營昭和蠶業會社。在鹿兒島不能如意。乃計畫來臺製造原蠶種。欲于竹南。製造四五千張。代表者不久來臺。以外于來年。山形縣。滋賀縣等。亦欲來此製造原蠶種。經將情依託當局。又愛媛縣近今因絲價賤。放棄養蠶業。桑園桑木。至爲拔除。而被耕他農作物。茲因絲價騰。仍以養蠶爲有利。乃對本島。依託養成桑苗。至來春三月末。根關四分桑苗。養蠶所便爲引受。而使新竹州竹南及高雄。準備養成。其桑子由彼地配送。在此養成。配交愛媛縣後。俱爲接木用。此爲領臺以來之創聞。足見本島養蠶業。有如何寄與於國產業也。

東京市十月一日起
爲世界第二大都會
計三十五區二千二百町
比舊江戶八百八町二倍半

三十日東京電。大東京市。明十月一日。即第三十四回市政記念日。爲世界第二大都會。從來人口二百萬。一躍五百萬。隣接五郡八十二町村。解消爲品川。目黑。荏原。大森。蒲田。世田谷。澁谷。淀橋。中野。杉並。豐島。瀧野川。荒川。王子。板橋。足立。向島。城東。葛飾。江戶川新二十區。合之舊市。爲三十五區。新二十區。約分千百餘町。計爲二千二百町。江戶昔稱八百八町。今約二倍半。日本一大都市。人口世界第二位。名實共誇於世界。大東京諸施設。且自來年度起。爲文化都市式。新規事業豫算。約八億六千萬圓。此中舊市部。分擔三億八千四百四十萬圓。十五年後。面目一新。又舊町解散式。澁谷町。二十九日先爲舉行云。

下淡水溪治水工事
里港庄附近多受害
擬向當局陳情施設

屏東郡里港庄。因下淡水溪治水工事。致該庄塔樓三塊厝附近。受莫大水害。擬向當局陳情。請加以何等施設。去二十八日午後一時。庄民三百餘名。集于公會堂。開庄民大會。推立野庄長。爲議長。滿場一致。決議向當局請願。又據該治水區務主任內田氏談云。三塊厝附近。係治水區域外。前會開有同樣陳情。然現因主任技師不在。故若非有具體的之陳情。則無考慮之餘地也。

督府豫算
查定告完

總督府來年度豫算要求。財務局查定會議。約二週間。連日開會。至三十日查了。立將財務局查定案。內示于各要求部局。按于五六日。總長官列席之下。開府預算會議。而就復活其他。爲最後審議。于中旬仰總督決裁。然後發送于拓務省云。

中外要電

非賴報告二日發表

東京消息。據二十九日午後四時。壽府澤田事務局長來電。非賴報告書。與聯盟事務局折衝。決定如左。壽府十月二日午後一時。東京午後九時。南京午後八時。公表非賴報告書。又巴斯智宣氏。面交我政府當局。東京三十日午後七時。中國政府。南京同六時云。

報告日本六分有利

非賴報告書。有利本邦者六分。要點如下。一、日本軍行動。認爲自衞措置。一、日本滿洲兩國。日清日俄兩役以來。歷史有關。一、中國排日。純爲組織。無統一政府。事實可認。一、滿洲建設。日本政府。以政府援助。認無事實。

統制鮮滿經濟機關
屬地分擔低資減歟

資源局。倡設滿洲及內地屬地統制經濟機關。最近已得成案。三十日午後。外務。陸軍。拓務。商工。農林五省次官。會於外務次官邸議之。但該案只謀統制日滿經濟。拓務省。別有統制臺鮮。其他屬地經濟之意。究擬不照官制設小規模委員會。以圖解決云。大阪消息。各屬地時局對策低利資金。要求大藏省預金部。朝鮮不動產資金貸金三百萬圓。樺太水產組合資金一千萬圓。臺灣普通資金五百萬圓。滿洲中小商工業應急資金二千萬圓。農林省關係經濟更生產業資金五千萬圓。預金部當局。豫定一括附議運用委員會。乃自八月下旬以來。聲明郵貯降利。貯金驟減。融通資金所謂根本顚倒。因擬一時保留。此回不議。然關係官廳。要求頗烈。擬待增減趨勢觀後。至十月下旬。屆時郵貯增加。自無問題。否則將所要求削減。並將所存公債。售之日銀云。

貿易出超千七百萬

東京消息。據大藏省發表。九月下旬對外貿易。概算如左(單位千圓)。

輸出 五一、七〇八

輸入 三四、三三四

對除出超 一七、三七四

李奉昌判死刑

三十日東京電。三十日午前九時十五分。判決李奉昌死刑云。

被告覺悟顏色不變

三十日東京電。大逆鮮人李奉昌(三二)。大逆事件。去十六日。開特別裁判。公判審理。禁止傍聽。三十日午前九時。開廷當途。定刻被告李奉昌。入廷就被告席。和仁裁判長。林檢事總長以下入廷。裁判長低聲。宣告開廷。滿廷肅然。裁判長正威儀。宣讀判決理由。宣告死刑。時午前九時十五分。被告本有覺悟。顏色不變云。

朝鮮共產黨
巨頭逮捕

二十九日上海電。上海總領事館警察。二十九日午前十時。於法國租界公園。搜查朝鮮共產黨巨頭朴某。與之格鬪逮捕。即某重大事件。時中飛躍者。

北港賽弓成績

既報由北港俱樂部弓道部主催之第四十六回嘉義廳下弓道爭覇戰。去二十五日午前九時起。在北部俱樂部內射場比賽。首由部長佯元造氏。述開會辭。繼而前回之優勝旗返納後。由梅田師範初射。繼入本競技。是日微雨。各選手熱心競技。得左記成績。歸嘉義養氣團優勝。至午分四時。賜與優勝旗而散。

順位	的中數	團名
一	四五本	養氣
二	四二本	岸內
三	四一本	樸子
四	四〇本	嘉鐵
五	三七本	北新
六	三四本	北港
七	三〇本	武德
八	二七本	嘉稅
九	二一本	蒜頭

海上警報
颱風在恆春海

臺北測候所。二十九日午後七時五十分。發表海上警報如左。颱風北緯十七度。東經百二十九度。即在恆春南東。凡六百二十浬海上。中心示度。七百四十八粍。時速凡十七浬。向西北西進行。漸次發達。故本島東部及南部海上。一般船舶。及漁船。大要注意。

北勢蕃
移住完了

新竹州大湖郡北勢蕃九十一戶。四百十九名。移住[illegible]溪流域。盛行開墾中。來十月初。倭谷警務部長。巡視蕃界之時。欲與移住宣誓式云。

臺南州警務
組水防組
現規程研究中

臺南州警務當局。鑑於本年風水爲災。轄下被害甚大。且臺灣之颱風豪雨。年々必至。爲期防患於未然。故今回乃擬設一水防組。俾人民於防水與防火。同有訓練。庶不致臨時束手。現該水防組之規程。已由州保安課具案脫稿。經轉送關係各課研究。行將實施。該組區域亙全州下。就關係人民組織之云。

總督長官夫人
向東部

中川總督夫人。暨平塚長官夫人。堀內。非出。完木。安武各評議員。渡邊局三浦愛婦支部主事。橋本書記。吉田嘉宜技師等。擬搭十月一日午前八時四十六分臺北驛發列車。向東部。視察花蓮港。臺東兩廳。訪問軍隊。豫定七日午後六時。歸至臺北云。

馬公曳船
廿九日進水式

馬公要港部工作部。新建造百五十噸曳船。交通船日前竣功。去二十九日午前十時半。舉進水式。有山內司令官。水戶參謀長以下幕僚。鈴木要塞司令官。本間廳長。其他重要官民參列。由工作部長幸山機關大佐。手操式。同五十分閉式。式後小公學校兒童多數參觀云。

大藏省決定改鑄
五錢、十錢白銅貨
近且懸賞募集圖案

三十日東京電。五錢。十錢白銅貨。政府此回決定改鑄。從來白銅貨。用錢「日克」二五〇。銅七五〇合金而作。其質頗軟。而多僞造。去二十九日。大藏省開貨幣會議。黑田次官。富田理財。大久保銀行。保合造幣各局長。齊集協議。擬將五錢十錢改鑄純「日克」貨。

一、比之白銅。質堅難消。然模樣亦鮮明。

一、磁石能感。僞造鑑別亦易。

雖貨幣稍多。形與現在同。穿穴與否未定。圖案近且懸賞募集。來通常議會。目提出貨幣法改正案。又白銅貨。目下計六千萬圓云。

圖詐保險金
被拘發覺

大溪新街米商陳已丑之妻黃氏春。久染心臟症。致病勢昂進。乃與被派遣大溪之保險勸誘員吳某。共謀於本年七月初。以陳氏春名義。加入保險金參千圓。手續完了後。更于七月四日。已丑吳某兩名。偕一婦人謝氏妙。詐稱即黃氏春。並同行者一名。齊至臺北常盤保險會社支部。受身體檢查。次納半年額保險金歸梓。九月十六日。黃氏春死。欲向支部。請求契約額金。被査出。目下已丑外三名。大溪郡去取調中云。

夫歸本居地借子女
換著新衣一齊縊死
旗山街許明德家慘事

高雄州旗山郡旗山街許明德之妻許林氏苗。年二十九。去二十八日午前七時頃。乘其夫歸本居地臺南州新化郡左鎮庄草山。不在中。因在自宅。與長女許氏玉葉。年七。長男許萬才。年二。一齊換著新衣。盡皆縊死。被住隔房之同家夫弟許文演發見。急報於郡警察課。有猪狩公醫。司法主任。岩井警部補。小林警部補等。馳到同家檢屍。聞同家。係九月初旬。自新化撤到旗山者。至於自殺兼及其子女原因。一切不明云。

興仁館命案
再檢現場
死體附解剖

臺北市上奎府町一丁目二十番地興仁館命案。既如前報。鄭李氏紅綢(年二十八)死體。於二十九日午後二時半。在臺北醫專。由久保博士執刀。內田檢察官。北署山野警部補立會之下解剖。結果。咽喉部部脈切斷。氣管支切斷。係致命傷。午後四時。諸來丸尾裁判官立會。再臨檢現場。續行取調云。

僞刑事赴酒場
露出馬脚

大甲街酒販用人陳顯。年二十三。去二十八日。赴臺中市新富町某酒場。謂彼係大甲郡刑事。因搜索犯人到中。宜速拿出麥酒。女給等疑之。即通知于臺中署。吳刑事拔往。遂拘到署究問。判明屢係前科二犯。最近在市內。窃盜十數處。金額約達數千圓。餘罪嚴究中云。

一攜刀二攜棍棒
在新巷庄溪北路上行兇
被害者生命危篤

東石郡六腳庄灣內人陳振隆。年三十二。別名陳獅。去二十九日午前一時頃。出外歸途。至嘉義郡新巷庄溪北三〇一番地附近路上。被一怪漢。用臺灣刀砍傷後頭部二處。繼後又有攜棍棒者二名。向前亂打。振隆全身負重傷。同郡警察課接急報。川尻司法主任。急命搜索犯人。得被疑者三名。目下被害者生命危篤云。

拘自轉車賊

嘉義郡溪口庄柴林腳人。前科一犯王堂。年二十八。本年五月三十日午前十一時頃。至郡下民雄庄民雄。竊取同郡新巷庄大潭人林強之自轉車一臺。及至斗南市場。並北港媽祖廟前。各竊盜一臺。價格計八十餘圓。當時被害者。各有屆報在案。今回被同郡警察課花田。李兩刑事探知。去二十八日。於其自宅捕往。目下留置在郡警察課究辦中云。

似欲密輸金
發覺被拘

高雄州屏東街屏東林世波。現居本居地福建省福州。年四十二。乘二十八日高雄港出帆之地厚丸。欲歸本國之際。水上派出所謝巡查。疑其舉動。檢其身體。有一個破壞的銀殼時表掛一條。純金製金鍊。重二十七匁。價值二百四十圓。及二個金指環。價值三十圓。假圖令密輸出者。現留置取調中。

樺山樓命案公判
檢察官主張殺人罪
辯護人力說爲傷害致死

去三月十九日午後十時。臺北市樺山町二十一番地樺山樓製木職楊金木。年三十五。料理業楊金龍。年三十。製木職楊金財。年二十八。同楊金土。年二十六。兄弟四人。慘殺臺北市幸町百六十七番地土木職黃桂之使用人楊狗屎。年二十三。關此殺人事件。第二回公判。二十九日午前十一時。在臺北地方法院刑事合議部法廷。由鰍澤裁判長。松岡檢察官立會之下。開廷。傍聽席滿員。首由解剖死體之久保博士爲鑑定人出頭。依該博士鑑定。身體外面十八箇所有傷。兇器爲棒。及物大小二種。及鐵火箸等。次松岡檢察官。起訴本件依證言。被害者醉後。被毆倒。陷於無抵抗狀態。而彼等加害。過于程度。從而非傷害致死。爲殺人罪。被告犯行。實屬殘虐。故須課重刑。張金木。張金龍兩名。各懲役十五年。張金財。張金土兩名。各懲役十年。求刑後。辯護人滿見。武井兩氏。謂兄弟四人。一齊決定殺意。若非有重大原因。則不然。然本件則非是。故非殺人罪。爲傷害致死罪。假若爲殺人罪。檢察官。對事件。亦過重視。求刑過重。無賴漢與長兄格鬪之時。兄弟往助。理所固然。長兄處罰相當之刑。則於弟等。無有處重刑必要。且屬一時興奮。對手又屬無賴漢。其情狀可以酌量。極力攻擊檢察官之論告。至午後十二時過。閉廷。判決在來六日。又由被害者遺族。爲慰藉料損害賠償。對被告。提出要求各千圓之附帶私訴。

少婦熟睡中
足環被竊
犯人廣東省人

臺南市福住町一丁目陳江氏英。年二十一。去二十六夜。方在室內酣眠之時。有金製足環。不知被何人剪去。直即報告臺南警察署。於是于野。吳兩刑事。出爲調査。甘有頭緒。然因被疑者。逃赴高雄。乃以電照會高雄署。代爲緝捕。[illegible]

生媼爲人助產
產婦死被拘
腐屍解剖

竹山郡鹿谷庄小半天人魏林氏菊。年五十三。乃係無鑑札產婆。(俗稱生媼)因前月九日。同庄有林鄭氏阿虎。年三十九難產。菊被喚去。爲其分娩。不意虎竟死亡。因之被人投書于當局。謂阿虎死因可疑。恐被菊錯手致死。故日前當局起活動。將菊留置取調。及將屍體解剖。然因經過甚久。屍體腐爛不堪。頗難得確證。

新竹市沙崙某家。有年妙齡十八。去十七日早。詣香山感化堂燒香。同日薄暮。獨歸至南門外御史崎。被一頁大村漢。年約三十歲前後。欲行強汚。女不肯從。村漢用打後人[illegible]

開競技會
在新莊公會堂
蓬萊製叺

新莊街。蓬萊叺株式會社。於昨年九月間。在新莊街內。設出張所製叺。社員篠原請造氏。更欲謀其製品精良。乃擇定本十月一日上午八時起。假新莊山腳公學校構內講堂。開競技會。而同日午後四時。欲在新莊弘德館公會堂。開披露宴。招待郡下關係官紳。聞是日欲出競技者。乃新莊街。及五股庄之婦女。各十二名云。

殉職坂本警手
其父抵屏東
陞巡查

既報因蕃害殉職之警手故坂本已一氏。年二十七。其後當局。爲之陞任巡查。其實父坂本勝太郎氏。去二十九日。由鄉里熊本縣抵屏。葬儀略定來十一日前後。與同時被害之巡查松崎重俊氏。年二十五。同時舉警察葬。

彌陀信組
決定降利
及視察團日程

岡山郡彌陀庄信川購買利用組合。日前役員會。決定降利。及島內優良產業組合視察團組織。外數件。而第一項貸付如下。團體小口當座貯金日步元一錢。改爲九厘。定期一箇年以上者。貯金日步元二錢四厘。改爲二錢三厘。又半箇年以上者。元二錢二厘。降下一厘。而貸付金之信川貸付。元日步三錢四厘者。改爲三錢二厘。又不動產擔保貸付及信川程度百圓以下者。元三錢四厘。降下四厘。而第二項優良產業組合視察團。決定來十月三日起至同六日四日間。赴中部視察。視察員由同組合信川評定委員(二十名)中選拔十名。引率者爲同組合專務理事孫媽狀氏。視察地如左。十月三日。視察柳營及難山信組。同月四日。視察溪湖員林各信組。同五日。視察草屯霧峰各信組。同六日。視察南屯信川云。

瑞芳

普及雞種

瑞芳庄勸業係。就庄畜產組合。者爲圖庄內雞種普及。與當局交涉。斡旋購買優良雞卵。每粒十錢。計有三種。希望者向前記係員申入云。

降雨延期

瑞芳聯合運動會。本訂來二十九日。開于庄立大運動場。因二十七日夜來降雨。恐朝尚未放晴。設備不能。遂至順延。又基隆郡聯合教化部及聯合教育部會。本亦按十月一、二兩日開催。因雨阻礙。延期於來十月八、九兩日。又瑞芳一部分之聯合區青會。亦因郡之便宜。按在其前後開會。

巡迴診療

日本赤十字社及愛國婦人會臺灣支部巡迴診療員。去二十三日。派遣診察員。同院醫長施江南氏。醫員邱雲端氏。及看護人等來瑞。赴本庄與頂雙溪地區診。同二十四日。爲同郡地方[illegible]

高女沾濕

臺北第一高女。去二十九日。由臺北搭午前九時四十三分。直通之列車抵瑞。一行百四十餘名。擬登九分急坂。赴金瓜石鑛山見學。是日適瑞芳降雨。一同被雨沾濕。蓋因臺北方面快晴。各不攜帶雨具。而當地下半年之天氣。與臺北以降。及中南部有異。旅行者不可不知之也。

慰問佳績

本社主催之滿洲及對岸將校慰問袋。由當庄及本社取次人長木氏募集。至二十九日限期。突破郡所指定數(郡指定五十個)。各袋皆五十錢以上。即於同日。全部送入基隆郡。而長木氏所經手者。則直接送往本[illegible]

海山

賽米入賞

海山郡中和庄漳和字坊寮貸地業林梅清氏。爲圖業佃融和。並農事向上。去二十九日午前十時起。召集佃人十餘名。在林氏自宅。開業佃懇親會。是日有州郡庄關係當局臨席。先由林梅清氏。述開會辭後。郡業佃聯合會長松野郡守。陳述業佃聯親。並一場訓示。次由郡當局勸業主任。就出品米。審查報告。並述其概評後。有來賓臺北州勸業課技手林胡聊氏。對小作米優良個人授與賞品。至午後一時半。會畢。續開業佃懇親宴。至午後三時頃。於和氣藹々而散。當日入賞者如左。一等賞。中和庄永和字。江氏。二等賞。同庄漳和字坊寮。林國氏。三等賞。同庄南勢角字頂南勢角。游克水氏。

總代入選

既報海山郡有限責任板橋信用利用組合。於去五月七日臨時總會。議決施行總代制。近得州當局認可。去二十六日起三日間。對各區開始選舉。結局如左。▲第一區二十七名。林平月。林爲頭。林天木。林騰玉。林許蒿。林添壬。林通福。黃媽[illegible]。陳徐池。張生財。江[illegible]。富然。江陳樹。江坤成。邱雨吉。邱雨水。吳明。劉[illegible]。張阿波。江梅川。[illegible]。金庭。陳登榮。游泆海。陳從康。江金傳。高阿泉。▲第二區八名。江鳳甲。林胡芳。[illegible]涂生。林長建。[illegible]。米田[illegible]吉。胡添來。陳月娥。▲第三區八名。楊裕沂。楊登槐。許清俊。李取。黃烏九。王[illegible]。張心勉。[illegible]元亭。▲第四區十三名。黃富祺。杜通財。黃[illegible]銘。[illegible]。朱四維。徐朝[illegible]。徐朝帆。[illegible]。徐鳳衡。何[illegible]。簡必因。張石坤。林[illegible]。▲第五區八名。林[illegible]。賴秀實。林清[illegible]。林玉[illegible]。楊慶吉。徐[illegible]

斗六

調查道路

斗六郡當局。及地方有志。岡塢水坑擺仔坑等之山寮。川斗六。計畫開鑿道路。本月二十八日。有倉內郡守。川尻庶務課長。宮川街助役及郡內各會社長二十餘名。實地踏查。

實地檢證

既報一時踏勘斗六地方之斗六街九老爺保正林太高。昭夜回家。被人慘殺一節。其後被[illegible]兇。爲同庄人楊貝獻。楊茂生。嚴戚威三人。秦州久在臺地方法院豫審部豫審中。今尚未結局。月二十七日。上野豫審判官。偕通譯赴三兒溪到斗六郡。翌二十八日。赴九老爺。實地檢證。對被告與證人等。之嫌使者與證人等。如何。頗堪注目也。

會事

▲臺南州畜產係。自昭和六年度起四年間。欲以印度牛種改良本島牛。與黃牛交配改良。本年度中。指定新營市爲改良實施區域。決定十月二十日。在[illegible]

人事

▲臺北州協[illegible]之長男[illegible] ▲臺北林[illegible]氏之長男林[illegible] ▲臺南市町委員[illegible] ▲竹山登記所主任[illegible] ▲臺北市永樂町[illegible] ▲本社北港責任通信員[illegible]

南投

將闢飲池

南投街當局。以本街至溪口及內轆溪。一帶之地。飲料水。凡有飲用[illegible]

米種改良

[illegible]址如左。十月五日石頭埔。六日番子田。七日中寮。八日北勢湳。九日午前今寮[illegible]氏宅。午後北勢[illegible]。十日[illegible]。十一日[illegible]。十二日[illegible]。十三日[illegible]。十四日內轆。十六日[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行所　臺北市 臺灣日日新報社

●食道樂　二鶴本店　電話一三二二番

外科 皮膚科 梅毒科　一番瀨醫院　本町二丁目　（電七八九）

內科　殿村醫院　京町二丁目　（電話二一五四番）

外科（入院設備）　大場醫院　京町一丁目　（電話二八八〇番）

產科 婦人科　鶴田醫院　（電話二九七番）

眼科　筒井醫院　大和町四丁目　（電話一九五番）

眼科專門（入院設備）　塚原眼科醫院　臺北市表町二ノ八　電話二三四三番　鐵道ホテル西向　塚原鐵夫

耳鼻咽喉科　長尾醫院　臺北大和町四丁目（西工場前）（電話三六八七番）

耳鼻咽喉科（入院設備）　藏田醫院　本町二丁目　（電話三八七番）

小兒科　松山醫院　臺北市榮町二丁目六番地　電話二五四〇番

齒科　小林醫院　京町二丁目　（電話八八二番）

耳鼻咽喉科　天野醫院　榮町　（電話二〇〇一番）

小兒科　關屋醫院　京町一丁目　（電話一六七二番）

千本醫院　臺北市京町　（入院設備）　（電四〇八一番）

外科　菅沼醫院　本町三丁目　（電話九五〇番）

痔疾 長期　承堯氏ち　藥　王源遠商行　臺北市日新町　電一三四〇

新鮮な酒食料品を　◇配達は迅速に　親切を本位に　酒食料品商　藤山商店　臺北市新起町二　電話二七〇九番

ラヂオ製作直賣　中川章輔商會臺北支店　臺北市　電二四六番

東京ネオン　透光Bサイン　共進商會　臺北市築地町一ノ一七　電話二五一八

花柳病專門 耳鼻科　惠生醫院　醫師 謝江西　電話三三九五番

內科 小兒科　鼎新醫院　臺北市太平町二（電二五九）　院長 翁瑞春

新公園　電824

內科 小兒科 物療科　育生醫院　臺北市太平町三ノ九八　レントゲン、人工太陽燈、士脫氏ダンタ設備アリ　電話三一八二

新足袋に袖と袂が自然とをどる

秋冷、一足は忽ち必要！

買ひに走る家庭風景は止しませう。美しい貴女の思やりで……

福助足袋
家庭足袋
萬歲足袋
福運足袋
寶船足袋
大象足袋
おつとめ足袋

福助足袋株式會社

臺灣總督府農業部
臺北帝國大學農場
各州農事試驗場
賜御買上

大王印

ミノル式親王號

品評會共進會 名譽金牌 受領！

（二八年）

（製造元）細王舍第一工場　神奈川縣生田村

（發賣元）岩倉兄弟商會　熊本市九品寺町八〇番地（電話二七八八番）

●歯痛に頭痛はガオガンで直る●

改正 阿片烟膏購買通帳

百冊金壹圓五拾錢、送料二十錢

右本日より發賣

發行所 臺北 臺灣日日新報社

星名刺

產業組合登記公告

●有限責任新竹建築利用組合（變更）理事野畑發吉ハ昭和七年九月拾九日資格消滅ス

右昭和七年九月貳拾九日登記

臺北地方法院新竹支部

大阪商船　門司行
扶桑丸　十月一日四時發
瑞穗丸　十月五日四時發
蓬萊丸　十月十日四時發

近海郵船　門司行
吉野丸　十月三日四時發
朝日丸　（缺）
大和丸　十月十二日四時發

故土井傳太郎　會葬御禮　土井正法

ライオン煉歯磨
ライオン歯刷子

十月一日 全國一齊に發表

三十五週年記念
第二回愛用者優待
抽籤券
當籤發表

本抽籤は東京小田物化粧品商報社に於て、同社々員並に所轄警察署員各位立會の上嚴正に執行、左の如く確定致しました

●當り特別景品
クローム側腕時計　壹個宛　五千個

當籤番號
601
1282
2336
4414
4922
5160
6191
7281
8575
9944

（五百組共通 各組共上記番號が當籤です）

●外れ一般景品（全部無料）
煉歯磨御買上の方には
一、スミダ石鹸旅行形　壹個宛（御買上と同時に小賣店にて贈呈）
歯刷子御買上の方には
二、歯刷子ケース（セルロイド製）　壹個宛（御買上歯刷子の中に入れて贈呈）

御注意

御當籤の方は、至急引換券を左記引換場所へ御送り下さい。引換券の到着順に依て景品を御送附致します。引換期限は昭和七年十二月卅一日迄ですから、それまでにお引換にならぬと無效になります。引換場所は 東京市淺草區淺草橋際 ライオン歯磨本舗景品係

ライオン歯磨本舗
株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

A285-7.9

石油の問題と臺灣の立場
外油の輸入狀況を認識せよ

一

ソヴイエートロシアと松方幸次郎氏との間に露西亞油の大量輸入の契約成り、更に又三井、三菱、住友、大倉、日石等の財閥で組織せる北樺太石油にしても相前後して露油の大量輸入商談が別箇に成立した、この事は時局柄でもあり又從來市場獨占の立場にあつた英米油の眼を明かし、これを牽制する事になるので、いろ〳〵な意味に於て深い衝動を與へたやうである。然しこの契約に至つた商業的意味は頗る簡單である、即ち金再禁止以來圓の爲替暴落のため從來の英米油は買入が困難となつて來たので、折柄生産過剩に惱む露西亞の東洋市場へのダンピング氣構へと相應じたもので、歐露バクーから日本までは海路實に一萬哩の遠距離にあり、西部アメリカ及南洋仕入に比し約三倍の運賃（噸當り約二十圓）を要するがループ換算率の協定その他を以てすれば英米油より安價につく模樣で必らずしも採算を無視した譯ではないのである。

二

顧つてわが國石油需給關係の現狀に鑑るに、國內生産額は大正四年頃の一千五十餘萬石を峠として昭和六年は八百餘萬石に過ぎず、之れに反し需要は常時一千四百萬石から六年は四千九百萬石に開き、即國產は僅か一割五分強にしか過ぎぬ心細さにある、而して石油は海の艦船、陸の自動車、空の飛行機といふやうに近代文化の源泉として一國の文化、產業、經濟の發達に重大なる關係を持つもので、殊に國防軍事上では絕對至大の使命を擔ふものである、各國が石油源泉の獲得に血眼であり、石油國策の樹立に焦思しつゝある點は言ふまでもない所、然るに我國が今日に於ても尙微々たる對策無く依然全需要の八十五％までを外油の輸入に仰いで居る實情にある日本としては斷じて晏如たるを得まい。

三

世界經濟は轉換しつゝある、アダムスミス流の自由經濟主義から統制經濟へ、各國各自に繩張りを設けてブロック經濟による自給自足主義を固めつゝある、かかる際石油の如き特殊重要品を獨立さし得ず外國品によつて自由にコントロールされ其統制下に服して居る事は一朝有事の際供給を絕たれれば軍艦が動けぬ、飛行機が飛べぬといふ事にも想像され眞に寒心に堪へぬものがある、石油國策の樹立として第一は輸入の統制、關稅政策、代用燃料の研究獎勵、石油資源の開發企業獎勵等あるがこの內殊も根本的な對策は云ふまでもなく石油資源の開發企業獎勵と代用燃料の研究である、後者については頒價で企業の有利採油や石炭液化、更に本島產の無盡藏な酒精のガソリン代用、天然瓦斯採油等も大いに獎勵すべきものであるが更に本島は勿論樺太南洋等に亙る油田調査探油等の速かなる實施をなくてはならぬ。

四

當局の調査發表によれば本島には油田たるの兆候を持つ個所南北を縱貫して二百餘ヶ所に及び天然瓦斯の露頭も既に發見されたるもの實に四千數ヶ所を數へると言はれ石油國臺灣、第二のボルネオと技術家は呼んで居る。而して試掘調も出てゐるが幾何に調査々々の名に籍つて荏苒日を暮らして資源を無爲に封鎖してゐる感がある、例へば最近一部を處理してゐる錦水の天然瓦斯にしても空中に放散さるる瓦斯の見積價格は一日二十七八萬圓で一ヶ年一億圓の天物暴殄だと云はれ又或專門者は臺灣では大正十二年からの計算でも今日まで實に十三億圓の天然瓦斯を空に捨ててゐると發表してゐる、聞く所によれば天然瓦斯については督府として來年度豫算に經費を計上相當の計畫を立ててゐるとの事だが、石油に對しては何ら積極的對策を取つて至らぬといふ、甚だ遺憾に堪へぬ、宜しく未開油田の開發に有力資本家を誘ひ、充分保護して石油企業を普及せしむべきで往時の糖業の確立に督府が心血を注いだが如くこれに全力を注ぐならば直に『石油國臺灣』或は『第二のボルネオ』たるの實を擧げ得ぬとも限らない、要するに是等は我國石油の自給自給策に對し貴き貢獻をなすものであつて臺灣としての使命に一大躍進を齎すものと言はねばならぬ、時局柄充分の考慮を拂ふやう望みたい。（終）

けふ更新された各州の州協議會員
市、街庄協議會員、街、庄長も
一日附で一齊に發令

地方人士によつて多大の興味をもつて見られてゐた五州協議會員の更新については各州知事よりの推薦に基き督府當局に於て愼重銓衡の結果、二十九日夜最後の決定を見、三十日總督の決裁を了し一日附左の如く發令された、尙市街庄協議會員及街庄長は各州より一日附を以て夫々發令された（○印は新任者）

臺北州協議會員

○[illegible] 何奕　吉山 [illegible]
高須時太郎　小宮元之助
[illegible]一逸　中辻喜次郎
[illegible]治郎　谷口 巖
三卷 俊夫　近藤 有曾
山中佐太郎　小寺 新一
○有田勉三郎　陳 天來
蔡 彬淮　○郭 邦光
許 智貴　魏 清德
林 熊光　松本 晃吉
和泉種次郎　石坂 莊作
○今岡 [illegible]　○范 賢勳
陳 定國　田中 清
佐藤 德治　黃 再壽
○山崎 [illegible]　劉 [illegible]
山本 喜信　陳 炳俊
○盧 阿山

新竹州協議會員

清水源次郎　桑原佐一郎
鈴木 啓作　松橋 達生
陳 [illegible]　木山 直枝
鄭 享錫　○何 友家
○高橋 文殿　○吳 鴻森
○青木 行清　山本新太郎
宋 燕貽　○姜 瑞昌
陳 旺元　鈴木伊勢松
劉 德欽　[illegible]

臺中州協議會員

二瓶 源五　○大竹 勇
齋部 [illegible]　宮原 武熊
篠見 秀夫　安田 [illegible]
小宮 [illegible]　田原[illegible]次郎
葉 清[illegible]　陳 [illegible]
黃 朝清　○吳 米鎭
○持田 二郎　呂 季園
○[illegible] 雲祥　○王 燕[illegible]
中津 德治　○野口牛之助
○川[illegible] 得中　○黃 [illegible]
○洪田 向正　楊 春木
小林正之介　林 伯餘
洪 火煉　松尾 武吉
○深山 源助　○林 如璋

臺南州協議會員

筒井 清良　興治 留吉
○梁山 新造　佐藤三之助
佐々木紀綱　宮本 一學
越智 寅一　和田三三松
田淺虎三郎　辛 西淮
石 秀芳　劉 明哲
○小西 國平　武本 勝太
早川 直段　加士 峰吉
○白非 一　勝田 [illegible]
楊 雨若　佐藤 俊一
黃 則修　梁 道
中川 [illegible]　郭 [illegible]
高 [illegible]旺　勝又 [illegible]
林 天福　江 文蔚
葉 清宗　永井 清次
林 [illegible]　[illegible]
○王 [illegible]材

高雄州協議會員

有田 吉人　高橋 傳吉
中村 一造　横田金之丞
○井上 知博　陳 光燦
陳 啓峰　楊 [illegible]
橋本 安[illegible]　白石喜代治
陳 順和　○阿久澤 [illegible]
[illegible] 干城夫　藤 [illegible]英
陳 天降　林 [illegible]
○[illegible]　許 [illegible]

臺北市協議會員

臺北州では三十日左の通り臺北市協議會員及び街庄長を發表した、市協議會員で州協議會員に轉じたものは華南銀行副總理有田勉三郎氏唯一人であつたが市協議會員には元協議會員であつた鈴木重雄氏と辯護士金子光太郎氏、本島人側顏會副會長郭廷俊の三氏が新任され他は全部留任である又街庄長では新任は內湖の郭華讓氏と留任の宮川三二氏のみで他は全部留任である、尙臺北市協議會員の改選は來る十二月であるので今回の改選には加はつてゐない。

安田勝次郎（元）鈴木 [illegible]
南 政吉　近藤 諒夫
尾加佐太郎　德丸 貞二
村崎 長昶　谷山愛太郎
高橋猪之助　陳 其春
[illegible]之助　陳 茂通
重山 奈治　黃 金生
河東 [illegible]次　江上 恒之
阪田 清　大槻 [illegible]
近藤勝次郎　大澤 貞吉
張 清港（新）魏 瑞春
楊 漢龍（新）金子光太郎
黃 玉對　陳 [illegible]
莊 明[illegible]　新川 [illegible]
張 [illegible]

街庄長

內湖庄長（新）郭 華讓
三芝庄長（再）[illegible]
[illegible]庄長（同）[illegible]
である

金山庄長（同）賴 崇璧
萬里庄長（同）中村 [illegible]
[illegible]街長（同）陳 [illegible]
蘇澳庄長（同）小辻 字吉
石碇庄長（同）陳 [illegible]
三峽庄長（同）陳 佛[illegible]
土城庄長（同）簡 [illegible]
瑞芳庄長（新）宮川 三二

新顏の臺北州市協議會員　右上から [illegible]、有田勉三郎、盧阿山（以上州協議會員）鈴木重雄、金子光太郎、郭廷俊（以上市協議會員）

原糖賣買値段引上げ

【東京三十日發電通】糖業聯合會では三十日同會事務所に協議會を開き行惱みの九月分賣附原糖賣買値段に付き協議の結果、一擔十一圓五十錢に折合ひ決定した、之は前月分より擔當り一圓二十五錢の引上である

地方一流の人物が任命された事を喜ぶ
平塚總務長官の談

州協議會員の新任命を了して平塚總務長官は左の如く語る

州協議會員の改選は二年を一期として居るので今回は第七回の改選である、今回任命された五州百三十名中（法定協議會員を除く）

再任者 が百名で新任者は三十名である、其內內地人が七十四名、本島人が五十六名で職業別から見ると會社銀行組合役員の五十二名を筆頭に商業の二十三名、農業の十八名、醫師の十五名、辯護士の十名、公吏（街庄長）の十名、醸造者の二名と云ふ割合になつて居る、愈任に際つては州知事の內申に基づき資望其他の事由あるものの外は多くは再任の方々であるが、以上各名望を有することは勿論地方の事情に精通し公共的精神に富むものの中より選ばれたもので相當

新人物 も推擧せられ何れも地方一流の人物が任命されたことを喜んで居る次第である

今後一層各州協議會員の努力に依り州政の向上に期待し得るものが多いと思ふ、殊に新協議會員諸氏に於ては熱心に其の職責を盡され期待に副はれん事を祈つて已まない次第である

活動力があり徳望の人を選ぶ
中瀨知事の談

州市協議會員の改選に就つては過般總督府を始め二十九日には最後の聯絡を試みるものあり中瀨知事は之等のために三十日午前二時に至つて漸く就寢した程であつたが愼重銓衡を下した知事はとても朗かに大要左の如く語つた

協議會員の改選に州、市民が多大の關心を持つやうになつたのは喜ばしい現象で、銓衡の方針についても苦心した、それだけ當局の方針についても成るべく新時代に副ふやうな徳望があり今後の活動力に富み且つ社會公益に盡さるものを主とした又因襲を脫せぬ協議會員についても考慮したが過渡期にある今日としては徳望がありその社會公共のために盡してゐる者のはこれを全然除外する譯にも行かぬ又臺北市の如く新しく發展する都市では市協議會員は成るべく地域的に出したいとの希望もあつたが人選り其他の關係で已むを得なかつた將來に於て成るべくさうしたいと思ふ今回の市協議會員の改選には市尹も考慮したが多年州市政に盡した功に今回の改選に洩れた人々に對しては深甚の敬意を表するものである

武藤全權から近く執政に信任狀を提出
外相、閣議で承認を求む

【東京三十日發電通】滿洲國の承認に依り日滿相互間に於て堂々たる獨立國家たる存在が確認されたが、この不動の態度を宣明するため內田外相は本日の閣議に於て武藤全權を臨時特命全權より特命全權大使とし溥儀執政に信任狀提出の方針なる旨を述べ閣僚の諒解を求めたが近く發令を見る筈

顏惠慶が學良に滿蒙攪亂を勸說
壽府から電報を寄せて

【天津三十日發電通】北平にある學良側近者よりの確報に據れば、聯盟理事會に出席各國間に運動のため派遣された顏惠慶は二十七日學良にあて左の電報を寄せ張學良を使嗾し滿蒙に於ける日本の立場を不利ならしむべしと勸說し來た

「總會の開會は目前に迫り、諸般の形勢は我方に有利だが、聯盟は日本に採擇な强硬態度を示すは不可能だから貴下は北支時局と一致協力滿洲の擾亂に努力し日本の自稱する如く滿洲の治安が保たれてゐない事を事實の上に示し、聯盟の空氣を我に一層有利ならしむるやう努力されたい」

葡萄牙は烏龍茶と樟腦の有望な海外市場
今こそ進出の好機
井澤新任マニラ副領事語る

新任マニラ副領事井澤實氏は赴任の途中來臺し目下鐵道ホテルに滯在中であるが、本島の重要產物であるウーロン茶、樟腦の海外市場としてポルトガルが非常に有望であるから當業者は特に本紙を通じて貿易關係者に通告してほしいと三十日左の如く語つた

我國とポルトガルとは四百年以前から貿易關係に置かれてゐるが、明治四十四年以來兩國は無條約狀態になつたので、我國からポルトガルへの

輸出品 は總て諸外國に比して二倍もの關稅が課せられ從つて兩國間の貿易關係に大いに阻害されてゐた、我國からポルトガルへの輸出品中主なる物は玩具類、漁網、電球、茶（ウーロン茶及綠茶）等約年二萬五千圓、ポルトガルから我國への輸入品はコルク又葡萄酒（ポルトワイン）が主で約年二十三萬五千圓程度であるが、關稅上の支障さへ除去されれば此の關係は大いに通增し得る可能性があり又米其他の品種方面にも發展する

可能性 が認められる、特にポルトガル人は茶やコーヒーを愛好し、朝は普通コーヒーを用ゐるが、午後のお茶にはカステラを食べてお茶を飲むのが習慣であり、ウーロン茶も相當に用ゐられてゐる、ところが例の關稅關係の不利でウーロン茶の進展が阻害されて居り、此の事實に困つた英本國の茶商がわざわざ我が外務省に直接書を寄せて、ポルトガルとの通商條約締結方を懇願した事があり、亦本島の專賣局からも之と同じ希望を時の政府に述べた事もあつたが困難な事情が

存在し てゐて兩國間の通商條約はなかなか締結される運びに立ち至らなかつた、それが急に機會があつて今年の四月二十二日から通商が取りきめられ、條約國となつたのであるから、今では關稅上の不便は完全に除去されたわけであるけれども我國とポルトガルとの條約締結の事實は未だ一般に徹底してゐないやうで貿易業者ですら迂闊である場合が多いやうに思はれる關稅上のハンデイキャップのあつた時に於てすら需要のあつたウーロン茶である、關稅上の支障の除去された今こそ大いにウーロン茶進出の好機ではないかと思はれる

取引上に非常な參考
外務省から二冊のパンフレット發行

井澤氏は昭和二年から五年迄ポルトガルに駐在してゐた人であるが、日葡兩國間の通商條約締結のいきさつに關して左の如く興味ある說明を加へた

我國とポルトガルが通商條約締結に行きなやんでゐた理由は、我國でポート・ワインと呼ぶ葡萄酒を製造してゐると言ふ、ぞへやうに依つては極めて

單純な 原因からである、元來ポート・ワインと言ふ葡萄酒は、ポルトガルのポルト市及び其の附近で醸造せられる特殊な葡萄酒の名稱なのであるが、その名稱を方々の國で使用してゐるのは怪しからぬ、それは詐欺行爲だとポルトガルでは言ふのである、ポルトガルがそのやうな因襲を持してゐる爲に我國との通商條約は幾度か問題にされながら何時も暗礁に乘上げてゐたのであるが、ポルトガルとフランスとの間に

關稅戰 が行はれ、フランスを牽制する意味で我國と條約を結んでもいいとの意向をポルトガルが有してゐる事を知つた時のスペイン公使で、ポルトガルの公使を兼ねてゐた大田爲吉氏が此の機運を捕へてポルトガル政府と交渉を開始し、遂に今年三月二十三日に調印を了して、四月二十二日より通商條約關係に入つたわけである

因みにポルトガルとの間に取引開始の希望を有する者は、外務省通商局に

申込ん で『日葡通商參考資料』及『日葡商取極めの兩國間に及ぼす影響』と言ふパンフレットを取寄せれば取引上非常な參考となるであらうと

臺灣の保甲制度强制條約に觸れず
拓務省で下打合を行ふ

【東京三十日發電通】拓務省では三十日午後拓相官邸に永井拓相、河田國次官、石川[illegible]等參集會合し、來る三日の强制勞働條約に關する總督府委員會に附議する臺灣に行はるる保甲制度が强制勞働に抵觸するや否やにつき協議し抵觸せずと意見一致し、總督委員會においてはこの方針で對する事を申合せた

農業倉庫主任官協議會

【東京三十日發電通】農林省に於ては產業組合の改正に伴ひ關係事項打合せのため三十日午前九時より道府縣主任官協議會を開催左の事項を協議した

一、產業組合法改正の件
二、組合中央金庫法改正の件
三、組合中央金庫及び[illegible]損失補償法制定の件
四、組合[illegible]資金造成の件
五、農業倉庫[illegible]の件

輸出の好調當分持續
出超の內容

【東京三十日發電通特電】下旬貿易は出超千七百三十七萬圓と言ふ明い數字を示したが、その增加の理由は輸出入とも增加してゐるが輸出の增加は上中旬の[illegible]に比し約八百萬圓に上つてゐるに對し輸入に於て五百萬圓の增加を見たのみである、而して輸出內容を見るに

一、生絲絹織物の輸出は殆んど增加を見なかつたが、綿織布に於て約三百萬圓を增加してゐるから從來の五百萬圓は一般雜品の增加と見るべきである

二、綿織布の增加は印度、アフリカ、近東方面の輸出が旺盛であり、生絲の輸出の[illegible]依然米國の一般需要が衰退を示さぬのは[illegible]である、又一般雜品類の增加は支那中部地方の排日緩和と、歐洲の仕入時期に際會し同方面への輸出增加を誘致した事に依るもので、輸出の好調は當分持續するものと見られてゐる

明年度豫算の審議方針
請求書出揃はず

大勢は急激の變化なしと思はれる

【東京三十日發電通】明年度豫算に關する各省の豫算說明書は大藏省主計局に出揃ふ豫定であつた所三十日現在主計局に提出されてゐる所では陸軍（補充豫算は後廻し）商工、農林、拓務、文部、大藏、遞信各省の分にすぎず、海軍、內務省の大物を初め外務省も未提出であるから主計局より督促してゐる狀態である主計局としては大體出揃ふものとし

一、時局匡救費は既定方針通り三ヶ年を以て打切ること
一、滿洲事件費は別途に審議すること
一、右以外新規要求は事情已むを得ぬものの外一切承認しないこと
一、官吏減俸の復活は當分考慮し得ざること

等の方針に則り嚴密審議を進める豫定である

米穀委員任命

【東京三十日發電通】三十日米穀委員同臨時委員を左の如く發表された

農林參與官　松村 謙三
米穀部長　荷見 安
農大教授　佐藤 寬次
貴族院議員子　片桐 貞夫
衆議院議員　八田 宗吉
貴族院議員男　稻田 昌植
米穀委員會委員被仰付（各通）
衆議院議員　高田 耘平
同　東 武
同臨時委員被仰付（各通）
農林事務官　村上富士太郎
同時事被仰付
林 傳太郎
池田 鐵治
依願免同委員（各通）
高橋元四郎

米穀委員會 四日開催

【東京三十日發電通】臨時議會を通過した米穀統制法の結果となる生産費決定の米穀委員會は十月四日開かるるが決定さるべき生産費は昭和六年度生産費二十四圓十一錢を中心として審議さるべく大體二十一圓內外に決せらるるものと見らる

新竹州警務部異動發表
三十日附で

【新竹電話】新竹州警務部にては三十日附をもつて異動を發表したが主なるもの左の如し

新竹州警務部　宮山 富利
依願免本官
同 警務部補　加藤 正廣
任警務部補理蕃課勤務
同　井上 昇
任警部補高等課勤務
同　鳥海 丈吉
任警部補竹東郡勤務
同　須藤 武
任警部補中壢郡勤務
同　木上 文藏
任警部補竹東郡勤務
同　渡邊 茂二
任警部補衛生課勤務

閣議決定の人事と事項

【東京三十日發電通】閣議決定事項

一、人事
特許局事務官　吉原 隆次
特許局總務部長心得を命す
東京鑛山監督局長　原 佐一
命特許局審判部長（二等）
特許局總務部長　村井 四郎
任東京鑛山監督局長（二等）
鑛山監督局長　加藤 正道
依願免本官
大使館參事官　加藤 外松
英國在勤被仰付
同　澤田 廉三
佛國在勤被仰付
拓務書記官　永井 四郎
任關東廳事務官（二等）
大連民政署長　竹內 德亥
補大連民政署長
依願免本官
一、米穀法の一部を朝鮮臺灣及び樺太に施行するの件

定例閣議

【東京三十日發電通】三十日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、齋藤首相以下（高橋藏相缺）各閣僚出席小山法相より大逆事件に關する三十日の判決に付き報告あり、次で荒木陸相より滿洲里方面の情況に付き、目下飛行機を以て詳細視察せしめてゐるが飛行機監視せぬため詳細不明である、然し關東軍の報告に依れば鐵路軍がその保護に當つてゐるとの事であると述べ續いて內田外相よりリットン報告書が手交されるから外務省は至急確認するつもりだと述べ正午散會

新竹州警務部　友田聯太郎
命警務部保安課長　栗木 [illegible]
同
命同刑事課長　牧 誠助
同
命新竹郡警察課長　中澤 [illegible]
同
命中壢郡警察課長　三浦 信雄
同
命竹東郡警察課長　森里 芳雄
同
命竹南郡警察課長　林 [illegible]吉
同
命大湖郡警察課長　池田 末記
命警務部警務課勤務

食鹽監視員の制服制度廢止

總督府明治三十四年訓令第四百三十五號食鹽監視員及び監視員補服制の件は昭和七年九月三十日限り廢止されることとなつた之は專賣局の食鹽監視員等の服制を規定したものででこの制服制度は漸次廢止の方が多くなつて來たので之を廢止することとなつたものでこれに伴ひ支給規則なども同時に廢止された

辭令

【東京三十日發電通】左の如く發表された
府法院檢察官　石橋 [illegible]吉
勅任待遇

人事

▲山梨縣和製[illegible]務　二日玉井及竹山工場へ
▲小野市雄氏（宜蘭支局長）北門町七、同支局內へ移轉

◇シナチク◇

外遊中の府事務官高橋秀人君が歸朝を命ぜられて歸府したので官界一部の異動を豫想されてゐたが三十日附で高橋事務官は文敎局に入り社會課長の椅子に就く事になつた▲從つて多年文敎局で育つて來た江藤昌之君が財務局入りをし主稅課長に納まり、稅務課長の名和仁一君が專賣局會計課長といふ所、この更迭を止むを得ぬものとするなら先づ此の邊以外によき遣り繰は一寸できぬものと見るべきだらう▲江藤君は社會課長として稅務課長に浮かび上つたのは今迄遂に入つて來たが文敎局だけでは先の見込みも薄いといふわけで、其の勉强に對する御褒美で同君としては新運命を開拓したことになる▲高橋君は事務家としても名のある安武局長の下でミッシリ之から仕込まれるのだらうが、社會課長になると今迄の樣に荒削りの生地丸出しで押し通せもすまい、但し更生するには好い椅子であり好いチャンスである、名和君の會計課長は正に打つて付けで申分なからうとの評

購買公告

一、松丸太外貳點
十月八日午前十一時開札
詳細ハ十月一日府報參照
臺灣總督府內務局

名實共世界第一流
山葉ピアノ
山葉オルガン
カタログ御請求次第送呈致します
日本樂器臺灣出張所

例年ノ通リ本日ヨリすき燒季節開始
每週土曜日肉食デー
牛肉、鷄肉、豚肉、ハム　當日ニ限リ　一割引
●多大ノ御愛顧ヲ謝シマシテ
內地牛肉（百匁）金參拾五錢
奉仕品トシテ賣出シマシタカラ多少ニカヽハラズ御用命願ヒマス
內地牛肉卸小賣　豚入元
臺北京町　鳥伊
電話六四九番・一六四九番

例年の通り便船毎に入荷の
神戸精肉大賣出し
每日の奉仕品　三七五瓦（百匁）拾五錢
每土曜日に限り五拾錢御買上の方に粗品進呈致します
品はキット氣に召す物を差上げますから一度田伍作の千ペーセントのサービスを御試下さい
西門町市場　田伍作牛肉店
電話三七〇〇番

急告！
若翠（ワカミドリ）（一斗樽　大樽）五升壺
生一本の優良酒！特に本年新納入の御家庭向樽型白色陶器製五升壺詰は斷然ピカ一です
是非御指定を願ひます
申込所　各地酒小賣人　締切十月十日限
發賣期　十二月中（但大樽は十一月より二月まで）

街庄長、協議會員
けふ改任發表さる
新任街庄長は二十六名中五名
協議會員は五百名に達す
高雄州の分

【高雄電話】一日附一齊に發表された高雄州下の街庄協議會員は定員五百四十名の內助役三十六名を除き改任者五百四名に上り、內再任者三百九十三名新任者百十一名で內地人五十七名本島人四百四十七名で前回に比し定員二十七名の增加である、街庄長改任は二十六街庄中新任五名で他留任その平均年齡は四十四歲最高七十五歲最低二十五歲で本島人にあつては國語を解するもの二百三十四名、稍解するもの七十三名全く解せざるもの百四十名で前回に比し年齡が若くなり國語理解者を增してゐる傾向がある、尙今回の詮衡については既定方針に基いて新人の拔擢起用に意を用ゐる同時に各地方の實狀に卽して最適任者の銓選につとめた跡歷然たるものがある。尙新任庄長の氏名は左の如くである

岡山郡湖內庄長　吳國賓
屏東郡鹽埔庄長　葉寶山
同郡高樹庄長　玉岡義男
同郡六龜庄長　栗田三郞
東港郡林邊庄長　有川貞治

臺南市

【臺南電話】一日附改任發表された臺南市協議會員氏名左の如し

橋本政太郞、高島鈴三郞、大津山周造、村上玉吉、芝沼榮作、阿波和次郞、林方一、山本壽太郞、川村彌永吉、千葉才治、小出平左衛門、川崎三三、中村東三（新任）櫻井將、王開運、蔡培庭、劉揚名、吳森玉、許清江、劉植（新任）楊必得（新任）佐々木誠壽

臺南州下の街長發表
新顏はない

【臺南電話】一日付改任發表された臺南州下街長氏名左の如し

新化街長　梁　道
麻豆街長　渡利友吉
斗六街長　鄭沙棠
北港街長　蔡頭㽞
朴子街長　黃媽典

臺中州街庄長

【臺中電話】三十日限り任期滿了した臺中州下二十四各街庄長に對し臺中州では一日中に左の通り任命した

大甲庄長　林重披
烏日庄長　鄭以承
內埔庄長　張　琳
霧峰庄長　林余福
石岡庄長　林逢辰
清水街長　楊肇嘉
大安庄長　李良瓚
沙鹿庄長　大岡泰曉
鹿港街長　吉田秀治郞
國興庄長　許嘉英
秀水庄長　許逢源
花壇庄長　笹木長太郞
員林街長　張清華
埔鹽庄長　陳　傳
溪口庄長　楊　本
二水庄長　陳　勇
北斗街長　陳瑋琪
田尾庄長　黃深泉
埤頭庄長　張清風
沙山庄長　謝　彪
竹塘庄長　莊　白
原斗庄長　江田殷助
二林庄長　橋本啓之助
大城庄長　材朝槐

嘉義郡下の庄協議會員改任
新任七十三名に達せん

【嘉義電話】嘉義郡下十庄の協議會員百二十八名は九月三十日を以つて任期滿了し一日改選發表を見るが右の內再任者五十五名新任者七十三名であると

臺中市協議會員新顔は四名
辻博士らが進出

【臺中電話】臺中市協議會員は一日附で改任されたが新顔は服部猶太郞、辻守昌博士、日高茂、張溪生の四氏、去つた人は神原辻太郞、紀職、前田八十松、坂本音吉の四氏で任命された者左の如し

岩瀨啓敏、林原彌太郞、服部猶太郞、川崎勘次、竹內彌衛周、津島吉兵衛、辻守昌、野澤三次郞、山口民章、陳井一旗、小園三治、日高茂、陳朝方、張溪生、林征坡、林開潘、林煥亭、弓子瑞、蔡詩勳

スポーツの秋・深し
本島で最初の 都市對抗 軟式野球戰
十月中旬臺南市で開催

先に臺南市に於て計畫されて來た全島各都市對抗軟式野球大會は臨時州體育協會支部と該誠體育支部との打合せを終つた上近く準備を進むる事となつたが決定したその日取りは十一月十八、十九、二十の三日間會場は臺南新球場及同公園グラウンドとし又參加チームは島內主要都市卽ち基隆、臺北、新竹、臺中、嘉義、臺南、高雄、屏東、澎湖及び花蓮港、臺東より夫れ〴〵各體協支部選出の代表チームを集めて行ふ豫想では右の內八團內外の出場を見る事となるべく又その人員は一チーム監督とも十三名以內の豫定で滯在中費は各團體自弁、宿料は主催者負擔の筈で尙出場者資格は各地方を代表する硬球選手は認めない事となつたと

慰問品募集
馬公でも好成績

【馬公特電三十日發】本社慰問袋の募集に對しては各方面の切なる應援によつて相當成績を擧げてゐるが更に愛國婦人會在鄉軍人分會の大量の後援は一段と良成績を擧げる見込で當地よりの慰問袋發送は五日の便船にする筈である

某組合は
理想的に整理

【員林特電三十日發】昨日〇〇開催の〇〇に對する打合會には彰湖郡から池田勸業主任も出席して〇〇の內容につき明瞭に說明し、保證責任者としての今後整理案につき申し聞かせる所があつたが一部には憤慨の餘り極端論も出たけれど、結局當局の本日までの努力を感謝して終り、人心の動搖も大したることなく理想的整理が出來る模樣である、恐此迄に至つた原因は最近のことでなく或は前經營者に入つて困り當然の時期にかて止むなく崩壞したので從つて一方緊宗方面

中壢農事講習會
卅日終了式

【中壢電話】中壢郡中壢街主催の農事講習會は去る二十八日より中壢公會堂において開催中の所三十日午後一時半より同所に於いて中尾郡守宮島校長其他來賓の下に閉會式を擧行したが先づ徐街長挨拶の經過報告米街長の訓話授與終つて森山講師の祝辭中尾郡守の祝辭講習生の答辭があつて二時閉式したが修了生は三十八名で講習中の成績は頗る良好であつた

奧村少佐檢閱

【嘉義電話】臺南步兵第二聯隊奧村少佐は二十九日午前八時より阿里山小學校構內にかける簡閱點呼をすまし三十日午後二時四十分嘉義郡警部列車で下山、ついで嘉義郡警務課係主任案內にて吳鳳廟に詣で同四時四十六分嘉義驛發列車で歸臺した

更生院を出て
又密吸食

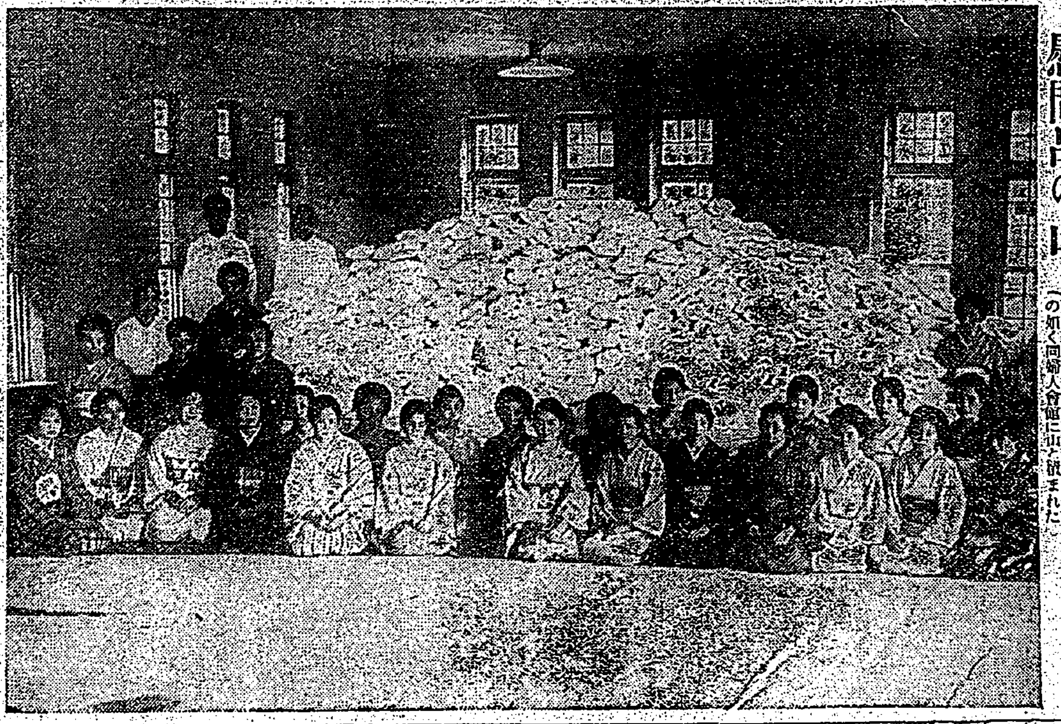
【屏東電話】屏東街二二七番地□□□は五月中更正院を出たが阿片吸食の廢止まず同街六〇〇番地□□から阿片を買入れ吸飲してゐたことが現れ三十日前は懲役一ヶ月若は罰金二十五圓に處せられた

臺中野球座談會

【臺中電話】臺中野球振興座談會は二十九日夜臺中市市民館に開催され、常見野球部長、上磯、吉澤、入佐、澤田その他諸氏出席し、常見野球部長から兩回委の經過を說明に述べたのち座談會に入り上磯氏から

昨秋二期臺中州下各團の試合を行つて優勝したチームを主としそれに各團の優秀者を選拔してオール臺中軍を組織する事としては如何

との提議があり、何れもそれに賛成し各團から優秀者を選拔する方法は各團から一名宛と臨時支部野球部に若干名の銓衡委員を設けおき、この銓衡委員が選拔した選手中から更に適任者を物色してオール臺中軍を組織することに決定して十時散會した



慰問品の山

（本社募集の出征將兵慰問品は高雄婦人會の努力で寄託の如く同婦人會館に山と積まれた）

スポーツマニア時代に
頂門の一針
「任地を離れて對外試合は考慮せよ」と
新竹州が各官衙へ通牒

新竹州大園文書課長の名に依り州內各郡長、市尹、警察署長、中等學校長、其他所轄官衙長に左の依命通牒が發せられた

庭球籠球其他の運動遊戲に際し職員又は趣味として適度の行動は格別なるも近時往々にして之に沒頭熱中して非度を超え疲勞或は睡眠不足等に依り事務能率に影響を及ぼすが如きもの不尠ざる樣認められ候、國家危急の秋際に新竹州にては上下を擧げて産業五ヶ年計畫に努力中の際、尙今充分なる御留意の上職員の執務能率增進を旨とし勤務に支障なき程度を超えざる樣成度有依命通牒す

追て勤務地を離れて對抗試合を爲すが如きは特に御留意相成度候

あるが追て書きの「勤務地を離れて對抗試合」云々は新竹州下スポーツ界に大きなセンセイションを起してゐる「特に御留意相成度」と云ふのは絕對にやるなと云ふ意味では決してないと思ふ、然し受けた方では成たけやらぬ方がいいだらうと云ふ事になるさうすると今回の文部對抗庭球試合も出場選手は大部分學校の先生であり任地を離れて臺北に行く事は妨ひ諦めせられ又各郡市對抗の陸上競技、庭球大會、野球大會等年中行事として新竹市を賑はしてゐた催しは遂へ勝ちとなり、更に官民有志で組織された同好會の各地巡征、郡部の勤務局對抗等選擧される事となつてスポーツ戰線に大なる異彩を來すこととなる

臺南の體育デー
陸上競技大會
小、中男子生徒五百餘名參加

假例による臺南體育支部主催州共催の共同主催の下に行はる十一月三日全國體育デー陸上競技會については目下南門外に工事中である綜合運動場トラックは現在の所同日迄完成の見込みはない爲め臺南公園グラウンドにて擧行の事となり、目下主催關係方面で準備中だが從前の如く小公學校兒童男子中等學校生徒、一般男子部、同女子部等を合し州下各方面よりアマチュア競技者等の參加者は五百餘名に上るべく小公學校兒童は十三以下を甲、十四歲以上を乙として四百米競走及團體競走二回、男子中等學校は競走九、跳躍七、一般男子部同上、女子部競走四、投擲五外團體競走二回の種目であつて參加者は十月十五日迄に臺南州教育課內臺南體育協會長宛申込まれたいと

臺南市內の
庭球爭霸戰
愈々あす擧行

既報の如く臺南市內秋季庭球爭霸戰は十一月二日午前七時三十分より竹園町遞信協會支部コートにて開催の事に決定、尙其出場選手は郵英、專賣、交友、州廳、三友、南銀、法院、紅南の九團であつて各團の試合は勝拔戰とし第一、第二、第三兩コート使用、各コートの優勝戰を行ふ事となるがその組合せは當日試合開始前に行はる筈、尙その日程は午前七時半よりオーダーを交換し引續き開會式に移り一同整列の後國旗揭揚、前回優勝團より優勝カップ返還、小森會長の挨拶等に試合上の注意があつて午前八時より試合開始の豫定であると

臺南市でも
ラヂオ體操

臺北で普及されて居るラヂオ體操の現況に鑑みて臺南市共榮會支會では臺南放送局の後援の下に一般に普及せしむる趣旨から十月一日を期し每朝六時半より二十分（日曜祭日、雨天は休止）放送局前、花園、明治、末廣、港各公學校及び寶校職員指導の下に實施の事となつたが希望者は朝のサイレン後速やかに各自の場所に參集されたいと

臺中野球リーグ
九日に延期

【臺中電話】臺中州下秋季野球リーグ戰は二日からの豫定の所都合により來る九日から開始することとなつた

仲のよい夫婦に妬け
燒殺さんとす
蒲團に石油をぶつかけて

【宜蘭電話】三十日午前三時頃宜蘭街頭圍坪林阿寶（三）は妻の林阿氏（二）と日頃から仲睦しみすぎると睨んでゐた陳永群（三）が自分の留守中に來て寢室に心地よげに寢込んでゐるのを見てムラ〳〵と嫉妬の焰に燃へ兼ね遂に殺意を生じ二人寢てゐる蒲團の上から石油をかけて之にマッチで火を放つたのでメラ〳〵と燃え上つた熱さに眼ひ醒ら

喫驚して起きた二人のものはあわてて漸く消しとめ幸ひに怪我はしなかつたけれど警察の知る所となり林阿寶は殺人未遂罪として、鈴木警部補の手で目下取調べ中

全市をあげて祝ふ
臺中神社二十年祭
奉納餘興の準備打合せなる

臺中神社例祭打合會は二十七日夜臺中市民館に於て開催され古澤市尹から本年の大祭は同神社建立されて恰も二十年に相當するにつき各町に於て神輿、山車等を出し盛大に行ひ度いと一場の挨拶を述べた後ち

奉祝行事

一、當日市民は必ず參拜のこと
二、參道に幟、提燈を設備する事
三、町內裝飾の事
四、各町可成山車又は假裝行列等の催しを計畫され度きこと
五、各種餘興、奉納相撲、臺灣芝居、活動寫眞、彰化花火、打揚花火、生花陳列等を爲すこと
六、參道には例年通り獻燈を飾ずること

なほ祭典費は各費目とも前年より增加し總額一千四百七十七圓でその內譯左の如し

祭典費

一、餘興費四百圓、一、相撲費二百圓、一、臺灣芝居八十圓、一、花火費三百四圓、一、生花陳列費七十圓、一、藝妓女手踊費二十四圓、一、雜費百二圓

因に彰化花火は臺中公園內には各種餘興等の設けらるるありて混雜を避くる爲め水源地に於て行ふこととなつた、當夜の出席者は古澤市尹、野村庶務課長、市內各官衙長、學校長、氏子總代、各町委員祭典委員等五十餘名であつた

花蓮港の鬼熊
大港口へ潛伏？
腦寮で食糧品を竊む

【花蓮港電話】花蓮港の鬼熊こと劉阿□は依然所在不明であるが玉里支廳では引續き極力搜査中の所大港口方面の腦寮數ケ所にて食糧品竊取されたとの報告があつたので依然該方面の山中に潛伏してゐるものと力を得て嚴戒中である

出た！出た！
屏東蜜柑が
相場は昨年より二割安

【屏東電話】屏東市場や潮州市場へ本年の初蜜柑が出廻つた、まだ走りだけに甜味も拔けず數量も少いが産地は屏東郡鹽埔、潮州郡內埔方面で値段は上物百斤五圓五十錢所相場三圓五十錢で前年より約二割方の相場安であるがこれは産地が豐作の爲である

縊死

【屏東電話】屏東街頭前溪二三四番天德（三）は卅日午前五時頃自宅寢室で縊死した原因取調べ中

もぐり賴母子講

【屏東電話】屏東街一九五陳原（三）は許可を受けずに九月より講元となつて五十四個二十六口の賴母子講を組織してゐたのを發見され關係者一同三十日郡警察課に召喚された

月二回使用するもので初火入れは九月二十三日であつた

文山郡愛婦が
慰問袋募集に努力

愛國婦人會文山郡分會幹事部に於いては本社の慰問袋募集に應じて郡守夫人吉田郡守夫人始め兩課長夫人は親しく各部落を廻つて勸誘中の所その數二百個以上に上る見込である

青年の轢死
厭世の結果か

【嘉義電話】三十日午前七時頃嘉義市斗坑四五一四方約三十米の縱貫鐵道線路中に一本島人の轢死體ありとの屆け出でにより嘉義署鈴木司法主任實地檢證を行つた結果右轢死者は前夜午後六時四十三分嘉義驛著下り旅客列車に飛込んだもので本籍地新竹州苗栗郡苗栗街苗栗六九七當時臺中市橘町五ノ八樂記印刷所雇人吳金財（二〇）と判明附近に遺留されてあつた同人の所持品中に遺書あり主人と不和の爲め厭世自殺したものと判明した

貯金通帳を竊取
百圓を引出す
臺南署で逮捕さる

【臺南電話】去る二十一日午後二時頃臺南市大正町二ノ一〇臺灣弘濟會事務所內嘉義市西門町三ノ二五周吉（三）より臺南警察署に彰化銀行預金通帳を盜まれたと屆出があつたので臺南署の郭田、張滋兩刑事が搜査中の所二十九日市內大正公園附近を徘徊してゐる擧動不審の男を發見署に引致取調べの結果その者は臺南州新營郡鹽水街四二一張石松（二七）と云ふ者で去る十七日同記周吉の弘濟會事務所一階田圓の机の抽出しより彰化銀行預金通帳を竊取し、周吉の印鑑を僞造して預金額百一圓二十五錢の內百圓だけ引出して逃走してゐた事が判明したが尙餘罪ある見込みで目下引續き取調べ中

高雄州の
地租徵收成績
前年より五厘向上

高雄州內務課直轄の本年度前期分地租徵收成績は調定額二十九萬五千五百三十圓、收入濟額二十九萬二千五百十五圓、收入步合は九割八分九厘で前年同期に比し五厘の向上である、尙之を郡市別に見れば次の如し

	調定額（圓）	收入額（圓）	收入步合（割）
△高雄市	四六、九八二	四五、七七三	九七四
△岡山郡	一二七、一八〇	一二六、八六五	九九六
△鳳山郡	一二〇、一三三	一一九、八三六	九九七

因みに完納庄は岡山郡燕巢、鳳山郡大寮の兩庄である

盛況を極めた
自聯講演會
二十九日、臺南州新營郡で開催

臺灣地方自治聯盟臺南支部主催臺南大圳組合問題研究會後援の下に新營大圳組合會員改選に關する講演會は二十九日午後七時より新營座に於て開催されたが郡警察課司法主任臨監、會衆の內外は私服巡查數十名取圍み物々しい警戒であつたが定刻楊榮氏開會の辭を述し弁士楊英先、劉明電、高天成、劉明哲氏等五名は夫々熱弁を振ひ高天成氏は講演中に注意を喰つたが聽衆者郡下各部落千餘名に達し會場立錐の餘地なく頗る盛會で九時半に至り閉會した

恒春製炭改良
講習會

高雄州恒春郡では製炭改良講習會を開催其の發會式を三十日午前十時公會堂で擧げた、木保生産組合長、鄭庶務、石井警察課長、平田營林所長、郡警察課長其他來賓二十名に對し郡守より訓示を與へ、講習員總代の

臺中郵便局が
新廳舍へ移轉
二日から事務開始

【臺中電話】臺中郵便局では新廳舍建築中移轉すべき假廳舍（現郵便局裏手）が過般出來上り移轉の準備も整つたにつき三十日晚から假廳舍へ移轉を開始したが三十日は夜八時から假廳舍で一切の郵便事務を開始した

花蓮港愛婦が
慰問袋四百個を
支局へ持込む

【花蓮港電話】慰問品の締切日三十日に至り愛婦花蓮港支部及び花蓮港婦人會協同で慰問袋四百九個を自動車に滿載して支局を訪問和田花蓮港廳警務課長夫人、古賀夫人等は大雨で山なす袋を支局に持込んだ、尙市村取次店へも多數の慰問袋が殺到した中にも花蓮港の醜業者浦正カフエーの女給達は何れも商賣人の技多數を本人持參で店頭時ならぬ花を咲かせた

『働らき甲斐があらう』と
新高雄院長談

【新竹電話】大井新竹醫院長は高雄醫院長に榮轉したが同氏は昨年六月三十日歐米から歸朝すると共に新竹醫院長を命ぜられ從來全島醫院中九番十番の成績であつた患者數を今日までに五番に漕ぎつけ地方民から信頼されてゐた

高雄は以前臺中と三、四番を爭つてゐるたが現在は新竹以下におち經營に骨が折れると思ふが夫れだけ働甲斐があらうこの醫院を從來の如き成績を擧げ得るかどうか判らぬが大いに努力して見る心算である

と語つた

墮落一組
水上署に捕まる

【基隆電話】高雄市榮町カフエー一榮の女給達信子は同地中村秀男（二三）と手をとつて家出二十九日基隆港大和丸で內地へ出奔せんとする所を手配に依つて水上派出所員に取押へられ目下基隆署で保護中である

沼本、原兩警部
警視に昇進
退官せん

【新竹電話】新竹州刑事課長沼本警部、大湖郡警察課長原警部は二十八日附郡囑となり二十九日附地方警視に任ぜられたが兩氏と當山新竹郡警察課長の退官及びこれに伴ふ異動は三十日午後發表されると

新竹
庄長反對運動

苗栗郡□□庄協議會員十三名は庄長留任の反對運動を起し州廳や郡役所に陳情してゐるが其理由は御大典記念事業たる圖書館建設を理由なく放棄せる事、役場內の事務統一の取れぬこと民間との圓滿を缺く等であると

藤崎衛生係長
辭表提出

【新竹電話】新竹市衛生係長藤崎新吉氏は三十日辭表を提出した

竹南郡下の
組合臨時總會

新竹州竹南郡下中港、頭分、後龍の三組合にては既報の通り夫々臨時總會を開催し左記議案に付議目的の下に原案通り可決確定し今後は本組合の使命を高すと共に組合員の自覺を促し國家經濟の進展を圖ることとなつた

一、新竹州青果組合聯合會加入の件
二、理事、監事選擧規程設定の件
三、販賣購買利用事業並に定款變更の件

僞醫生恐喝

臺中市新富町五丁目五一番地李清水（三）は藥種商にゐて各地の醫生を知つてゐるのを奇貨とし八月廿二日竹南、中港の醫生徐某の不在中に臺中州警察課の者と僞り醫生の不正を種に恐喝し各方面で三圓、四圓と同樣手段を用ゐ恐喝してゐたが新竹市で捕まり取調べの上二十二日法院へ送られた

賭博強盜

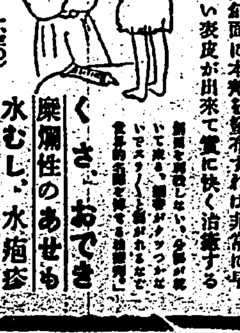
新竹市鹽子一一五同□□（三）同一一七陳天河（三）同一一〇吳茂□（三）同九五□□（三）同□□（三）同二一九林□□（三）の七名は新竹郡□□にて賭博中の所を取押へられ取調べ中

慰靈祭

新竹州稅務課內松山主催の物故職員慰靈祭は二十三日午後三時から新竹寺にて各派僧侶參會の下に執行されたが近親八名、歷代の課長、所得調查員其他百餘名參列多數故者の冥福を祈めた

臺南分會射擊會

臺南州在鄉軍人會臺南州聯合分會では來る二十三日午前九時より管內各分會の代表射手を集め三分子陸軍射擊場に於て分會對抗射擊大會開催の豫定で目下準備中だが、尙それに伴つて十月二日北港分會では豫て豫定の射擊大會を午前八時半より嘉義市山子頂射擊場にて擧行の事となり同阿里山分會でも同日午前七時より高雄山射擊場にて射擊會を開催、又新營分會では來る九日午前八時より臺南三分子射擊場にて聯隊合同の射擊行を行ふ事となつたと



糜爛せる皮膚病

デシチン膏

たゞれた斑面に本劑を塗布すれば非常に早く新らしい表皮が出來て實に快く治癒する

くさ、おでき
糜爛性のあせも
水むし、水疱疹

定價 六〇 一、二〇

藥店にあり

東京・大阪　田邊商店

D.236

今日の番組

J・F・A・K
十月一日(土)

午前の部

【六・三〇】朝の體操、ラヂオ體操 今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答▽ドモリの原因と矯正法▽其の他について
【一〇・二〇】今日の家庭料理獻立▽かます魚の照燒▽野菜の白和へ
【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表)
【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏) 民謠と俚謠 一、白頭節(植田國境子)二、アリラン(笑太郎)三、鴨綠江節(笑太郎)四、朝鮮名物のうた(リン子)五、國境警備のうた(笑太郎)六、滿州吾頭(綠原姉妹)
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【一・二五】運動競技(野球)東京六大學野球リーグ試合狀況…明治神宮外苑野球場より…帝國大學對法政大學第一回戰
【五・〇〇】子供の時間(東京)「未定」
【五・二〇】子供の新聞(東京) 村岡花子
【五・二五】航空講座 第三講…スポーツとしての航空…佐倉光一
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間 唱歌と兒童劇…宜蘭日新公學校兒童、指揮加藤聖本 一、齊唱「迷子の小狼」(一同)二、獨唱「日暮小山」(久保田とも子)三、二重唱「赤とんぼ」(久保田きみ子外一名)四、兒童劇「狸囃子」一同
【六・三〇】記念講演「臺灣に於ける簡易保險並びに郵便年金創始五周年を迎へて」遞信部長 深川繁治

夜間の部

【七・〇〇】長唄(東京)臺北のみ 未定 新曲…吉住小三郎外
【七・〇〇】臺灣講古(臺南のみ)「三國誌」[illegible]
【七・三〇】放送探偵劇(東京)「未定」
【八・三〇】臺灣音樂 北管…聚英社音樂團 一、醉長沙 二、狄青解征衣
【八・五〇】ピアノ獨奏…陳氏信貞 一、笑はしき娘…作品五九の二(シュッツ作曲)二、蝶々(ラダアレ作曲)三、ハンガリー舞曲第三番(ブラームス作曲)四、歌劇ウイリアム・テル序曲(ロッシーニ作曲)
【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示通告事項、明日のプログラム發表

記念講演

世界に誇るべき大東京の出現

山本內相、永田市長の講演

【午後六・三〇】東京上り中繼

東京市永年の懸案であつた大東京市も、遂に此の日を期して實現し隣接各町を合併して、全部にて十五區より三十五區となり、人口に於ては世界第二、面積にかては世界第五位の大都會に躍進した、世界三大强國の首都として名實共にはづかしからざる大帝都の實現である、これは單に東京市のみの喜びではあるまい、此の祝賀すべき今日の特別記念講演として山本內相と永田市長の講演である

航空講座

スポーツとしての航空(第三講)

【午後五時二十五分】(臺北)

佐倉光一

航空講座が今日は五時二十五分からである

航空の一般化は、ライトプレーンの流行となり、又グライダーの盛んな來たして、アマチュアの進步著しいものがある、世界オリムピックの競技種目にも、將來は飛行競技を加へると傳へられてゐる、この方面の航空について語り、その實行についての一端を說明される

ピアノ獨奏(臺北)

【午後八時五十分】

陳氏信貞

—第一回戰—
東京明治神宮外苑

陳氏信貞氏のピアノの演奏の放送はこれで二回目である、元淡水に在つてゴールド夫人にしつかりと仕込まれた人、今は臺中でピアノ教授をしてゐる

一、笑はしの娘、作品五九ノ二(シュッツ作曲)

獨逸の通俗的作曲家シュッツの小品の中の佳曲、笑はしいやわらかな旋律を持つた曲である

二、蝶々(ラダアレ作曲)

此の曲も前と同じく可憐な味のある小曲である、ラダアレは佛蘭西の作曲家である

三、ハンガリー舞曲、第三番(ブラームス作曲)

古典の最後の明匠ブラームスの代表的の名曲、特異なハンガリーの民謠調を主として取入れたものである

四、歌劇「ウイリアム・テル」序曲(ロッシーニ作曲)

歌劇作者ロッシーニのこの序曲は單に歌劇の序曲としてでなく、獨立した曲としては今では世界に廣く知れ渡つてゐる、田園的な味は誰にでも近かれるもので、四部に分れてゐる「朝」「嵐」「田園」「瑞西獨立の行進曲」となつてゐて、アルプスの風物が鮮明にありありと現はれる、これをピアノの曲に編曲したものである

臺灣音樂

【午後八時三十分】(臺北)

▼北管　イ、醉長沙　ロ、狄青解征衣

聚英社音樂團

野球の中繼

【午後一時二十五分】(東京)

秋季六大學野球リーグ戰狀況

帝國大學對法政大學

晝間娛樂時間(臺北)

【午後零時二十分】

▼民謠と俚謠

今日の民謠と俚謠は朝鮮のものを主としたものである

一、白頭節　植田國境子

白頭天地に積りし雪は
とけて流れて鴨綠江の
可愛い乙女の化粧の水
君の御爲咲いたる花よ
お國に嵐の吹く秋は
散れよ背の君萌ましく
(以下略)

二、アリラン　笑太郎

アリラン〜　アラリヨ
アリラン越えてどこへゆく
想ひ夢見るあの洞內
花チラ〜散るところ
(以下略)

三、鴨綠江節　笑太郎

金剛山天下に名高き名物草

九號さんの大漁選コイショ
はるかに見ゆるは日本海ヨ
關へり又おんせいりの花が待つ
(以下略)

四、朝鮮名物ノーエ節　りん子

朝鮮名物ノーエ
朝鮮人參ノーエ
飴さりよ燒籾オンドル妓生
歌はアリラン　タンパクヤ
山は金剛山でノーエ
川は大同江でノーエ
夜流しで名高い大河は
支那と境の鴨綠江(以下略)

五、國境警備の唄　笑太郎

國境連絡八時間
破れば朝鮮が晴れて
天狗連なる十二道
米は大豆にめん鷄よ
黑き石炭白き綿
紅白交へし國の山(以下略)

六、滿州吾頭　綠原姉妹

(柿公交子の別れ)歌詞略

放送時間一部改正

▼朝のラヂオ體操は
六時三十分から

▼中繼の子供の時間がはじまります(毎日)—夕方の五時から—

右の內地の子供の時間には綺麗なテキストが發行されます、一部二十錢、送料二錢、放送局とラヂオ屋さんでお分ちします

子供の時間(東京)

【午後五時から】

今日から毎日晩の五時から子供の時間を中繼します、毎日いろいろの面白いお話や童謠劇、それからうたなどが聞かれます、なほ此の時間には美しい繪本になつたテキストが發行されてゐます、一部定價が十錢で臺北、臺南の放送局と臺北市內のラヂオ屋で賣つてゐます、地方は振替臺北三〇〇〇番臺北放送局へ

子供の新聞

【午後五時二十分】(東京)

今度から毎週土曜日に、臺北放送局から三十分間宛JFAK子供新聞といふのを放送して、みなさんから大へん歡迎されてゐますが、東京中央放送局でも、つい先頃から「子供の新聞」を放送しはじめました、此の方は毎日で、時間は十分間だけですが、臺北のJFAK子供新聞と同樣大へん面白いお話があります

「都」になる東京

新名所、洗足池と龜戸天神

十月一日から大東京に更生をかけて大々東京が出現し、東京都となる、そして隣接町を大々的に合併し從來の十五區の外に新たに品川、目黑、荏原、大森、蒲田、世田ケ谷、澁谷、淀橋、中野、杉並、豐島、瀧野川、荒川、王子、板橋、足立、向島、城東、葛飾、江戸川の二十が新しい區となつて東京都の中に包含される事になつた、寫眞は新東京の新名所となつた荏原區の洗足池(上)と葛飾區の龜戸天神(下)

謝外交總長との會見印象記(上)

—今夏の鮮滿旅行を追憶して—

臺北帝大農林專門部教授　青木繁

客月二十七日朝刊に依ると、新京二十六日發電通として、日本の滿洲國

正式承認 に對し答禮の爲めと日滿兩國不可侵條約問題其の他重要な用件を持つて、謝介石外交總長大橋次長が共に相携へて十月末日渡日する事になつたとのニュースであるが、實は私は六月下旬から三週間足らずで大學專門部林學科生十六名を連れて朝鮮南滿方面へ修學旅行の際に、特に新京の總長公館に學生と共に氏を訪問し敬意を拂つたのでしたが氏は其際に

その事を 私に洩らされたのでした、臺北を出發前に、總督府の劉水產課長に外交總長の紹介方を依賴したところ「支那では大官大人に面會を申込んでも必ず二、三十分は待たされるのが慣例であるから御注意申上げておく」との事であつたが、實際總長を訪問することになつて見ると、早速に面會が出來たのには皆が拍子拔けであつた、それで公館の二階に入ると、そこには外交部秘書官をしてゐられる

勝田重直 氏が待つてくれてゐたので、挨拶をしてゐると、[illegible]閣下から如何にも親しみのある、にこ〜した[illegible]人がいきなり勝田氏の側に寄つて來られた「此の方が外交總長です」と勝田氏に紹介される「私は、閣下が臺灣御出身であることと又滿洲國の花形役者として日夜御努力されつゝあることに對し、日頃滿洲國の爲め[illegible]ることの光榮を有します、そして而も臺灣からやつて來てこの新京で斯樣に直接閣下の

溫容に接 し得たことを衷心うれしく存じます、今後一層御自愛の上日滿兩國の幸福の爲め御活躍あらむことをお願ひ申上げます」と云つた風な挨拶をすますと、總長は意外も意外、流暢な日本語を以て「有り難う、よく訪ねてくれました、非常に愉快です、臺灣出身と云ふわけで、非常に臺灣關係の方がよくやつて參ります、出來得るだけ見學の目的を達せられ、御無事御歸臺の上皆樣によろしく申して下さい

實は私も 遠からず視察の名目の爲め日本に參る積りである、又其の序に是非臺灣にも久振りに歸り度く思つてゐます、その際は宜しく」とざつと斯樣な意味なことを述べられた、勝田氏が側にゐられるので、その時までてつきり氏が通譯されるものとのみ思つてゐたものですから、この總長の日本語には少からず驚かされたことでした、私は更に「閣下が屢々、日本を訪問せられることは云ふまでもなく

日滿兩國 をより一層密接ならしむる所以でもありますから日本人の誰もが衷心より歡迎申上げることは勿論です、殊に臺灣ではその閣下の出身地でもありますから臺灣に[illegible]らるるに於ては、時局柄と云ひ官民の非常な歡迎攻めにお會ひになつて、その結果御疲勞な閣下の心身を損する樣の事があるかも知れませんから、さうなると大變ですから、臺灣にはお歸りにならぬ方が安全かも知れません…へ、、、伺一つのお願ひですが、今度の滿洲上海事件の突發のために

南支南洋 方面に對する日本の立場、頗る困難な事が起るでせう、例へば、さなくとも對支貿易に困つてゐる本島の各種產業殊に茶業は今後はその進路を若干變更して北進せねばなりますまいが、それには滿洲國にも多少責任があるわけですから今後北の方面の事に就ても特に閣下の充分なる御理解御心配を下さる樣お願ひ申上げます」こんな事も私はつけ加へた(つづく)

(寫眞は青木氏に贈つた謝氏の揮毫)

◆蔦なかだち◆

女店員 本島人獨身者十八歲より二十五歲まで若干名求む 來聞 松井吳服店

店員 入用但し內地人十五歲より十八歲迄 御來談あれ 臺北本町電一八四番 太陽堂

電話 賣買 債券 賣買金融 臺北大和町電六二九 大路證券

貸事務室 北門町一二 民島ビル 電九五五

賄付貸間 本島人向特に靜 下奎府町三ノ三〇 [illegible]商會

貸家 大正町五條入口西側 六疊二間 大正町五條入口 [illegible]

小口金融 仲介 保險 [illegible]

肺結核に惑

結核菌撲滅と療養の完璧

肺結核には澤山な藥があります 色々と藥の名稱は異つてゐますが其の主成分は殆んどクレオソート又は類似品です

此のクレオソートに解熱劑等を配して肺結核藥の新発見などと吹聽する藥もありますが過去に於ての治肺効果を吟味すれば一目瞭然です

結核を不治の病と人々に思ひ込ませたのは一體何が原因でせうか?

クレオソートに治肺効果がもう少し顯著であれば人々は結核は治るものなりの信念を固めてゐたに違ひありません

ここに山口博士の苦心があるのです **イブシロン**の出現によつて的のない自然療法を唯一のものとした同病者に暗夜の一燈を授けたものです

イブシロンがフオルマリン獨特の殺菌力を基礎に新発見として創製せられ結核治療界に一大センセイシヨンを捲起し然も他の追隨を許さぬ貳圓五拾錢(拾日分)の斷然安價に発賣せられ一躍結核治療界の王座を占めたるは偶然ではありません(全國藥店にあり)

◇文獻進呈◇

山口博士著　肺結核療養法

本冊子は山口博士が今般新らしく詳細に亘つて述べられたる有益なる文獻であります

文獻御請求の御方に　無代贈呈

發賣元　大阪市東區道修町　合資會社　伊藤由商店　振替大阪一三九三二
東京市日本橋區本町　株式會社　田邊元三郎商店　振替東京一六六六三

熊谷良正氏著　臺灣語之研究

明石元二郎傳

現代青年讀本

官衙公署人事提要

メートル法の[illegible]

臺灣總督府編纂　三十万分の一臺灣[illegible]　◎總數四枚壹組

臺灣總督府編纂　新舊對照　管轄便覽

臺灣總督府編纂　二万分一　臺灣堡圖　◎總數四百拾枚

最新陸地測量部發行地圖　二十五万分一　臺灣地形圖　◎北部ヨリ高雄附近迄

臺北州聯合同風會編纂　本島に於ける美事善行集

臺灣總督府編纂　五万分一　蕃地地形圖　◎總數六十八枚

谷河梅人譯編　閑却されたる臺灣

早川少佐遺著　飛行隊員の[illegible]

發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

政府の大痛事……圓爲替暴落の差損

實に二億五千餘萬圓

【大阪三十日發本社特電】昭和七年度に於ける爲替交換差損金は二千六百萬圓を計上してゐるが、我が對外爲替は甚だしき落調をたどり、この分ではなほ二億三千萬圓の不足を生ずる形勢にあるので大藏省理財局では目下之が正確な所要金額を調査中で來議會に追加豫算として提出の模樣

日糖來期蔗苗

二八八三號は斗六と烏日に

更に新品種をも試作

大日本製糖臺灣支社の八、九年期源苗は八月末までの植付濟四千三百七十三甲に上つたが之を新舊株出別にすると

	一般作	自作
新植	二、五四〇	一、六七〇
株出	一、〇四〇	一六〇
計	三、五八六	一、八〇五
〈內虎尾製糖所〉	一般作	自作
新植	一、二三二	四五
株出	六	八
計	一、三八	四三

同之を品種別にすると〈日糖五工場合計〉

品種別	一般作	自作
二七二五	三、〇六〇甲	九四四甲
二八七八	四九六	六六二
二八八三	一六	一八
二九四〇	一	一
新品種	一	一〇
計	三、五八六	一、八〇五
〈內虎尾製糖所〉	一般作	自作
二七二五	一、〇六二	二〇
二八七八	三二	一六
二八八三	五	四
計	一、三八	四三

即ち二七二五號の作付最も多く全體の八割以上を占め二八七八號之に亞ぎ二八八三號は斗六の一般作に十二甲、自作に百六十二甲、烏日の自作に二十三甲四分五厘、虎尾に九甲二分六厘植付け主として自作農場に植付けてある、又二九四〇號は一昨年來爪哇で優秀な成績を擧げつゝある品種であるが本年斗六の自作農場に三甲六分五厘を植付け其他の新品種は斗六の自作蔗園に十甲三分九厘を植付けたるのみで其他の製糖所には未だ植付けるに至つてゐない、尚參考の爲め日糖五工場全部の五、六年期及六、七年期蔗園の品種別を示せば

五六年期

品種	一般作	自作
二七一四	四五四甲	七甲
二七二五	二、五七	一、五六
二七二七	光	一
二八七八	九	三六
二八八三	七	豊
エフ四及エフ一九	一四八	一
雜	一	六
小蛮種	四二	一
計	[illegible]	[illegible]

六七年期

品種	一般作	自作
二七一四	三三甲	一甲
二七二五	三、八三五	五六
二七二七	九	一
二八七八	[illegible]	[illegible]
二八八三	二	四
雜	一	五
小蛮種	一八	一
計	[illegible]	一、九三

即ち大蛮種の內二七一四號と二七二七號は漸次淘汰され二七二五號と二八七八號が增加し蔗作の主體となり小蛮種の內エフ四號、同一九號は六、七年期に到つて絕滅し小蛮種も殆ど七、八年期に到つて全く一掃せられ今や二七二五號を主として二八七八號をも併用し更に二九四〇號其他の新品種が試驗的に栽培せられてゐるのである

外債對策其他

東拓の建直し策

永興金山を積極的に經營

【大阪三十日發本社特電】先般來朝鮮のため奔走してゐた高山東拓總裁は二十六日齋藤首相を官邸に訪問東拓外債利拂問題の對策たる外債政府肩替り及び肩替り後現在の資本金五千萬圓を一億圓に增資して鮮滿の開發の上に乘出す腹案を說明諒解を求めたが、更に近く永井拓相と會見の上十月三日出發約一ヶ月の豫定で朝鮮視察に赴くこととなり、途中同日大阪に下車、同夜大阪の財界其他の巨頭三十餘名を招待して新任挨拶を兼ね東拓今後の經營策につき諒解を求め次いで鹿兒島縣下の三井の諸金山を視察の上渡鮮することになつた、同氏の在鮮期間は僅か一ヶ月であるが在鮮中は北鮮開發及び電力統制問題につき總督府側と折衝する外かねて計畫中の永興金山外一ヶ所の採掘事業を積極的に開始する準備をするもので既に一千萬圓の豫算を組んでゐる

包種茶の不振で

茶農と花戸が困窮

何とか打開策が緊要

本島製茶界の不況は本年に入りて益々甚しくなり主として歐米へ仕向けて居る烏龍茶は先頃我が對外爲替の崩落により亞米利加市場に於ける商況は稍々好轉し昨年度の輸出額約二十萬箱に比し多少增加するものと見られて居るが數年前の好況時に比ぶれば尙ほ不振狀態にあり、包種茶に至つては不況殊に甚しく秋茶は一層困難に陷入るものと豫想され當業者中には今や其の打開策に腐心して居るが之につき臺北茶商公會組長陳天來氏は語る

爪哇茶、殊に包種茶の不況は實に悲慘なものである支那市場では日貨排斥を受け安南、暹羅への輸出は潮州茶館の休業により爪哇方面への輸出は同地に於ける重要物產の崩落の爲め土人生活に大恐慌を來たして居るのと數年來爪哇政府の獎勵により在來茶の我が包種茶に模造移して居ると本年以來再度の輸入稅增加とに依つて非常な打擊を受け前年の輸出額約二十六萬箱に比し本年は十二萬箱出し得るかさへ疑問視されて居る昨年の今頃は秋茶の出廻りにて各茶館は盛んに買入を始めた當產地に於ける茶館は幾分活氣を見たが本年は春茶は爪哇市況不振のため半分も出ないから秋茶の買入は容易に着手することが出來ぬ、全く拱手するの已むなき狀態となつて居るのである、而して此の儘持續すれば包種茶を買入する必要がなくなり、是がため生產者たる茶農、料花の栽培者たる花戸の收入の途は絕えその苦境は從て益々甚しくなることは云ふ迄もないことである、故に包種茶の前途は今や誠に寒心すべき破所に立て居るのであるが此の打開策は同業の一致協力を以て一面に於て生產費の低下に努め他面に於て爪哇輸出に代はる新販路を開拓し擴張宣傳をせねばならない新販路として新興國家滿洲國が一番良くそれ以外に求めることが出來ないと信じて居る、然し此の新地盤を拓くには當局の充分なる御援助と御指導を仰がなければ成功するものではないから當局の御援援を仰いで我が特產たる茶業の衰退を未然に防ぎたいものである

世界主要都市の流行を調査

商工省來年度の試み

【大阪三十日發本社特電】商工省は先に開催された工藝品輸出增進懇談會の結果先般來貿易局で陶磁器、漆器の輸出促進策を研究してゐたが其成案を得たので愈々來る通常議會に提出する事に決しその經費として約八十萬圓を計上既に省議を終へて大藏省に要求したがその具體案內容は左の通りである

一、研究生十名を選び倫敦、伯林、巴里、ブラッセル、ウイン、プラーグ、ブエノスアイレス、上海の各都市に約二ヶ年間派遣し世界各國の流行の傾向其他を研究報告させこれを當業者の參考に供させる

一、この研究派遣と同時に世界流行の一大中心地たる巴里、ニューヨークに常設機關を設け流行の變遷を逸報させ製作工藝品を新しい流行に適合せしめる事

燐酸配料組合

解散論擡頭す

【大阪三十日發本社特電】燐酸肥料組合は昨年五月成立以來既に一年餘り經過したがまだ機能を發揮するに至らず特に多木肥料は依然加入を應諾せず他方過燐酸市價は協定價格により昇に一叺につき十錢乃至二十錢下値を唱へてゐる狀態にありこれは組合の無力を立證するものとして加盟十四社に於て早くも解散論さへ擡頭するに至つたが事業に無經驗者たる保原理事長に對しこれを責むるは寧ろ無理とされ組合の解散派と擁護派の軋轢は漸く表面化せんとしてゐる

滿鐵の硫安計畫

ご內地業者

【大阪三十日發本社特電】滿鐵が資本金二千五百萬圓で年產凡そ十七萬噸の硫安製造の計畫があり而も製品は內地に向けられるものと傳へられてゐるが之に對し內地同業者は滿鐵の計畫に反對はしないが滿鐵が不當に內地窒素工業を脅迫する事のない樣所謂日滿統制協調を保つ事を要望してゐるが協調の方法としては滿鐵の硫安製造に對し內地業者が投資をなしその經營に參加する事が最も合理的であるとの意見が有力である滿鐵としても內地業者の投資を歡迎する用意がある旨を洩してゐるので日滿經濟統制の見地から內地硫安業者と提携協調近く上京する佐藤滿鐵理事が之を機とし窒素協議會と同理事との間に重要なる商議が行はれるものと見られてゐる

洋灰同業會總會

【大阪三十日發本社特電】セメント同業會は二十七日大阪ビルに於て總會を開き

一、理事中岡俊男氏辭任の件

二、小野田砂土場（セメント試驗用砂）購買の件

を附議したが一は之を認め後任に川島三郎氏（元淺野總務部長）を選任、二は之を實行する事になつた

朝鮮から來る石拔唐箕

十月臺北に實演

總督府米穀檢查所では臺北州の依賴により石拔器の斡旋をなすこととなつたが朝鮮仁川の原田式石拔唐箕がよからうといふことになり白羽の矢を向けたところ先方でも大喜びで十月十日石拔唐箕を携へて技師が來臺、臺北永樂町山下商店の世話で大稻埕に於て實演をなすこととなつた、當局では其の結果に基き購入するか否かを決定する筈である而石拔能率は一號型十時間に百五十石を處理し價格は八十五圓二號型は十時間二百五十石を處理し得るもので價格は百圓である

砂糖供給組合協議會

【大阪三十日發本社特電】砂糖供給組合は二十七日協議會を開き十一月中の原料消費高を二十五萬擔（但し消費開始期は十月三日以後）とし十月中朝地白糖賣出數量を五萬擔とする事に決定した

商品券賣買は法律で禁止

デパート以外の商品券 五圓以下も禁ぜらる

―十一月一日施行細則公布―

商品券取締法はけふ十一月一日施行と同時に施行細則も公布される事となつたので商工省では目下法文の整理を行つてゐるが現在問題となつてゐるのは（一）發行額五千圓以下の發行者に對してこの法律を適用する（二）商品券の額面五圓以下を禁止する（三）デパート以外の商品券取締を近く省議を開き決定する（四）金額未記入の商品券の取締等で（一）に對しては禁止說（二）に對しては不取締說（三）（四）に對しては禁止說が有力である

新竹州二期作植付

七萬三千二百五十九甲

新竹州下に於ける昭和七年第二期米作付面積は左の如く蓬萊米は採算有利の爲前年同期より九百九十一甲、丸糯は在來種と共に減作に依り二千十三甲增加し在來種は一千百七十八甲、長糯は七十六甲減少してゐるが差引一千八百九甲の增加となつてゐる（△は減）

	本年二期作	前年比較
蓬萊種	七、[illegible]甲	九九一甲
在來種	三六、[illegible]	△一、一七八
丸糯種	四[illegible]	二、〇一三
長糯種	三三	△七六
陸稻	七〇	〇
計	七三、二五九	一、八〇九

新竹茶の委託販賣高

新竹州下に於ける九月二十日現在の茶業組合委託販賣茶取扱高は委託高五十三萬六千八百四十三斤、販賣高五十萬九千六百六十三斤、同價格八萬二千百十四圓、百斤單價十六圓十錢にて前年同期より一圓二十錢安くなつてゐるが臺北州の平均單價に比し二圓四十一錢高くなつてゐる

新竹金融

新竹州銀行に於ける二十四日現在の營業週報左の如し（單位千圓）

種別	前期	前年同期
預金	二、七七六	[illegible]
貸出	六、七八二	六、八三二
金銀在高	一〇〇	九五

退職者への公債買上價格

行政整理退職官吏への交付公債は十一月一日より十五日迄額面百圓につき九十三圓八十二錢と發表された

全國米作豫想

第一回第二次發表

【東京三十日發電通至急報】九月三十日現在全國米作收穫豫想第一回發表、第二次分北海道外十三府縣を合せて千七百六十三萬八千四十石、前月發表の分を合せて四千七百六十萬六千五百四十石、前年に比し四百九十六萬八千六百七十石の增收である

高雄金融界

八月中の調べ

一般の景況

爲替相場の引續く慘落は本月に入り益々著しく先づ對米二十五弗台を割り更に落調の一途を辿り遂に二十二弗台の維持を危ぶまれたる爲に內地に於ける對外貿易は極度の緊張を見たるも高雄港に於ける貿易狀態は輸移出入共に比較的平穩裡に行はれた本月中の輸出入額は百三十七萬九百五十八圓にして前月より九萬七千七百圓の減額なるも前年同月に比すれば五十四萬二千五百圓の激增を示し又移出入額は六百五十萬二千九百三十七圓にして前月に比して七十八萬二千四百圓の減額をなせるも前年同月に比すれば百四十二萬六千五百圓の激增を示したり鐵道貨物の發着合計數量は七萬一千七百二十四噸にして前月、前年同月に較べ一萬七千噸及び二千噸の何れも減少を示したり市內小賣市場に於ける本月中の賣上高を見るに十二萬五千六百七十七圓にして前月に比し一萬五千三百圓の增加を示したるも之れは主として鯨場町市場の增加に起因するものなるが其の他各市場共に新開の盆月なる故總體的上增となりたり

產業の概況

本月中の漁獲水揚高は二十七萬一千百八十一延にして前年同月に比すれば八萬三千八百延增加せるも前月に比すれば殆んど半減せり、之れ颱風雨期の爲大型漁船の出漁なきに主因するものにして從て內地向移出も無く品薄の爲價格も前月に比し稍々騰貴せり、氷消費量の大部分を占むるは漁船用なるが前述の如く大型漁船の出漁なき爲本月の製氷高は前月に比し二割方の減少を示したりセメントも雨期の爲需要激減し製造高は前月、前年同月に比し激減せり

硫安工場の新設

續々と現はる

將來供給過剩が懸念さる

【大阪三十日發本社特電】昭和肥料の硫安工場（年產額十七萬噸）の新設は愈々來月起工に着手する事となつたが更に住友の第二期計畫による愛媛縣新居濱工場も工事進捗し來年早々製造に着手し得べく能力は一ヶ年十二萬噸の豫定である而して硫安製造は爲替安による外安の輸入難から電力會社の過剩電力を以て硫安の製造をなす計畫多く內地硫安會社の簇出は今後も益々甚だしきものと見られるに至つた、窒素協議會は滿鐵の硫安製造計畫に反對し當局に陳情してその計畫を防止せんと奔走したるも今回滿鐵が愈々斷乎として製造する事となつたので反對運動を中止し目下沈默を守つてゐる理由は硫安は爲替安で輸入難となり一方年々消費を增加する事であるから協議會としては今回は反對運動をなさないと云ふのであるが內地硫安工場の簇出の結果供給過剩を招く恐れがある際に滿鐵の十七萬噸の處分の如何も考慮すれば今後の硫安界は必ずしも樂觀を許さぬものがあると

文化的な各種新保險

調査費を計上

商工省が乘氣で來年度に實現か

日本生命專務川合氏及現中島商相が去る昭和三年に出願した團體保險の認可に對しては條文內容不備の爲めに其のまゝとなつてゐたが商工省は團體保險及び海洋保險信用保險地震保險の如く文化的保險を本邦に實施するの必要ありとして明年度豫算に之が調査費約五十萬圓を計上した而して（一）團體保險に付いては簡易保險局邊りでは之を國營とする事を主張してゐるが商工省としては出來る丈け民間に行はせる事を理想としてゐる、尙ほ總べての保險會社に認可する時は共に營業不振に陷る危險があるので如何なる範圍に於て之を認可すべきかが問題とされてゐる、又（二）海洋保險は特殊技術的なる者が保險の必要であるのに現在の保險は之を除外してゐるのでこの制度を新に設けんとするものである（三）信用保險は輸內需料當時產業資金供給の一方法として一度銀行に着手したが實例少くそのまゝとなつてゐた制度であつて保險加入者に產業資金を貸付け保險會社が之に依つて損失を生じた時は國家が補償するの案である（四）地震保險は世界に實例なく日本に於て創設するものである然し之が實施には未だ相當の日子を要する事は明かであるが之等文化的保險制度の實施は一般の熱望する所であり實現の曉には保險の劃期的制度となるものと見られてゐる

產組大會の出席者へ

鐵道割引

來る十月十六、十七日の兩日花蓮港に於て開催の全島產業組合大會出席者に對し鐵道部では島內主要驛に於て旅客運賃の割引をなすことになつた、割引率は二、三等に限り[illegible]

組合法改正に伴ふ

有產者脫退は杞憂

―產業組合員全部の責任を重點に―

今次の臨時議會において產業組合法改正案が可決され、組合組織を無限責任又は保證責任制とし保證責任の制度は從來通りとし、出資金額以上とされる事となり、且つ保證責任の組合法改正によつて一部の人には有產組合員の脫退が危惧とされてゐるが、これは杞憂と觀測されてゐる。北聯合會は全部保證責任制とし

元來今回の組合法改正は從來保證の方法が區別で、更に內部事者の個人保證のものが多く、云はば私的組合の如き狀態にあり、理事者又は有產組合員の保證によつて資金融通を行つてゐた爲め、組合員の一部だけにしか及ばない弊害を生じ、爲めに組合の本質に反する場合が多かつたので、改正が行はれたものである。之が爲め有產組合員の脫退を生ずる憂ひありとされてゐるのであるが組合員全部が責任を分擔すれば有產者の脫退も生ぜず、たとひ脫退者が生じても大した不都合は來さぬと觀測されてゐる。組合改正の例外として市制施行地及主務大臣指定地域の信用組合、經濟用品丈け取扱ふ購買組合のみは有限責任制を許容されてゐるから市街地の組合と農村の組合とは明瞭に對立し、共に組合員の責任を重視されてゐる

農業經營

現物支辨狀況

半額以上が現物

農林省において各府縣の農家經濟狀況調査の結果、農家經營費に現れた現物支辨は次の如くである、即ち農家二百十九戸の平均農家經營費一戸に付千百四十一圓二十六錢五厘の內現金支辨四百六十六圓五十六錢一厘、現物支辨六百八十七圓一厘、減價相七十二圓八十三錢二厘を示し現物支辨が半額以上に及んでゐる、之を費目別に示すとその多額のものは種苗費三十三圓四十八錢一厘の內現物二十四圓八十四錢六厘、飼料費二百八十四圓四錢八厘の內現物百八十六圓六十五錢五厘、肥料費三百六十三圓十五錢九厘の內現物百三十六圓二十四錢七厘、加工原料費十八圓六十五錢五厘の內現物十五圓、小作料百七十一圓十三錢六厘の內現物百六十七圓十七錢二厘、農具費四十八圓三十六錢二厘の內現物一圓四十七錢と云ふ結果を示してゐる

不景氣の描く

大阪のさまぐ（上）

大阪より　草生

元淺野電力社長鈴木友枝博士は見舞として

高砂の島よりあつき夏の日を都に起むと思ひかけまや

と云ふ一首を私へ寄して來たが、高木氏が誇大の形容ではなく實際的に總ゆる點を下すと臺灣より內地の都會地の方があつかつたことになる。

× ×

私の家にも、八、九兩月に亘り臺灣から來て泊つた客が四人に及ぶが四人共臺灣よりあついと必ず云つて居た、それ程本年の內地は殘暑はせのあつさであつた。

生理的に凌ぎ惡い思ひをした大阪では、經濟的にも凌ぎ惡い夏であつたことが證據立てられる大阪流に云へば儲かりまへん夏であつた、商賣がなく、煙突の火が消えた、石炭は焚かない、仕事は休み、物價は低下する、必要に迫られて買ふ人は安物を探す、賣る方は値段を崩す、亂賣の惡弊が各方面に現出される、値段が崩れ出すと問屋は仕入値段が保てなくなる。賣れば損だとなる、因果は循環して製造本舗に註文が來なくなる、工場にも事務所にも人が剩る、最初は減俸、それから首切り、遂に溢れた亡者がうよ〳〵大阪の町を彷ひ廻つて居る。

× ×

大阪の市內と郊外とは昔より區別し兼ねる、だが郊外は概して商工業地と大別して見る事は出來る、この商業地も商工業地も盛夏より熱い夏の自然力に壓迫されつゝ、不景氣風に吹き捲くられて、所謂「アキマヘン」と云ふ所に歸著した、物の値段も無くなれば人間の分り前も打ちが消えてゆく、農業地たる郊外では西瓜が大和路も河內路も一個が一錢とか二錢とかに落ち、三圓も積み込めばトラック一ぱいになる、だが產地から市內へ運ぶに運賃が六圓もかかるので見合せ、西瓜は畑の中で腐つてしまふ。

× ×

人間も買手がなくて困つて居る例へば紡績工場の如きは減產改造と稱しては休業し、給料の貰へぬ職工は國へは歸れず、休んで居ては飯が食へず、女中奉公に住込むものが多い、給料は貰はないでも飯にだけはあり附けるから安全だと云はれて居る、勞力の價値がこれでは殆ど認められず、いくらでも構はないから働かして下さいと哀願する所に惱ない世相が窺はれる、西瓜は野にゴロ〳〵、失業者は町にゴロ〳〵と云ふ所である。

七年度肥料配給

五十一萬キロ噸の計畫

肥料配給に關しては全國聯の手によつてその成績顯著なるものがあり、六年度に於ては設定數量四十萬キロ噸の內三十五萬四餘千キロ噸の配給を遂げてゐるが、七年度に於ては更に飛躍的成績を擧ぐる爲め先般中央會に肥料配給改善協議會を開催、農林省より小平農務局長、田中肥料課長等その他道府縣聯役員列席の上協議が行はれたがその際七年度に於ける配給設定數量を五十一萬キロ噸とし其の完了を期する事となり、六年度以上の努力を拂ふ意氣込みである、此の五十一萬キロ噸配給は六年度に於ける成績に鑑み、其の可能が想像されてゐるので計畫されたものである、七年度に於いても六年と同樣、硫安、石灰窒素、過燐酸等の配給に主力を注ぐ事となつてゐる

青物卸相場表（三十日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
大根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘿蔔	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛蒡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
刈菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藷（赤）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同（白）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓮根	[illegible]	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
里芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
水芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山芋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
玉葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
葱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ニラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ニラ花菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ラツキヨウ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ワサビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
韮菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
モヤシ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
花胡瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
越瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地南瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
冬瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓茄子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
番椒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
孟宗竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綠竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻竹筍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煮シンギク	[illegible]	[illegible]	[illegible]
甘藍	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
菠薐菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕪菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
ミツバ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豇豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
隱元芥菜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
柿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
番石榴	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芭蕉實	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蕃茄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鳳梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木瓜	[illegible]	[illegible]	[illegible]
椪柑	[illegible]	[illegible]	[illegible]
斗柚	[illegible]	[illegible]	[illegible]
文旦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
梨仔世紀	[illegible]	[illegible]	[illegible]
苹果	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀杏	[illegible]	[illegible]	[illegible]
▲臨品計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

魚類卸相場表（三十日）

臺北市中央卸賣市場（百斤相場）

品名	最高	最低	平均
マダヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグロシビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カヂキ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白丸サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中サワラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マナガツオ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小アヂ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生アラ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
カマス	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
クルマ蝦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生メヒ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小エビ	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況（三十日）

[illegible]

米況

臺米現物相場

[illegible]

基隆在庫米（三十日朝現在）（正米市場調）

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

正米市況（後場）

[illegible]

大阪正米市況

[illegible]

各地期米引跡氣配（午後三時）

[illegible]

各地期米新甫

[illegible]

期米豫想

[illegible]

堂島兩建控除俵合

[illegible]

株式

東京短期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

ニューヨーク株式

[illegible]

東京株況閑氣配

[illegible]

堂島前場先限主なる手筋

[illegible]

堂島兩建控除前場

[illegible]

先限主なる手振

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

神戶日米爲替

[illegible]

外國爲替相場

[illegible]

銀塊

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

穀肥

大連特產

[illegible]

期米綿糸　株式債券　大阪屋商店　臺北市　[illegible]

SPORT

秋の野球リーグ戰 各大學の陣容

覇權は果して何れへ

東京大學野球聯盟リーグ戰……いやにギコチない名稱になつたがや張り六大學野球リーグ戰なのだ、爽かな秋風に純白球は流星の如く尾を曳く……園を熱狂かするファンの歡聲が飛沫に乘つて數百萬の胸を躍らせる……秋のリーグはリーグ復歸の早大と渡米遠征から歸朝せる立敎の一戰によつて開幕され今や陽明の乾坤一擲の勝負を應べんとしてゐるのだ、春の王者慶應の覇權は不動のものであるか、復歸せる早大の強引さは？荒武者明治の面影は？大學俊秀選手を擁せる法政、近年にない陣容の充實を見せた帝大、大物を失つた立敎など各チームの變化動搖はリーグ戰を幻惑せしめ興味を更に深くする、新人選手を前陣に揃つてペナントに驀進する各チームのグリムプス……

攻撃に守備に強大な迫力

返り咲いた早大軍

返り咲いた早大が傳統の強打を誇みんとしてゐる此の秋一抹の寂しさは**投手團の**エース伊達が投手として起てなくなつたことである、伊達の好投は望めなくとも左に大下、稲田の兩投手、右に松木、佐々木、山田の相當以上役け得る投手を擁して遜色はない、對立敎戰には佐々木、松木を起用して勝つたが佐々木の速球的カーヴ、松木の特異なカーヴは立敎を翻へてしまつた、後陣にスピードと力を有つ速球と上いブレーキを持つカーヴと右打者にインサイドのスイフトを持つ大下の力の投球を匹へ、稲田を擁してゐる早大投手團はどのチームでも相手打者を眞向から壓倒するだけの力を持つた投手を擁してゐない中に在つて遜色のあるものではない**捕手には**新人鶴岡が強肩と打力を有つて登場し、三浦が本職の地位を脅かしてゐる、一壘に廻つた伊達の鶴部は愈々鋭くなり之に岡見、三原、夫馬、佐伯、小林、中島と肌を揃へた攻撃は迫力を有つてゐる、一番斷打の伊達、二番俊足の佐伯、三番近來打力に冴えを見せる小林、遊撃好守好打好兆の三原は動かない、內野陣の巨砲だが外野では大砲の岡見、中堅の夫馬はその打力と强肩によつて動かないから殘りの一人を杉田昆、弘世、佐藤の新人と打力の中島、守備と駿足の竹谷とが爭ふことゝなつたが早慶戰のヒーロー佐藤が忘れられた鋼鐵の如く片隅に追ひやられ、杉田昆、弘世の古豪の盛が頭角たる新人のために現するのも亦時代の推移と人生無常を感ぜしめて與れた

內野陣は一壘村井、太田と多士濟々を匹へるが伊達が一壘に廻つた以上控投手としてベンチに控へてゐなければならない、二壘の小島も佐伯と代るわけにはゆかないし、三壘寶田も小林の打撃には影が薄い、遊撃に荻原があるが三原には及ばない、ズラリと列んだ鋼鐵、重砲の威力は慶應の陣、水谷、井川、中村好、小川、鋼石、土井、岸本、山下などの攻撃力、破壞力と型の差異を認められない、打順の變化編成が勝敗の鍵を握はせる

投手團の威力はリーグ隨一

但、足の遲い帝大軍

今秋の帝大チームは相當の迫力を持ち凄さが漲つてゐる、その投手陣に至つてはリーグ**隨一ごも**謂はれ打力も他のチームに伍して遜色なく寧ろダークホースとして注視されてゐる、投手陣は高橋、笠川、梶原、飯田、菊池の堂々たる陣容だ、梶原が春に示した威力を見せれば他チームにとつての脅威だ、老巧高橋、梶原球の笠間、飯田のアウドロなど適時に交代が出來る、捕手は片桐に新人坪井が加り黒科がゐる、內野は一壘の遠藤に大熊、二壘は岡崎と市島、三壘は市村、大塚、遊撃は池田に市島でガツチリしてゐるが外野は手薄だ、梶原、田中、竹內、山本、樋田、村尾、菊池などに西山、白田、郭尾が加はる程度、遊撃、池田の傑出せる打力に田中、竹內の打撃が加はれば敵陣を決潰することは期せられる、不振ひだと謂はれた**外野團も**復活した田中が左翼に近來進境著しいと云はれる菊池を右翼に中堅に駿足梶原を擁すれば他チームと遜色もなくなる興味深なのは帝大チームが足の遲いことだ

明大傳統の闘志如何に動くか

多難時代の明大軍

明大の傳統たる闘志は失はれたのであらうか「荒武者明治」を忘れたかの如き春の戰ひであつた、今春山崎がマスクを棄てて毅然プレートに起つた時の球界の感激に比し今や彼が病を得ての衰寂は寂しい、明大**投手團に**も悩みがある、先の對慶應の一戰に月來が復活してナツクルボールに逆襲を見せてゐたといふが完投するだけの力もなかつたやうだし、[illegible]の國勢せる陸球の球漸きも果して完投が期待できるかどうか、赤木の剛球と八十川の特異な球質も機を得て冴えを見せやうが之とても正面から強打者を討ち取ることは期せられるかどうか、然し對慶應戰にあれだけ戰つたことは明大傳統の闘志の示現であつたかも知れない新進左投手の栗田も未だ制球に缺くるといふし兎も角明大投手陣も**多難の秋**といふべきであらう、捕手は二木、中村(録)が交互に出る事であらうが、二木の精悍さがないのは惜しい、一壘は迫聯、中村三郎、尾茂田だが尾茂田は松商時代の中堅手として守備に打撃に定評があつたもの對慶應戰には矢張り右翼を守つた、二壘は布谷、岩崎、三壘は淡野、三浦、鈴木、矢野だが鈴木は病氣で出場したが之は矢野が守ることになるかも知れない、遊撃の園野は動かない、久保田は出る機會もないだらう、外野は松井を中心に河野、岩本、中根、園口、中尾、森松などだが尾茂田も矢張り**外野手と**して立つことになりさうだ、松井の強引のバッテングも上位打者たる布谷、園野、二木、中村録あたりのバットに快音がなければ頼みは薄い、明治傳統の闘志が松井を中心に燃えれば桝、田部などの盛勢を失つた多難時代を反撥するであらう

三拍子揃つて優勝候補者

順風に帆を張る慶應

春のペナントホルダー慶應は立敎の渡米、早大の脱退で好敵手なく優勝も物足りなかつたに違ひない今秋は立敎も歸朝し早大も復歸し法政、明治、帝大などまたチームの充實を計つて覇權に奪取することだから勢ひ慶應陣は緊張せざるを得ない慶應が今秋も**優勝候補**に目されてゐる理由は何處に在るか？投手力、守備力、攻撃力の三頂角に鋭さを見せてゐるからだ、投手力は左投手上野が彼の最大武器たるカーヴとシュートの微妙なコントロールに大投手宮武の後を承けて大屋臺骨を磐石に置かんとしてゐる、之に附するに塚越、岡村、三宅、土井、長谷川を以てし土井も亦臨時投手として起用し得るに加へて神港時代に超中學級を冠せられた岸本と慶商の灰山を立てて投手陣を構成せる陣容はリーグ隨一と見られる、然し**對明大の**一戰には上野の出來は思はしくなくノツクアウトされんとしてプレートを新人岸本に譲つてゐる、塚越の健勝また勝れざるとき岸本、灰山の登場は稀な興味を喚るわけだ、守備陣は一壘中村、二壘土井、三壘川[illegible]、遊撃牧野の鐵壁の構へだが[illegible]田川の病氣缺場は打撃に守備に相當の痛手だ春の殊勳者であるだけ寂しい、三壘に攻撃力を要するときは鋼石、岸本の起用がある、對明大戰に鋼石を用ゐてゐる、本壘を守るものに當代隨一の小川がゐる、斯くて外野陣は駿足鍋を中心として水谷、井川を配して完成せるトリオを形成してゐる、後陣に山下、中山、平桝、後藤、高橋を控へて餘裕綽々たるものがある

攻撃力は如何？慶應の足の確實なミートに次いで水谷、井川、中村、小川、鋼石、土井と列べて山下、中山、後藤、平桝などの適時打者を起用するとき慶應本陣の威力の懸念上を思はせる、陣容に恐れを張る慶應に破綻が起ればそれは心の弛みがチームとしての纏さを缺するときだ、牧野主將が「早稲田恐るるに足らず寧ろ警戒を要するのは法政だ」といつてゐるのも此秋のリーグ戰をより興味づける面白い言である

新人に惠まれ慶應の強敵

各選手伯仲の法政

秋のリーグを前にして……一昨秋優勝から轉落した法政は斷けさうで下り坂だし打てる新人は貧弱……とは藤田監督の苦惱であつた、技術伯仲の選手の洪水を來してゐるのが法政だ、そして他の大學に比して最も有望な**新人に惠**まれてゐるのも法政だ、それだけにチームとしての法政に悩みがある、一絲亂れざる統制に腐心が要る、久保、島、若林、苅田の兩將に是等優秀な新人を配して團結力に調整がなければ慶應軍を脅かすのは法政といひ得る、投手陣には若林の恢復が傳へられる、然りとすれば球威の勢は減じてしまつたが投球の妙は強打者を討ち取るに充分だ、藤田の速球も進境して低目に狙ふ內外角を衝くコントロールも若林を凌がせんとしてゐると傳へられる、吉田、鈴木は過去の選手だし伊藤、菊澤は未だ若い、捕手は倉に松井藤田があるが松井は**ベンチに**坐つて倉と藤田の出場となり、一壘は矢野、二壘は原口、內海だが寄りの出た者が此位置に就くであらう、二壘は若田に催促がある、三壘は宮崎、久保、遊撃の苅田は動かない所だ、外野陣は成田、島、武田に加へて藤城、田子、森谷を以て固めるのだが法政の全面目が躍如として現はれるのは一にその打撃力の發揮如何で久保、島、成田、若田などの中心打撃に懸かつてゐる

傳來の團結力を養ふ試金石

受難の秋の立教軍

昨秋の覇者立敎も今秋は受難の秋だ！古豪關口、辻、三瀬、中島といふチームの根幹を失ひ菊谷、山城、國友の三君が中心となつて盛く新しいチームを構成して戰はねばならない悩みがある**捕手百瀬**の病氣不出場も痛手だ、投手陣の主力左投手菊谷の好投がなくては屋臺骨は支へ切れない……だが早立戰の菊谷の力では前途に暗い影が殘る、遊撃の高野、宮崎の盛球があるが[illegible]田の闘球に缺けてゐるのと同樣打撃に乏しく勇氣と飛躍が望はれる捕手百瀬の缺を補つた那井に五番に擢られたが期待された如く打力に冴えを見せてゐた、一壘山城の打力はチームの中心をなして愈々巨砲を放つてゐたが二壘の堀中、松田、遊撃の內田、沖田、三壘の松本、岡本、村田など何れも小柄の內野手だ、外野は國友の右翼に加島、宇田村、山縣、菊池、寺內の盛球を見たが早大佐々木投手に名を成さしめてしまつた外野は此外小河井、宇岡があるが何れも**大物に乏**しい山城の打力が如何に六大學のピックアップ級のものであつても、亦新人那井のバットが斷然他を壓するものであつても之を生かす他の打撃がなくては得點を狙へない、藤田の速い剛球と高野の六尺有餘の長躯から繰出す速球にコントロールがつき彼の恐ろしいアウトドロップの威力が發揮されたとき菊谷に昨秋優勝投手辻を抜けたときの好投が望めるであらう、立敎にとつては傳來の團結力を築ふ試金石が今シーズンである

各大學新人選手

（寫眞說明）今シーズン初登場の各大學新人選手……上から鶴岡(早大)、尾茂田(明治)、山下(慶應)、灰山(慶應)、岸本(慶應)、森谷(法政)

曾根朝起氏の『皇道の大旆を飜す』讀後感

K・M・S

『皇道の大旆を飜へす』は曾根朝起氏の著、四六判八〇頁の小冊子ではあるが『昭和日本の指導原理』なる袖見出しについてゐる如く、所謂『一君萬民』主義の立場から昭和日本の指導原理を見出さうとする可なり野心的な著作であるといふことが出來る、第一章『皇道の大旆を掲ぐ』から第十章結論にいたるまで烈々たる志士の意氣、飛思愛民の情熱をもつて貫き所謂皇道については『日本國家の意識』であり、日本國民の有する民族精神で日本國家の理想とは天皇と國民との關係即ち一君萬民の利福のため大御心を勞したまひ『永遠に天皇がふませたまふべき理想の公道』(第二頁『皇道の意識』一〇頁)と定義する、從つてこの皇道なる概念は『天皇と國民との直接相互の關係內容』であるその間には『何者の介在をも許さない』(同章十二頁)といふのが此の皇道論の基礎的概念を形成する

この故にこの現下日本の世相は『天皇と國民との間に介在し』『側近に因縁り天皇の英明を覆ひ奉る』ところの政黨、財閥に鋭き一撃を加へねばならぬ譯である。然るに飛然！『然らば如何にして生くべきか、本書はこれに答へんとしてゐる』と簡頌し所謂皇道の大旆を飜へした最初の意圖にも拘らず、氏はここに於て既成政黨のボスや財閥と稱する地主、高利貸的金融ブルジョアジイが彼等自身の反省と自制によつて『政黨は淨化され』『財閥は私利私慾をすてる』(結論七八頁)といふ驚くべき理論的飛躍を遂げる、マルクスの言葉を借りて言へば、氏においては人間が足で立つかはりに頭で立つてゐるのだ

× ×

本書において致命的な缺陷は實に氏が『頭で立つてゐる』といふことだ、この故に氏は、自己の立てる地をみるべきときにも空をみる、嘆々とした深い蒼空を――

たとへば、共產黨や、テロ、エロ、そして腕官、大官の瀆職事件頻發は氏においては『國民自らの罪ではなからうか、皇道の大旆を閲き忘れ、皇道の大理想を夢幻の中に消磨せしめんとしつつある國民自ら招きし結果ではなからうか』(四四頁)と嘆いてゐられるが、然らば何故國民が皇道を忘れたかといふ根本的問題には觸れない、卽ち木をみるかはりに空を、木の葉を語つてゐるのが此の皇道論を通じて重大な缺陷である

無論現在の政黨下においては改ずべき行爲、弱點についても名分厳しく羸いことあるは筆者もまた知つてゐる、氏がはじめ說明の如く一君萬民の大旆を翳し給りにおいて處女の如く財閥、政黨どもの反省を求めるに過ぎなかつたのもあるひは、現在の[illegible]を配慮された結果であるかもしれない、且つ筆者も[illegible]日本の經濟不足でかなりの疲勞を感じてゐるのでこれ以上の言及に足る批評をすることができないので、いづれ著者に直接お眼にかかつて著者の意見も聞きたいと思つてゐる(東京市神田區南神保町一六、秀學舍發行、一部三十五錢)

曙光 (118)

生方敏郎作　中野修二畫

橋の上 (三)

たつた今、白日のやうに地上のあらゆるものの上に、蒼白い光を浴びせかけてゐた月は、また流れ行く雨雲に隠はれた。と、同時にこの世界もまた薄ら明るい、雨を含んだやうなおぼろ夜と化した。橋も川も岸の並樹も、町子も春田も夢の中に動く人のやうに、二人には思はれた。

（またしても、町子の夢の世界に誘ひ込まれたな）

と、春田は意識しながらも、其魔術の中から脱出し得なかつた。

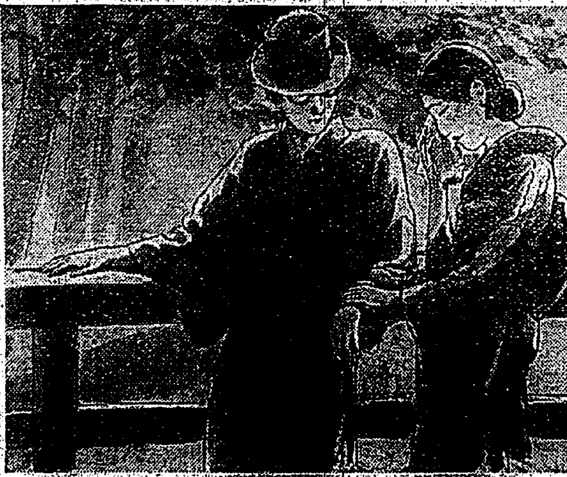
「それを笑枝ちやんに話したら。」

と、町子は語りつづけた。

「惡魔の夢を見た者は、生涯結婚することの出來ない運命を背負はせられてるんだつて、云ふのよ。」

春田は、聞いてゐて、思はずゾッとした。

「そんなことを昔から云ふのかしら？」



「さうなのですつて。でも、悲しい運命だわね。」

さう云はれても、春田はそれを一がいに、舊時代の迷信だと言つて退ける氣にはなれなかつた。蒼白い月の夜に、小川の橋の上で、何か幻影を見てゐるやうな町子の口から聞いた時、丁度エヂプトの巫女が祭壇の一齣を顔面に落して人の一生を豫言するといつた樣な何處か犯しがたい決定的の運命を町子の口を通して聞くやうな氣持になつた。町子はまた言葉をつづけて。

「笑枝ちやんは、だから町ちやん二人ともお嫁になんか行かないで一しよに暮しませうよつて、いふの。二人して泣いたわ。」

「二人して泣いた？ちやあ、町ちやん、僕は何うするの？僕の方は？僕もそれぢやあ結婚しずに、一生獨身でくらす。町ちやんが、さうなら、僕も、さうする。」

春田は固い決心を示した目で、町子を見た。が、町子は、彼を愛すやうな優しい目で春田を見返した。そして。

「先生、先生は笑枝さんを貰つておやりなさいよ。」

「可哀さうだつて、[illegible]」

「あの人と結婚して上げるのよ。」

「それだけは、町ちやん、言はないで下さいよ。あの人と僕が一生一しよに暮すなんてことは、所詮無理な注文だもの。半日だつて、一時間だつて、あの人と一しよに面白く暮すなんていふ望みは、絶對に無いんだから……」

「何故？そんなことはないわよ。」

「そりや、とてもダメださ。」

と、春田は穩かな語調でいつて

「根本的に二人の性格が合はないんだから。」

「何んなところが、おいやなの？あの人の。」

「うん、そりや一言にして云へるね。あの人に僕が女性の生命と思つてるデリカシーを、一分一厘たりとも持つてゐない。女としての憐しみとか優しみとか憐れみとか、さういふものがちつとも無い。まるでオーシスの無い沙漠みたいな人なんだから。」

「でも、悲劇はそれだけでせう。ラブはラブかも知れないけれど、そりや先生の敎育で消せると思ふわ。純な生一本な人なんですもの頑迷と敎育次第で消せないことはないわ。」

「そんな面倒なこと、僕には出來ない。」

「でも、愛があつたら出來ると思ふわ。愛さへあつたら、先生、何でも出來てよ。」

「愛があつたら。」

と、春田は頑強に否定して。

「併し、僕はあの人に對して、それだけの愛を持つてゐないもの……愛が持てないもの……」

「先生、そりや、先生の我儘だわ。廣大な心をお持ちになれば、何だつて、誰だつて、愛し得るんぢやなくつて？野性の草木でさへも、愛すれば愛し得られるものだわよ。ねえ、先生、これは私のお願ひですわ。先生、廣い〳〵心をお持ちなさいよ。遠いものでも近いものでも、[illegible]のやうに、[illegible]包んで、先生の[illegible]で、溫めて育てるんですわ。それこそ先生みたいな、勝れた男子の使命ぢやあなくつて？」

さういつて、町子は春田の手を[illegible]。

內外特許の濃厚肝油を原料として、美味佳香の菓子形となし小兒は勿論何人の嗜好にも適し、消化吸收亦最も容易にして胃腸を害ふの憂ひ無く、併も諸強壯料の配合に依り其滋養強壯力極めて優秀、且廣般なる

理想の肝油製滋養強壯料　日・英・米・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奬

◎肝油ドロップス

藥學博士河合龜太郎氏 創製
化學工業博覧會金牌・進歩賞
東京博覧會優良國產賞牌
帝國發明協會優等賞 受領

文獻說明書・見本品進呈

ヴイタミンA・D等各主要成分の含量極めて濃厚なる日、英、米、佛特許の濃厚肝油を原料とす
（即へば、從來內外市場に於ける普通肝油のヴイタミンA含量は不定を極め、本濃厚肝油は實に其五乃至三十倍の濃度に含有せしめたり。）

更に有機性の燐、カルシウム、鐵キナ及びヴイタミンB等の貴重強壯料を豊富に含有せしめたり

併も麥芽糖、含窒素物等を加へて完全に乳化したるを以て、消化吸收最も容易にして胃腸を害ふの憂無し
（之等の事に依り、肝油の缺點たる臭氣、消化不良、下痢等、胃腸の障碍を起し易きを全く除いて充分連續食用に堪へしむ）

小珠形の菓子狀にして、美味佳香なるを以て、小兒も喜んで食用す
（每顆の含量一定せるを以て總て食用に便に、特に肝油の缺點に代へて、美味佳香なるが故に本質の肝油たるを忘れて、小兒は勿論、何人と雖も好んで食用するを得）

滋養性に富む特殊の皮膜を施したるを以て、變質腐敗の虞れ無し

一日假りに六顆を用ひるとして、極大瓶を用ひれば其費用、此理想品にして實に僅かに九錢に過ぎず
（每顆のヴイタミン含量、純良肝油一・五瓦に相當するを以て、六顆は即ち普通肝油十五瓦に相當し、併も其滋養強壯力は遙かに大なり）

菓子狀となせる美味佳香の滋養強壯料にして、一般榮養不良、虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

用量・用法・其他詳細は添附說明書
定價　五十顆入 [illegible]　百二十顆入 [illegible]　三百顆入 [illegible]

賣捌　各藥店・和洋酒食料品店・雜貨店
最寄に無き時は直接御注文を乞ふ

ミツワ石鹼本舗
東京市下谷區二長町　發賣所
登錄商號 ◎ 丸見屋商店　振替口座東京七一〇番

營業所各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商行へ御注文の程懇希上候尚相當數量の御注文には當方運賃負擔可致候

臺北市入舟町一丁目
合名會社 張 德昌商行
電話一一三九番・一五五番
振替臺灣一一六五番　電略トクヌヘト
1.57

タバコのみの
歯磨スモカ

進化！進化！が
からおかし　タバコの
脂に　歯を染める人！

定價三十五錢
各藥店小間物店に
あり

814

舊臺灣民衆黨員が二派に分れて闘爭

故蔣渭水氏の愛妾派と蔣渭川派

大衆講座を廻つて訴訟沙汰

昭和五年二月中に臺灣民衆黨が解散を命ぜられ、更に昭和六年八月同民衆黨黨首であつた蔣渭水氏が物故して以來同黨幹部間の利權爭ひの種として問題視されてゐた市内建成町二丁目二十四番地大衆講座（煉瓦造一棟當時價格五千六百圓で蔣渭水の名義で購入したるもの）を取り卷いた種々の

暗闘は 去る九月二十五日故蔣渭水の遺兒蔣松輝、松年の叔父蔣渭川（蔣渭水の弟）の兩名が蔣渭水氏の愛妾陳氏甜及び甜の[illegible]陳[illegible]氏を相手取り北署司法係へ文書僞造横領罪として告訴したことによりその醜悪なる爭ひを天下に暴露する事となつた、右につき探査したところによれば、故蔣渭水が黨の最高幹部として臺灣民衆黨を支配してゐた時昭和五年一月に民衆黨の宣傳機關として前記大衆講座の建築物を蔣渭水の名義で五千六百圓で購入したが、同年二月中に民衆黨が解散を命ぜられたので同年三月中に蔣渭水は黨の幹部たる陳其昌外四、五名等と黨の財産整理方法につき

協議し た結果「黨の負債五千七百圓を全部蔣渭水に於いて引き受け支拂ひをなすべく黨の負債機關たる前記家屋の所有權を蔣渭水個人に移轉する」旨を決議し、蔣渭水が前記家屋の所有權を取得した。ところが蔣渭水は前記家屋の購入その他で自分の愛妾市内太平町四丁目二〇二番地陳氏甜の從兄陳[illegible]から四千五百圓の借金をしてゐた事から前記家屋所有者を甜の名義に變更し、昭和六年八月蔣渭水は「大衆講座は自分の所有になつてゐるから死後はこれを賣却し負債を整理してくれ」との遺言を殘して死亡したので

愛妾は 蔣の遺言を守り前記家屋を本年八月十八日に[illegible]陳氏[illegible]に賣却し其の所有とし[illegible]て地方法院に登記した、その後これが蔣派員の知るところとなり、就中蔣派一味のものとして種々監視した蔣派幹部陳其昌の反對派なる同じく蔣派幹部黄成枝以下の工友總聯盟の知るところとなつたので愛妾甜派と渭川派の二派に分れての大暗闘となり「前記家屋は蔣渭水一個人のものでなしに臺灣民衆黨と信託關係にあるものを甜がその所有權を取得する事は出來ない」とか又は「蔣渭水の死亡後黨の幹部

立會の 上で只の價格四千五百圓を二千三百五十圓に打ち切り金三百五十圓は同年十一月末日に殘り二千圓は同年十二月末日に支拂ふべく妥協が成立し同年十二月中に三百五十圓を支拂つてゐるのに妥協に背き右家屋を甜が自に賣却したのは文書僞造横領である」となし右内容を列記して北署司法係へ告訴するに至つたものであるが果して何れへ軍配が上るか興味ある問題として一般世人注視の的となつてゐる

早大に對して御内帑金を御下賜

創立五十周年記念に際し

【東京三十日發電通】天皇陛下には來る十八日創立五十周年記念祝典を擧行する早稻田大學に對し私學御奬勵の思召を以て秩父宮殿下を御差遣あらせられ、更に一萬圓の御内帑金を賜はる旨御沙汰あり一兩日中に御差遣されることになつた

踝から切斷された女の片足漂著

基隆郵便局裏岸壁で發見

奇怪な謎の事件

【基隆電話】三十日午後三時過ぎ基隆市朝日町防波堤岸壁附近に踝より切斷された左足のみが漂着したのを船夫が發見届出たので基隆署より[illegible]がかけつけ件の足を本署に

持歸り 署内醫務で淸水刑事主任、伏田警部らが世にも奇怪な檢視を行つたが九文六七分上品な足で、上の端は肉ははがれ爪と言ふ爪は全部取れてゐた、結局女のものと言ふ事に一致、いつ切斷されたものかは判明せぬが伏田警部の鑑定では二、三週間經過したものとの事である

露出し た骨は恰もたたき割つた如く切口が亂雜で如何にして切斷されたものか不明である溺死體から魚類が喰切つたものか墓地から犬が掘り出したものか、或は第二のバラ〜事件かと色々想像はめぐらされてゐるが該當心當りの家出人もなく何らの手掛となるものもないので謎の事件として一同困惑してゐる

全島國語演習會

十二月三日嘉義で開催

【嘉義】全島國語演習會は十二月三日（土）午前九時から午後四時迄、嘉義市に於て第十九回國語演習會を開催するが出演人員は左の通り

一、國語講習所生徒及び國語普及會生徒、州二名、廳一名

職業戰線潜行記（四五）

T記者

天晴れ大和尚が生臭坊主に轉落

カフエーで酒と女に陶醉

扇太鼓を叩きながら(3)

第二夜です。昨日の朝のコツもすつかりとれ托鉢のコツも大分呑み込めました。今夜こそは何かモノにしなければなりません 家を出たのが七時頃です。昨日に見ぬ托鉢振りを示しての設定です。鍛錬の苦行日蓮の風貌も新くばやと天下の大和尚氣取りで濶歩してゐる間に日頃唱へ[illegible]れた法華經や御妙題の文句が次から次と頭に浮かんで來る

「我れ日本の柱とならん。我れ日本の眼目とならん。我れ日本の大船とならん等と誓ひし願ひやぶるべからず」

「法華經と申すは手に取れば其手やがて佛になり口に唱ふれば其口即ち佛なり」

「我不愛身命但惜無上道」

「日蓮は日本第一の法華經の行者なり」

「惡と鈍とは數けども涙おちず日蓮は泣かねども涙ひまなし」此の涙は世間の事に非ず、但偏に[illegible]法華經[illegible]故なり」

× ×

記役を迎つて此處まで來れば庭院以て身も心も衆生濟度の使徒であるかの如きウヌボレで充たされる。

「未だ度せざる者は度せしめん未だ解せざる者は解せしめん。未だ安ぜざる者は安ぜしめん。未だ涅槃せざる者は涅槃を得せしめん」

との大發願とならざるを得ません。然るに此の大慈も須臾にして何處へやら。僕はカフエーNの前に立つたのです。

× ×

瞑目しつつ一心に[illegible]の自我偈を誦し終りましたがカフエーでは誰も相手にして呉れません。「まま上中を覗き込んでやれ」とばかりにクカ〜と闖入したものです。客や女給が呆きあきれて僕を注視したのも無理もありません。笠を取れば。

「マアどうしたの、今夜は變裝くらべ？」

「ウンまあそんなもんだ」

「昨日のターさん來てゐるのよ」

と衣の袖を引張つて連れて行くではありませんか。笠を脱げば[illegible]までの壁へ。ターさんに勸められる儘にビールを三杯たて續けに引かけました。ターさん莊氣を出して連れのお客や女給から一圓銅貨四枚をかき集め。

「さあ進ぜますから一つお經を」

金は受取つたがお經は讀みたくない。場所柄と場合を考へてゴマカシ文句を二、三分……。

「時にターさん。カフエーや料理屋は托鉢を願さがられぬと聞くが、中にもどこが一番よく呉れるかネ」

「K家に行つて見イ」

その晩K家に向ひました。門口に立つや否やK家の隣の犬が猛然と吠え立てて寄せつけません。

「此のドラ犬め！俺を誰だと思ふ毎日通ひに來るのとはチヨツト違ふゾ。隣の犬のくせにいらぬ世話をしやがつて畜生ツ」

と怒つて見たが嚙みつかれ相ですから恨めしげにスゴ〜と退却しました。次の託鉢は

「この姿でバスに乘り込んでやれ」

とて停留所へ（つづく）

（寫眞は大和尚氣取りの記者）

二、本年度卒業すべき公學校兒童にして優秀なる者州男女各一名　廳一名

三、青年訓練所、公民講習所、卒業生指導會等の青年補習教育施設に於て教育を受くる者にして成績優秀なる者、但し公學校卒業一年以上を經過せる者、州男女各二名、廳一名

四、青年團員　滿十六歳以上滿二十歳未滿にして公學校卒業後他の學校に入學せず一箇年以上團員にして熱心に活動したる者、州男女各一名　廳一名

基隆秋季野球火蓋を切る

【基隆電話】基隆秋季野球爭霸戰は一日午後一時から出場二十チームの入場式あつて愈々火蓋を切る事となつた

滿洲里領事館は滅茶々々に破壞

山崎領事、松井署長監禁されたとの說

【ハルピン三十日發電通】滿洲里より歸來したロシア人旅客は山崎領事が暴徒に監禁されてゐるとの說を齎したが、その後の消息に依れば滿洲里の領事館は兵變の際窓硝子器物等を滅茶々々に破壞され、松井領事館警察署長以下警察官數名暴徒に拉致されたとの說あり、邦人男婦更八名も生命を案ぜられてゐる

【ハルピン三十日發聯合】當地に達した情報によれば滿洲里の今回の兵變に際し我滿洲里領事館警察署長松井春一氏は暴軍のため拉致されたるものの如く生命を懸念されてゐる

劉湘軍成都に向ひ劉文輝軍に進撃

某國の使嗾による

【南京三十日發電通】四川省の形勢悪化に關し中央部では探索に附してゐるが情報に依れば二十三日頃より劉湘軍は突如行動を起し重慶方面から成都の劉文輝軍に向ひ進撃を開始し之がため西錢軍と對峙中の劉文輝は背部に敵を受け已むなく西錢討伐を中止し劉湘軍に當ると共に中央部に調停方を依頼し來たが中央では適策なく狼狽してゐるがその背後には某國の使嗾ありと成行重視さる

大逆事件事實概要

きのふ司法省から發表

【東京三十日發電通】司法省發表李奉昌に對する刑法第七十三條の罪の被告事件事實概要左の如し

一、被告李奉昌は朝鮮京城府龍山[illegible]李[illegible]球の二男に生れ、幼兒[illegible]の家庭に於て擴造せられたるも家道沒落し京城府龍山町私立文昌學校を出でたるのみにて大正十四年十一月大阪に出でた[illegible]後職を求めて阪神、東京を轉々する中身邊の支障等に依り民族的邪推に陷り着色に身を崩した結果、局面を展開せんとして昭和九年十二月上海に渡航したり、然るに同地に於ても就職意の如くならず失望落膽の極何處にも安住の地を見出し得ざるものと思惟するに至りたる折柄不逞の彼等の徒故なる思想の影響をも受け焦躁孤疑自ら安んずること能はざりし被告人は[illegible]ねて陷りたりし民族的邪推に拍車を加へられ、不逞の徒等の企圖する朝鮮獨立促進に關する煽動に動かされ畏くも陛下に危害を加へ奉らんことを決意し、上海にて入手せる手榴彈二個を携帯し昭和六年十二月十七日同地出帆の氷川丸に搭乘し同月十九日神戸港に着したる後同月二十二日上京し淺草區松淸町尾張屋旅館に投宿し只管その機會を窺ひ居りたる所、新聞記事に依り昭和七年一月八日東京市外代々木練兵場に於て陸軍始觀兵式擧行され天皇陛下行幸あらせらるべきを知るや被告人は此機に兇行を犯し[illegible]り所期の目的を達せんと欲し、前記手榴彈を洋袴の左右衣囊に各一個づつ納めたる上東京市麹町區外櫻田町一番地先警視廳正玄關前に到り奉拜者に混じて御鹵簿を擁し同日午前十一時四十四、五分頃御鹵簿その前方に差掛るや、鹵簿中の宮内大臣坐乘の馬車を御料車なりと誤認し、畏くも天皇陛下に危害を加へ奉る意思をもつて洋袴の右衣囊内に忍ばせたる手榴彈一個を取出し約十間隔りたる所より右馬車を目蒐けて投擲したるが、同手榴彈は同馬車附近にて炸裂し馬車の[illegible]其他の箇所に損傷を生ぜしめ且つ供奉者及び近衛騎兵の乘馬各一頭に創傷を加へたるも陛下には何等の恙あらせられざりしものなり、

二、本件犯罪は刑法第七十三條に該當し大審院の特別權限に屬するを以て被告人を逮捕し、その訊問を終るや東京地方裁判所檢事正は即日事件を檢事總長に送致し檢事總長は裁判所構成法及び刑事訴訟法の規定に依り直ちに大審院長に豫審を請求し、大審院長は東京地方裁判所判事に豫審を命じ同判事は同年六月三十日その取調を終り意見書を添へ送付し大審院は檢事總長の意見を聽き同年七月十九日公判開廷の決定をなし同年九月九日受命判事は公判準備のため被告人を訊問し大審院特別刑事部は同月十六日公判を開き即日結審したり

三、因に被告人の現在に於ける心情を察するに被告人は他人の煽動に乘り大逆を敢てなすに至りたる[illegible]を恐懼とし居るものの如し

首相、外相がレコード吹込み

公共團體、學校にレコードを配付

【東京三十日發電通】齋藤首相は普く國民に自力更生の決意を促すためその趣旨をレコードに吹き込むこととなり、三十日午後一時より官邸にてコロンビヤ蓄音器會社の技師が出張して吹き込みを行つた、首相のレコード吹き込みは初めてであるが首相は落ち付き拂つた態度で演說原稿を持ちながら自力更生の國策演說で約六分三十秒をもつてコロンビヤ十吋レコードの片面に吹き込みを終つてにこにこ顔であつた、次で内田外相も同樣帝國外交方針を國際聯盟問題から滿蒙問題に對する帝國政府の態度に付き例の大きな調子で吹込んだ、このレコードは各國公共團體や學校等に配付されることになつてゐる

速力は遅いが颱風本島に近づく

東部と南部の海上は風浪高まりつつあり

三十日午後六時四十分臺北測候所は左の如く海上警報を發表した

颱風は北緯十七度半東經百二十七度、即ち恆春の南方凡そ五百二十浬の海上にあり中心示度は七百四十八粍强度にして本頭來進行速度大いに減じ時速凡そ六浬をもつて西北に進行してゐるそのため本島の東部及び南部海上は共に風浪高まりつつあり明日もこの狀態をつづけるであらうから同方面の小型船舶、漁船等は大いに注意を要す

鐵道の代金引換けふから實施

充分の御利用を願ひます

小川運輸課長語る

愈々決定を見た鐵道の代金引換制度はいよいよ十月一日から實施されることになつた、鐵道部小川運輸課長は語る

いよいよ一日からやります、運送業者にはいくらか影響するかも知れません、しかし郵便の代金引換とは大體荷物の性質から分れるでせうし遞信部の方には殆んど影響はないと思ひます充分の利用を得て商工業界に益することを望んでゐます

臺北州の消防會議

九日宜蘭で

臺北州消防會議第六回は左記の通り十月九日午後二時より宜蘭街公會堂に開催さる

日時　十月九日午後二時—四時迄　同十日午前九時—午後四時

會議の順序　第一日　會長訓示宜蘭消防組實演　第二日　諮問事項、協議事項、指示注意事項

會議參列者　關係警察課長、同郡長消防組小頭以上

尚九日には宜蘭公會堂で宜蘭消防組創立十周年記念式を盛大に行ふ筈

刑事殺し犯人死刑を求刑さる

犯人許能得は冤罪を主張

判決言渡は廿一日

昭和五年八月十六日汐止派出所に於て臺北州七星郡汐止分室勤務吉野刑事を慘殺した事件の被告臺北州七星郡松山庄山下[illegible]九一番地[illegible]許能得（こ）にかかはる殺人事件の控訴公判が三十日午前九時より高等法院覆審部刑事部法廷に於て堀方裁判長伊藤檢察官かかりの下に

開廷さ れた被告は前回の陳述を認め、直ちに伊藤檢察官の論告に入る

「被告は犯行を全然否認したが、既に幾多の證據によつて明かである。即ち先づ被告の目尻に瑕があり著しい特徴となつてゐるが、兇行直後逃亡の際犯人を認めた者の證言によれば犯人には特徴があつた第二に有力な證言として黃天從、黃天保の兩名が犯行を目撃し犯人は被告なる旨を述べてゐる、而して後に此の證言を翻したのは被告が無賴漢であるから

後難を 恐れた爲めである、第三に被告が犯行後逃亡中に逃れ刑事を殺したと知人に告げた事第四に犯行現場に殘された血液を檢すると凡そ六パーセントしかないといはれてゐるAB型血液型で被告のそれと合致し又其の中の[illegible]も被告のものと同一なる事が推定によつて明かである、其の他衣服には血痕があり且つ被告の主張する不在證明は虚僞である、以上の證據により犯人は被告に相違かない」

と述べ、更に

「被告は有名な無賴漢で外出には兇刃を携帯し、白晝公然と巡査に反抗、之を殺害したるは兇惡無比」

として死刑を求刑、被告は

流石に 落ち着きながら不安な目附きで時々唾を飲む次に弁護人武井、山邊兩弁護士は被告は全然無罪なるべきものであると前提して

「司法警察官の捜査方針が一定せず、且その方法も徒らに感情に奔り、功を急ぎ無理が多々あり、許能得が犯人なりと見込みをつけるや、被告に不利な證言のみ取上げ、之に有利な證言をなしたものに對しては僞證する程の挙に出でた」

と詳細に例をあげて警察の捜査に自白調書の信ずべからざるを論じ犯行當時の狀況に就いても警察の

取調べ が事實の眞相に遠ざかつてゐる事實を列擧し、檢察官の論告を一々反駁して二時間半に亙り熱辯を揮ひ眞犯人は必ず他に在りとして無罪の言渡しを望んだ弁護人の弁論後被告も依然冤罪を主張し眞犯人の搜査を希望した斯くて正午近く閉廷したが果して有罪か無罪か有罪とすれば死刑か否かの興味ある判決は十月二十一日言渡される筈

本社工場參觀

三十日臺北第二小學校兒童百十八名は川[illegible]訓導引率[illegible]

北滿水害の義捐金

昨日で締切る

北滿の水害に對する本社募集の義捐金は被害地へ急送を要する關係もあり社告通り三十日を以て締切つた、但し三十日中に送金されたものにして未着の分は一日以後に於ても取次ぐ筈である

秋季採集旅行

博物學會では二日（日曜）に左の如く秋季採集旅行を行ふ會員は勿論一般人士の參加を希望すると云ふ

一、場所と時日　十月二日午前八時臺北驛に集合し同八時十分發列車で士林下車、七林水源地に向け採集、芝山巖に到り晝食、午後も採集研究、三時頃歸北

二、費用　汽車賃二十錢

けふの催し

△臺北秋季競馬第三日　午前九時　練兵場

△北商對二師野球戰　午後二時　圓山球場

△サッカー聯盟秋季リーグ戰　第一日午後四時新公園

△日本觀光協會　博物館にて

△太平公學校故者追悼會　午前十時より同校講堂にて

△老松公學校運動會　前八時半から正午まで同校庭にて

北滿水災義捐金領收報告（二）

一金拾圓也　宗風旅館花朝流生花和風會會員一同殿

一金參圓也　鬼丸[illegible]殿

一金參圓也　[illegible]婦人會殿

一金拾圓也　姿商販賣株式會社殿

一金拾圓也　同　社員一同殿

一金拾圓也　王[illegible]殿

小計金四拾四圓也

累計金貳千五百拾參圓也

臺灣日日新報社

滿洲及對岸將兵慰問袋領收報告（二）

臺灣日日新報社

一慰問袋貳拾五個　臺北商業學校[illegible]年生一同殿

一慰問袋貳拾個　福田吳服店々員有志殿

一慰問袋拾六個　五股公學校職員生徒一同殿

一慰問袋拾個　[illegible]

一慰問袋五個宛　京[illegible]內地人從業員一同殿、三東[illegible]公學校職員一同殿、依田ハル殿

一慰問袋參個　鈴木[illegible]殿

一慰問袋貳個宛　南門工場[illegible]殿、同[illegible]殿、不二[illegible]殿、[illegible]殿、上[illegible]野殿、金子ひろ子殿、大澤[illegible]殿、五股信用購買利用組合殿

[illegible]

今秋特別興行

浪花亭綾太郎

東西浪曲名人大會

京山華千代

初日（木）　榮座

特別廣告

皮膚病黴毒專門

醫學士　大栗巖

臺北市新起町二ノ十　電話六五〇

松竹　高田浩吉[illegible]

日活超特作　オールトーキー　海江田讓二　酒井米子主演

[illegible]の嵐

上海の快男兒

世界館

漢文臺灣日日新報

津頓卿報告關係印刷物

恐洩滿外部嚴重監視

對打字女其他各附監視員

二十九日奉天電。律頓報告。目下印刷中。至公表時。不欲漏洩外部。警戒嚴重。對翻譯、校正員擔當者。一々附特別監視員。如原稿轉送。係員往來。悉用監視專用自動車。而作副本之打字女。及印刷部。製本給仕。全部附私設看守。即食事後于湖畔散步立話。便有監視人注意。監視極周到。如此警戒。爲聯盟以來未曾有。諸監視者迷亦大苦。甚望二日午後一時公表時刻屆時。而解放之也。

三十日定例閣議

當務大臣報告時事

三十日東京電。三十日定例閣議。午前十時。于官邸開會。齋藤首相以下(高橋藏相缺)各閣僚出席。由小山法相。就大逆事件所關。報告三十日判決。次荒木陸相。就滿洲里方面情況。「目下以飛行機。詳細視察。因飛行機未歸還。詳細不明。然據關東軍之報告。護路軍當其保護」繼由內田外相。就律頓報告書。爲面交外務省。擬爲至急翻譯。正午散會。

俄恐失既得權益

希與滿正式交涉

二十九日奉天電。事變以來。東鐵收入大減少。長此放置。則俄國之既得權益。恐于喪失。故俄就東鐵權益。希望與滿洲國外交交涉。而滿洲國以先決條件。希望俄國之正式承認。俟近歸國之奉天總領事。由莫斯科歸任後。正式開始交涉。

李奉昌大逆事件

事實概要發表

三十日東京電。司法省發表。關李奉昌以刑法第七十三條。對被告事件。事實概要如左。

一、被告李奉昌。生于朝鮮京城府龍山李鎭球之二男。自幼兒爲撫于富裕家庭。其後家運中落。俄畢業京城府錦町私立文昌學校。大正十四年十一月至大阪求職。流落阪神東京無所依。遂陷于民族的偏見。身耽于酒色。爲打開局面計。昭和五年十二月渡上海。同地就職亦不如意。失望之後。以爲無沉身之地。終受不逞徒輩鼓激。使嚮彩響。生憔狐疑。不能自安。且因被告人自夙陷于民族的偏見。遂被朝鮮獨立促進所關不逞徒輩所煽動。決意危害陛下。在上海入手榴彈二個。于昭和六年十二月十七日。搭乘同地出帆氷川丸。同月十九日抵神戶港。同二十二日上京。投宿淺草區松滿町尾張屋旅館。只俟其機會。嗣知昭和七年一月八日。東京市外代々木練兵場。舉行陸軍觀兵式。天皇陛下行幸。被告人欲于此處犯鹵簿。以逆所期目的。將前記手榴彈。納于洋袴左右衣袋各一個。而至東京市麴町區外櫻田町一番地前警視廳正玄關前。混于奉拜者。同日午前十一時四十四、五分。迨鹵簿經過當前面。以宮內大臣坐乘馬車。誤認爲聖駕。意欲加害天皇陛下。取出洋袴右衣袋內所藏手榴彈一個。目指約距十間之同馬車投擲。該手榴彈于同馬車附近炸裂。馬車胴底。其他損傷。且供奉御旗持者及近衛騎兵乘馬各一頭創傷。唯幸陛下無恙。

二、本件犯罪。該當刑法第七十三條。以其屬大審院特別權限。將被告人逮捕訊問後。東京地方裁判所檢事正。即日將事件送交檢事總長。檢事總長依裁判所構成法及刑事訴訟法規定。立直請求大審院長豫審。大審院長。命東京地方裁判所判事豫審。同判事。于同年六月三十日訊問告完。添意見書。將書類及證據物件。送附大審院。大審院聞號檢事總長意見。決定同年七月十九日公判開廷。同年九月九日。受命判事爲公判準備。訊問被告人。大審院特別刑事部。同月十六日開公判。即日結審。

三、又察被告人現在心情。被告人因受他人。煽動敢爲大逆。甚以爲悔。

際州協議會改選

平塚總務長官談

州協議會員改選。每二年爲一期。今回爲第七回。今回所任命五州百三十名中法定協議會員除外。再任者百名。新任者三十名。內中內地人七十四、本島人五十六。與前回同。自職業別觀之。以會社銀行組合役員之五十二名爲最多。次則商業二十三。農業十八。醫師十五。辯護士十。公吏(街庄長)十、操觚業者二。選任之際。基於州知事之內申。病氣及其他事由而外。多係再任。學識名望之有。固不待論。並由精通於地方事情。及富公共的精神之人士中。而嚴選者。新人物相當。得見推舉。而任命夫地方一流人物。爲極可喜者也。余思此後依各州協議會員之努力。州政之向上。可得期待。新協議會員諸氏。其各勢心。克盡職責。只調期待幸甚。

中外要電

邦人被暴徒虐殺

東鐵西部線布哈圖之邦人理髮師梅野若次夫妻。被暴徒虐殺。

蘇炳文表忠誠意

呼倫貝爾叛亂責任者蘇炳文。二十九日對齊々哈爾政府。目下正極力鎮壓事變。以後對滿洲國。誓以忠誠而表示意思問題。當以政治的解決。

我特務機關避難

據後所判明。滿洲里我領事館員特務機關。二十八日。因危險迫近。乃乘俄領事提供自動車。避難安全地帶。

文輝軍腹背受敵

四川省形勢累化。中央部極爲秘密。據所確報。二十三日。劉湘軍突起行動。由重慶方面進擊成都劉文輝軍。爲是與西藏軍對戰中之劉文輝。腹背受敵。不得已中止西藏討伐。以當劉湘軍。竝對中央部請爲調停。然中央無適策。殊爲狼狽。蓋其背後。有英國使嗾。前途堪重視。

竹山公卒業生

指導講習修了

竹山公學校。自客月十九日。開催中之卒業生指導講習。至同月二十八日。滿十日間。是日下午四時半起。在同校雨天體操場舉閉會式。有朝倉郡守。等列席。首由山口校長。報告講習經過。次授與賞品。校長講評。郡守訓示。林如璋氏講話。卒業生總代答辭等。繼開茶話會。及演奏蓄音器。至同六時頃散會。聞今回成績。較前更佳。

時評

○調查團報告書。爲全世界一問普慮。決定二日發表。當中氣相。有可窺知。所謂日本六分有利者。果事實耶。

○日蘇兩國事。兩國自解決。理當然而不然。致西諸鄰在聯盟總會。非難兩國中有一違約。奈何。

○拓務省。謀統內地爲地經濟。時局匡救之際。確屬爲所必爲。然只設小規模委員會。能副所期與。

○東京市。合併市外町村。人口多至五百萬。爲世界第二大都市。復興後反增大。足以見當路經營之苦心也。

○全島州市協議會員。及街庄長。新任發表。有無合於民望。能否共濟時艱。輿論好敗正評之。

○李奉昌大逆。判決死刑。當此思想淆亂之秋。可以收懲一儆百之效矣。

○稻江有在旅館殺妻。水上有因盜竊傷人。新巷有暗中行兇。究其理由。皆不宜殺之至死。而卒或死或危。加害者野蠻兇惡。可以想見。不當處之嚴酷乎。

社會課長

任高橋秀人氏

江藤氏長稅務

督府審議室勤務之高橋秀人氏。觀任命當時事情。亦係暫時勤務。去三十日發表異動如下。高橋秀人氏。命文教局社會課長。名和仁一氏。命督府官房會計課長專務。而社會課長江藤昌之氏。命爲財務局稅務課長云。

氷共同計算所

不承認氷組合

組合員協議抵抗方策

臺北市內氷製造業者大日本。臺灣大和、穀泉、高砂士林等。合同組織之氷共同計算所。其生產氷。槪由共所承認之氷販賣組合。而依出於仲買人、小賣人。及一般需要者。迨去三十日午前十時。忽以組合員。不履行規約爲理由。由計算所代表者西中勘治郎氏。以文書通知該組合理事長大塚芳次郎氏。決定自十月一日起。不承認該組合。爲是。該組合不得不陷于解散。急由大塚氏。輒通知組合員。於同日午後二時。在組合內。協議抵抗方策。查該組合之設。爲昭和五年夏季。北部氷界混亂。臺灣製氷契約販賣人陳深根。康有兩氏。及穀泉製氷契約販賣人賴克明。陳水勝兩氏。暨大日本製氷專屬販賣人大塚芳次郎。戶田藤吉。陳皆得諸氏。競爭激烈。氷塊每塊三十五貫崩落至三十錢。是故由嘉義徐乃庚氏。出爲奔走。欲圖氷價協定。網羅前記各氷會社。於同年十一月一日組織氷共同計算所。同時承認會社關係諸氏所組織之氷販賣組合。而直營至今日。故組合員。咸謂氷組合。與氷共同計算所。步調一致。若只計算所存在。氷組合消滅。殊爲不當。或涉及於法律問題。亦未可知。現正考究中。由此觀之。氷界將有一番大變動。前途殊令人注目云。

五州協議會員任命

新任臺北州七名新竹州五名

臺中州十一名臺南州四名高雄州三名

督府三十日午後三時。發表五州協議會員任命。其中新任者。臺北州七名。新竹州五名。臺中州十一名。臺南州四名。高雄州五名。其姓名詳錄如左。

臺北州　○鼓包美。吉田坦藏。高須晴太郎。小宮元之助。郡松一造。中辻喜次郎。簑和藤治郎。谷口岩。三卷俊夫。近藤有台。山中佐太郎。小寺新一。○有田勉三郎。陳天來。蔡彬淮。○郭邦光。許智貴。魏淸德。林熊光。松本晃吉。和泉種次郎。石坂莊作。○今關德藏。○范實勳。陳定國。田中淸。佐藤德治。黃再壽。○山磯榮。劉秋鋼。山本義信。陳炳俊。○盧阿山。

新竹州　淸水源次郎。○桑原佐一郎。鈴木壽作。松橋達生。鄭聰恭。木山直枝。羅享錦。○何友家。○高添文磨。○吳鴻森。○淸木行禮。山本新太郎。宋燕貽。○姜瑞昌。陳調元。鈴木伊勢教。劉韻欽。殷添審。

臺中州　一瀨源五。○大竹勇。森部穎。宮原武熊。常見秀夫。安田稻實。小室興。田原哲次郎。葉淸耀。陳炘。黃朝淸。○蔡米造。○持田二郎。呂季園。○賴雲祥。○王燕讓。中津德治。○野口牛之助。○甘得中。○黃憲哲。○津田尙正。楊春木。小林正之介。林伯餘。洪火煉。松尾武吉。○深山要助。○林如璋。

臺南州　筒井淸良。鹿沼留吉。○栗山新造。佐藤三之助。佐佐木紀綱。宮本一學。越智寅一。和田一二三松。川淺虎三郎。辛西淮。石秀芳。劉明哲。○小西國平。眞木勝太。早川直義。加土蜂吉。○白井一。勝田素章。賴雨若。佐藤覺一。黃則儀。梁道。中川蕃。郭谷。高添旺。勝又騏。林天福。江文蔚。葉淸泉。永井淸次。林振聲。蘇顯藜。○王國村。

高雄州　吉田吉人。高橋傳吉。中村一造。楠田金之丞。○井上知博。陳光燦。陳啓峰。楊緒。橋本安博。白石喜代治。陳順和。○阿久澤脖。

中州農會

斡旋肉豚販賣

一日開辦

臺中州農會。爲斡旋販賣農產物。於本一日起。開辦斡旋。第一日擬辦理內豚。皆由員林。大甲。北斗各郡搬出。經農會在家畜市場羅出。而豐原。埔里。南投各市場。亦由該郡下供給。該會自開辦至明年三月末日。按辦理豚數。臺中市六千八百頭。豐原三千二百頭。南投二千一百頭。彰化八千二百頭。埔里二千四百頭。員林五千頭。顧該會開辦肉豚。最受打擊者。係各豚仲買業者。而市內有三軒問屋。皆由百餘名豚販。赴各庄定購。然後搬出委前記三問屋羅出。彼等若農會開辦。即陷于廢止狀態云。

臺南愛鳩會

舉發會式

臺南州下傳書鳩飼養熱。已達極點。愛鳩家施光水氏。及安平陳明來兩氏。乃與神戶愛鳩會。於去二十三日。先開發起人會。訂來十月一日。舉發會式。在臺南公會堂。展覽優秀鳩。竝鳩具附屬品。供一般觀覽。且大放傳書鳩競翔云。

基隆各校

開體育會

基隆郡教育會。及聯合青年團。訂本一日午前十時。在瑞芳運動場。開小公學校兒童聯合運動會。仍在該地。開青年團員。學校職員合同體育會。又基隆中學校。二日午前七時。在校庭開體育會。基隆高女。本一日午前十時。在同校庭開運動會。

覆面强盜

懲役六年

去五月二十五日午前三時。宜蘭郡礁溪庄礁溪信用組合。覆面强盜執臺灣刀踏入。猶迫宿直員林木鎮。開金庫。刼去現金千九百餘圓。因此犯人。即礁溪驛附近避病舍居住人高阿土。年四十。對於此案。二十九日午前十時。在臺北地方法院刑事合議部。由[illegible]裁判長。判決懲役六年云。

蛇傷斃命

桃園郡蘆竹庄坑子口徐慶龍。去二十八日。在庭園除草中。誤觸雨傘節蛇頭部。致左手中指第一節。被其咬傷。未幾斃命。

鐵道現業員

勤勉手當復活

按本月中支給

既報鐵道部。凍停止現業員勤勉手當。然後運輸成績亦佳。決定八月以降復活。現由係員。計算八九兩月分。按十月中旬支給各員。顧該支拂停止。僅四個月。今回再見復活。全行三萬從業員。無不喜躍云。

詐欺竊盜犯

假判任官

判決懲役四年

熊本縣菊池郡川原村人。現往所不定。詐欺竊盜前科五犯原川正則。年二十五。本年七月一日。出臺南刑務所。就雇於臺南市東門町某洋服店爲集金。橫領洋服代八十圓。又八月上旬。向同市田町世界館矢野新三。騙取入場券二百枚。價格九十圓。乃以一枚二十錢至五十錢之間。廉賣於人。八月二十五日。無錢飲食五圓。翌二十六日。在泉町百四番地山木巷一宅中。竊取文官制服。假爲判任官。往新町遊廓一福亭。及明月樓。無錢遊興約三十圓。爲臺南署川田。陳兩刑事拘去。今二十八日午前九時。在臺南地方法院。受判決懲役四年云。

臺北市協議會員

轉任州協一人新任三人

街庄長再任九人新任兩人

臺北州。三十日。發表臺北市協議會員。及街庄長。其中由市協轉州協者。只郭邦光氏。爲臺北市華南銀行副總理有田勉三郎氏。而新任者。元市協鈴木重嶽。辯護士金子光太郎氏。大稻埕本島人醫師台詡會長元新竹州協翁瑞春三氏。其他全部再任。又街庄長新任者。只內湖郭華讓。瑞芳宮川三二兩氏。其他全部再任。基隆市協議會員改選則。則屆來十二月云。

安田勝次郎。(元)鈴木重嶽。南政吉。近藤滿夫。星加彥太郎。德丸貞二。村崎長昶。谷山愛太郎。高橋猪之助。陳其春。銀屋良之助。陳茂通。重田榮治。黃金生。河東富次。江上恒之。飯田淸。大渠巖。近藤勝次郎。大澤貞吉。張淸港。(新)翁瑞春。楊仲龍。(新)金子光太郎。黃玉對。陳振能。汪明燦。顏川增福。張闓。

命爲臺北市協議會員

街庄長十月一日任命

內湖庄長(新)郭華讓

三芝庄長(再)盧根德

萬里庄長　同　黃棟卿

金山庄長　同　賴宗豐

頭圍庄長　同　中村劣雄

雞東庄長　同　陳純精

蘇澳庄長　同　小辻宇吉

石碇庄長　同　陳捷陞

三峽庄長　同　陳佛齋

土城庄長　同　簡鴻琴

瑞芳庄長(新)宮川三二

臺北新竹

本島人一邊

新州協

全島五州々協重任及新任

森氏。由中壢郡選出。氏臺北醫學校出身者。其令人郎以文吟社長吳榮棣氏。家學淵源。其昆仲皆受相當教育。有合格司法科高文者。姜瑞昌氏。由竹東郡選出。氏現任北埔庄長。爲竹州下有數之資產家。明治三十九年。畢業國校師範部。在該地方。執教鞭有年。爲人溫厚。頭腦明晰。現方傾注全力於地方茶業之改良。

附臺北新市協

臺北新市協翁瑞春氏。爲臺北醫校卒業生中之先輩者。以元係新竹州下大溪郡龍潭人故。曾數任新竹州協。妻府評郭廷俊氏長兄之女。在稻江開業朏新醫院。其子女有入臺北高校。及第一高女者。

罰藥種商

一租人被取消

一密醫被停業

嘉義郡水上庄柳子林人淡藥種商黃木。年五十七。自本年一月起。將自己之藥種商名義。以每月十圓租與同所劉水德經營。今回被當局探知。即以臺灣藥劑師取締規則。去二十九日。被同郡警察課穴井行政主任召往說諭。後宣告營業名義取消。又同所二六二同業。蔣術年六十。因無醫師鑑札。目前有同庄崎子頭大王文明抱病。延蔣術往診。被當道查知。同日命營業停止二個月間云。

阿緱神社祭典

開礎商會

阿緱神社祭典及奉獻催物等。去二十九日午後二時。假屏東會館開礎商會。關係者出席八十餘名。礎商結果。擬組一祭典奉納會。舉渡邊街長。爲委員長。外置副委員長二名。經費按一千圓。以神社及公園爲中心。設備催物等。俟更決定實行委員後。乃決定各町催物。議至同三時半頃散會。

大南澳移民組合

爲糖廍欲變更契約

開組合員臨時總會

蘇澳郡大南澳拓殖製糖公司。昭和四年創立。同年十一月二十三日。向同地移民販賣利川購買組合。締結請負甘蔗式糖廍。當時雙方契約。請負期間爲九箇年。對生產砂糖價要二十五錢。手數料納與移民組合爲利用料。年度生產額。約有萬俵。(目下水圳未成栽培有餘甲)而移民組合、年要負栽培三十五甲以上之責。其後會社發生人事問題。粉料不息。郡守應務課長百般周旋。終難解決。至本年四月。拓殖公司長林木火氏。以不景氣深刻。糖價暴落。經營困難爲理由。向移民組合。提出契約變更。移民組合一邊。亦因不景氣。難以應其要求。去二十八日午前九時。假大南澳公會堂。開組合員臨時總會。是日甲木郡守。武石商工主任。大南澳一長分室主任等列席。午前十時半。由組合長陳乖氏起述開會辭。次移入與製糖公司新契約議題。組合員熱心逐條討論。直至午後二時。始休憩小食。二時餘繼續開會。至四時解散。結局組合一邊。以請負期間延長。及組合員外製糖手數料。由製糖公司選定三十五甲及其他十餘條件。不肯承認。目下甲木郡守對雙方完議。正竭力奔走中云。

基隆

兩委會議

基隆神社建築費。五萬餘圓。本島人側負擔額。一萬二千餘圓。目前月來。小島市助役。及顏國年。許梓桑。潘榮春。三氏于總代迎秋。對多額寄附者。戶別訪問。勸誘寄附。總承諾寄附金額。已達五千二百餘。殘額六千七百餘圓。將以各町生產額爲標準。公平分擔。決定各町之負擔額。然後使町委員。於自己町內募集。市當局。訂來三日午前十時。召集町委員。於市會議室。開礎商會。以決定進行方法。是日有備午餐云。

募慰問袋

基隆市役所。去二十七日。午前十時。邀集各團體。協議滿洲出動軍慰問袋募集事宜。決定募集一千袋。內地人方面八百袋。本島人方面二百袋。目下由各町委員。出爲勸募。限至三日止。集齊於基隆會館。轉送於當局云。

新竹

女選手定

新竹郡下小公學女生。欲參加于十月二日新竹州所開之陸上競技。其參加選手。決定十七名。外選女生一名。計十八名。即粟氏菊妹。劉氏月秋。蔡氏惠。彭氏月妹。陳氏粟招。林氏錢妹。蔡氏養錢。林氏良妹。田氏金妹。邱氏水妹。彭氏甘妹。蔡氏閣。外五名。候補女生郭氏梅英。

自殺未遂

竹郡香山庄鹽水港王錦氏。素憤慨其長媳王方氏枝不孝。去二十五日上午九時。在房內嚥下煤油。爲圖自殺苦悶中。幸被隣人早覺。爲施救得以不死。

嘉義

拘兩無賴

東石郡朴子街朴子人現住嘉義市坤子頭四〇七。無賴漢陳煌飄。年二十六。及嘉義郡水上庄水上人現住嘉義市坤子頭四〇四。無賴漢林旗。年二十。右兩名。曾被嘉義署戒告說業。奈惡性難解。去二十八日午後十時項。在市內西門町遊廓徘徊中。被嘉義署防犯搜查。兩刑事發見。即依違警例。拘二十九天。竝向各地照會餘罪云。

子竊父物

嘉義郡新港庄新港球琳孫首之次男。前科五犯。李朝寫。年二十四。性不良。本月中旬頃。竊取其父球琳用之備品。計七點。價格三百餘圓。不知去向。去二十九日其父首。對同署警課提出在案云。

老媼急死

嘉義郡水上庄大崙人日館[illegible]福氏恐。年六十。去二十八日午後四時頃。在自宅做粿中。突然顛倒。一時陷于人事不省。急延醫治療。至同五時半。遂心臟麻痺死亡。

竹山

秋季淸潔

竹山郡下鹿谷庄。今年度秋季定期淸潔。日程如左。本月一日。牛轀轆。二日。超子頭。三日。大坵園。番子寮。五日。新寮。四日。坪子頂。初鄉。六日。鹿谷。七日。內湖。車輄寮。八日。小半天。九日。內樹皮。十日。大水堀。又竹山庄。亦豫定如左記施行。但若週雨天則順延。同六日。竹山自一區。至五區。七日。竹圍子。下坪。香員腳。洄窩。豬頭棕。八日。和溪厝。坊寮子。中崎。車店子。柯子坑。九日。埔心子一區。二區。江西林。東埔蚋。十日。樂洞。符子林。田子坑。十一日。社寮一區。二區。三區。埔頭。十二日。後埔子。永興。溪洲子。山坪頂。勞水坑。十三日。田子。瑠興。鯉魚尾。十四日。中心崙。頂林。大坑。大鞍。

架橋景氣

竹山庄社寮與集々庄林尾間。濁水溪架設中之大鐵線橋。目下四方人夫。陸續齊集。該工事按三箇年間繼續。總工費按十五萬圓。地方商況。今後可望一番振作也。

獻納鐘鼓

竹山佛教宗迷來寺。今回由臺北新華利茶行主。呂淸銘氏。獻納大鐘鼓一對。價值約三百圓。內大鼓已先配到。鼓面徑有二尺四寸。高三尺。聞大鐘亦不日能到齊云。

詩壇

賀彼唐　廖寒松

正今宵。蟾光如洗。露冷庭閒人寂。流螢點々飛來去。引得蛩聲悽切。中秋節。假客裡光陰。壯志空虛擲。江湖浪跡。恨家山遭危機。消殘壯志。贏得雙鬢白。風蕭瑟。歎。銷愁借道杯中物。杯未潮打空江嗚咽。開愁怎得消渠。螢火先缺。楚天闊。哀鴻叫猿啼。淚泣血。大江南北嘆蝸角紛々。斷手爾虞。沈不醒戈戟。

別有見解。識此經。秦時商鞅之立法猶爭鬪進。是勇於私鬪

嘆々慢

登高試望。莽莽中原。烟雲起滅無休。萬里長江。汒汒猶向東流。殘山剩水誰管。極荒涼抱古今愁。寥淋去賊江南草木。已不勝秋。客裡遙番荷。被西風吹白了少年頭。洲又風竪鶴唳。聽也堪憂。正思乘風歸去。奈三山無處勾留。去無端住亦無由。

庾子山之哀時。正生此中數句。　周春漪評

漢文臺日案內

雜件

毛織物

城內京町松本商行

百分足之

性的偉力

任叔不盡……元氣

眞是潑剌……頭腦

雖健康男女

トツカピン

藥價　三十錠　五十五錠

發賣元　合資會社　丁子堂

東京市

電話　京橋

振替口座東京